



ロケーションフリーテレビ

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。



警告

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の
取り扱いかたを示してあります。**この取扱説明書をよくお読み
のうえ**、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管して
ください。

locationfree

Airboard

**エアボード
LF-X1**

目次

エアボードって何？	7
こんなことができます	8
各部の名前とはたらき	10
カスタムパネルの取り付けかた	14
ベースステーション用スタンドの取り付けかた.....	14

接続と準備..... 15

箱の中身を確認する	16
モニターとリモコンの使いかた	17
テレビアンテナをつなぐ	18
電源を入れる	19
テレビチャンネルを設定する.....	22
インターネット用の回線をつなぐ	25
回線の設定をする	29
メールの設定をする	35

さあ、使ってみよう 37 ページ

インデックス（メニュー）を表示する	38
キャプチャー（画面保存）する	39
テレビを見る	40
ビデオを見る	41
ホームページを見る	42
メールを使う	43
アルバムを見る	44

 アルバム	83
アルバムの画像を見る	84
アルバムの基本画面	87
画面に絵を描く [お絵かき].....	88
アルバムを使うときの便利な機能	90

 文字入力	95
文字を入力する	96
キーボードの各部の名前	97
ソフトウェアキーボードを使って文字を入力する	103
予測入力を使わずに文字を入力する	109
選んだ文章を他の場所にも使う [コピー / 貼付].....	110
よく使う単語を登録する [ユーザー辞書].....	111
市販のキーボードを使う	113

 “メモリースティック”	115
“メモリースティック”を使う	116
“メモリースティック”を初期化する.....	118

 印刷	121
プリンターをつなぐ	122
印刷する	123



その他の便利な機能と設定..... 127

画面の明るさを調整する	128
画質を調整する	128
音質を調整する	129
時計を合わせる	130
省エネタイマーの時間を設定する	131
オフタイマーを設定する	132
テレビチャンネルを手動で設定する	133
操作音を消す	136
ワイヤレスチャンネルを手動で変更する	136
家庭内 LAN で使うとき	138
外出先でエアボードを使う	140
ワイヤレス LAN について	145
本機をお買い上げ時の設定に戻す	148
メモリの残量を確認する	150
タッチペンの位置を調整する	151



他機器との接続 / 設定 153

他機器をつなぐ	154
画面上のリモコンで他機器を操作する	156



その他..... 159

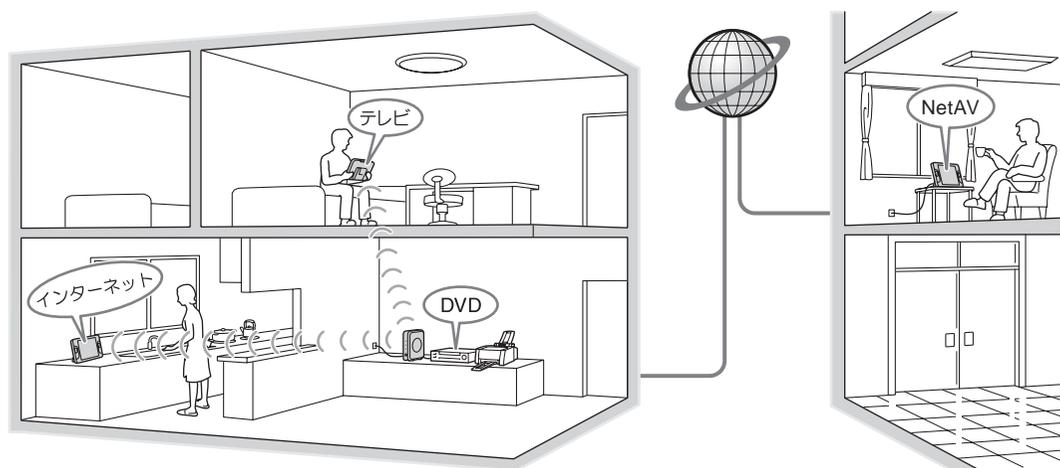
自己診断表示について	160
故障かな?と思ったら	161
保証書とアフターサービス.....	171
用語集	172
主な仕様.....	178
索引	181
商標などについて	183

エアボードって何？

エアボードは、どこにいてもテレビ・ビデオや DVD、インターネット、メール、アルバムが楽しめる LocationFree™ を実現した液晶テレビです。家の中ではワイヤレス（無線）や家庭内 LAN で、家の外からは NetAV 機能によって、さまざまな場所で映像などを楽しむことができます。

家の中では、ベースステーションをリビングなどに置き、ワイヤレス通信範囲であればモニターだけを持ち歩いて、どこでもワイヤレスで利用できます。

家の外からは NetAV 機能によって、家にあるベースステーションにインターネットを介してアクセスし、自宅のテレビ・ビデオや DVD を見ることができます。また、インターネット、メール、アルバムも家の中にいるときと同じように使えます。



💡 ちょっと一言

- エアボードは、モニターとベースステーションで構成され、互いにワイヤレス通信で情報をやり取りしています。ベースステーションから約 30 m 以内であれば、ワイヤレスでクリアに送受信できます。

* 使用環境により異なります。詳しくは別冊の「安全のために」2 ページの「ワイヤレス通信に関するご注意」、および取扱説明書 145 ページの「ワイヤレス LAN について」をご覧ください。

- モニターとベースステーションが通信しているときは、画面右上に **BASE** と表示されます。
- モニターはバッテリー駆動（充電式）なので、電源コードは不要です。充電は、AC パワーアダプターをつないで行います（モニターを使いながら充電することもできます）。
- 本機のベースステーションは、電源が入っているときは常に電波を出しています。

📌 ご注意

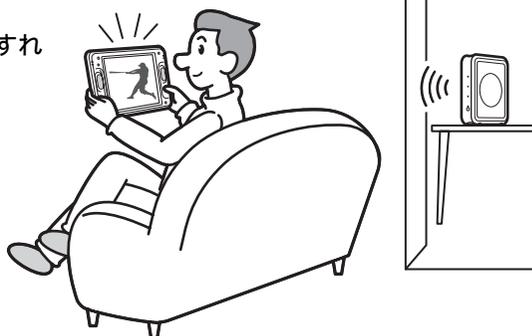
本機は 2.4 GHz/5 GHz 帯* のワイヤレス通信を使用します。通常の家で約 30 m の到達距離がありますが、ワイヤレス LAN 機器や電子レンジのように周囲に電波を出す機器があったり、壁や床などの材質によっては、通信が不安定になることもあります。また、医療機器などのそばでは利用しないようにしてください。詳しくは、別冊の「安全のために」2 ページの「ワイヤレス通信に関するご注意」、および取扱説明書 145 ページの「ワイヤレス LAN について」をご覧ください。

* 本機のお買い上げ時は、ワイヤレスチャンネルが 5 GHz に設定されています。

こんなことができます

家中どこでもテレビやビデオが楽しめます

- ワイヤレスで手軽にテレビやビデオが楽しめます。
- 手元のモニターから画面上のリモコンを使って、ビデオや DVD など进行操作できます。
- モニター AV IN 端子に直接外部入力機器を接続すれば、モニターだけで楽しめます。



外出先でもエアボードが使えます(NetAV 機能) (P 140 ページ)

- LAN ケーブルでインターネットに接続できるのであればどこでも、自宅にいるときと同じテレビ番組を見たり、自宅のビデオや DVD を楽しんだりできます。ただし、アナログ電話回線や ISDN 回線でベースステーションをインターネットに接続している場合は、NetAV 機能は使えません。

- * 個人として楽しむほかは、著作権上権利者に無断で使用できません。
- * 著作権保護されているコンテンツによっては視聴できないことがあります。

気になる情報をキャプチャー(画面保存)できます (P 39 ページ)

- 料理のレシピや話題のスポットなどの気になる情報は、画面をそのまま静止画として保存し、あとでゆっくり見ることができます。
- キャプチャー(画面保存)した画像にメモを書き、メールに添えて送れます。

- * 個人として楽しむほかは、著作権上権利者に無断で使用できません。



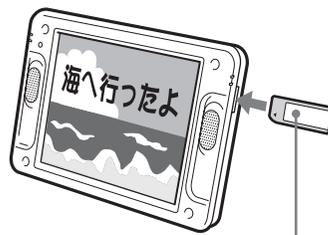
インターネットしながらもテレビが楽しめます (P. 48 ページ)

- テレビを見ているときでも、知りたい情報はすぐにインターネットで検索できます。テレビを子画面表示にすれば、インターネットしながらもテレビが楽しめます。



“メモリースティック”に画像を保存できます (P. 92 ページ)

- 別売りの“メモリースティック”にメールやアルバムの画像を保存できます。
- デジタルカメラの画像など、“メモリースティック”に保存されている画像を本機で見たり、メールに添付して送ることもできます。

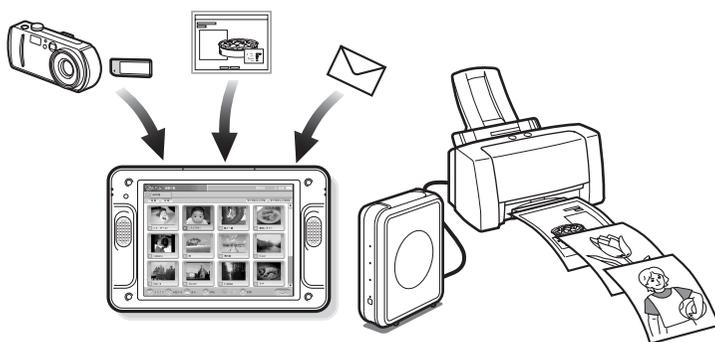


“メモリースティック” (別売り)

好きな画像を印刷できます

(P. 121 ページ)

- モニターをワイヤレスで使っているときは、ベースステーションにプリンターを接続して、アルバムの画像やメール、ホームページなどを印刷できます。
- テレビの画面も「印刷」できます。



ワイヤレス LAN のアクセスポイントとして利用できます

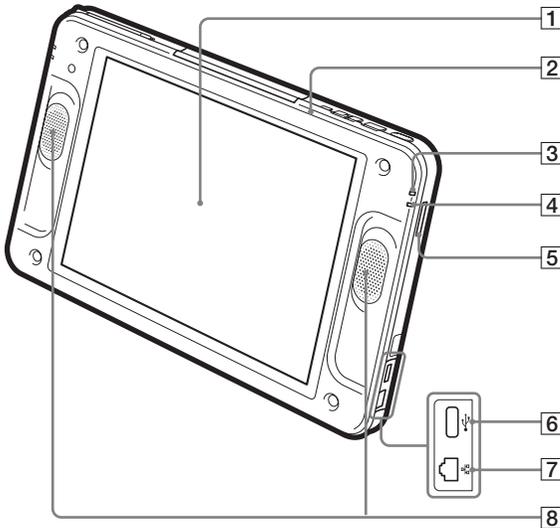
(P. 145 ページ)

- お手持ちのパソコンから、ベースステーションをワイヤレス LAN のアクセスポイントとして利用できます。

各部の名前とはたらき

モニター

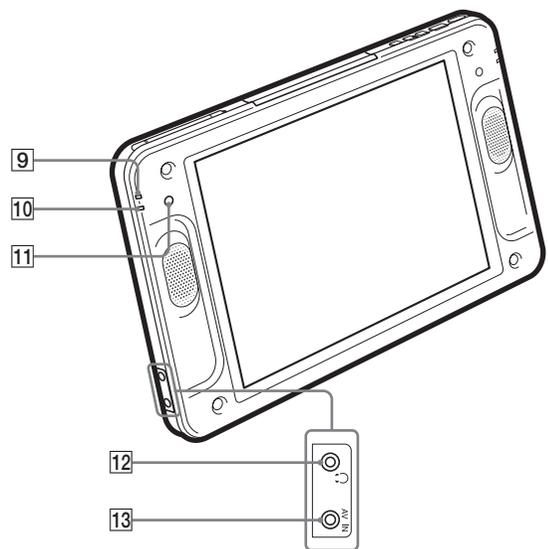
モニター右側



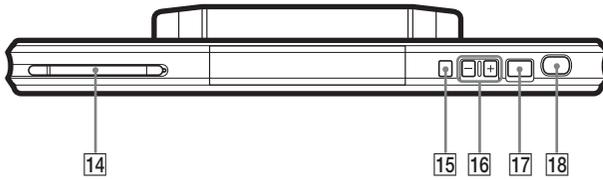
- ① 液晶画面
- ② 電源ランプ (☞ 21 ページ)
電源 ON 時に緑色に点灯します。
赤色点滅：異常時。
- ③ ワイヤスランプ
ワイヤレス通信の状態を示します。
青色点灯：5 GHz で通信しています。
緑色点灯：2.4 GHz で通信しています。
青色または緑色一瞬点灯、3 秒消灯：
ワイヤレスは有効に設定されていますが、ベースステーションと通信していません（電波は出ています）。
消灯：電波は出ていません。
- ④ “メモリースティック” 用ランプ (☞ 116 ページ)
本機と“メモリースティック”の間で情報のやりとりがあるときに、オレンジ色に点灯します。
- ⑤ “メモリースティック” スロット (☞ 116 ページ)
“メモリースティック” を挿入します。
- ⑥ USB 端子 (☞ 113 ページ)
市販のキーボードをつなぎます。
- ⑦ LAN 端子 (☞ 138 ページ、140 ページ)
LAN ケーブルをつなぎます。
- ⑧ スピーカー

モニター左側

- ⑨ メール定期受信ランプ (☞ 72 ページ)
定期受信により新着メールがあるときに、赤色に点灯します。
ただし、メール画面で定期受信したときは点灯しません。
- ⑩ 充電ランプ (☞ 21 ページ)
充電の状態を示します。
赤色点灯：バッテリーを充電中。
消灯：充電完了。
- ⑪ リモコン受光部
- ⑫ (ヘッドホン端子)(ステレオミニジャック)
市販のヘッドホンをつなぎます。
- ⑬ AV IN 端子
AV ミニケーブル (別売り：VMC-20FF、VMC-20FR) を使って、デジタルビデオカメラなどをつなぎます。

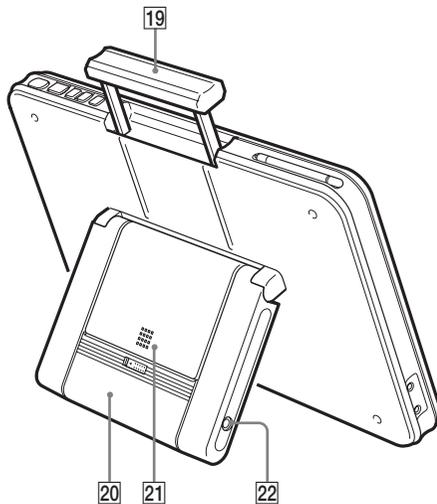


モニター上部



- 14 タッチペン / タッチペン収納部 (☞ 22 ページ)
- 15 モニター用電源スイッチ (☞ 21 ページ)
モニターの電源の入 / 切を行います。
- 16 音量+ / - ボタン (☞ 46 ページ)
スピーカーの音量を調節します。
- 17 キャプチャー (画面保存) ボタン (☞ 39 ページ)
現在表示している画面を静止画としてアルバムに保存します。
- 18 インデックスボタン (☞ 38 ページ)
インデックス画面を表示します。

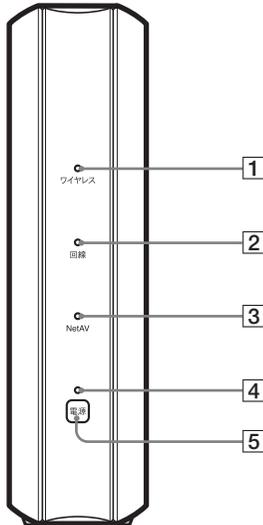
モニター裏面



- 19 モニターハンドル (☞ 17 ページ)
モニターを持ち運ぶときに引き出して使います。
- 20 モニタースタンド (☞ 17 ページ)
角度を自由に調節して使います。
- 21 バッテリー (☞ 20 ページ)
- 22 DC IN 端子 (☞ 19 ページ)
モニター用 AC パワーアダプター (付属) をつなぎます。

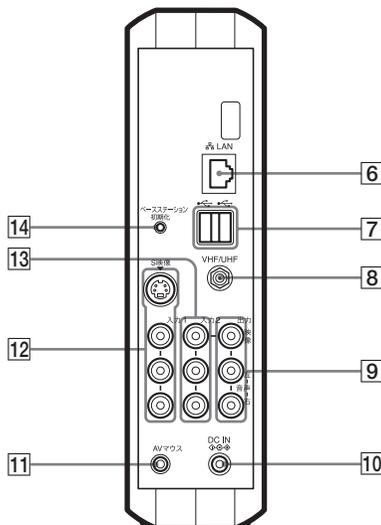
ベースステーション

ベースステーション正面



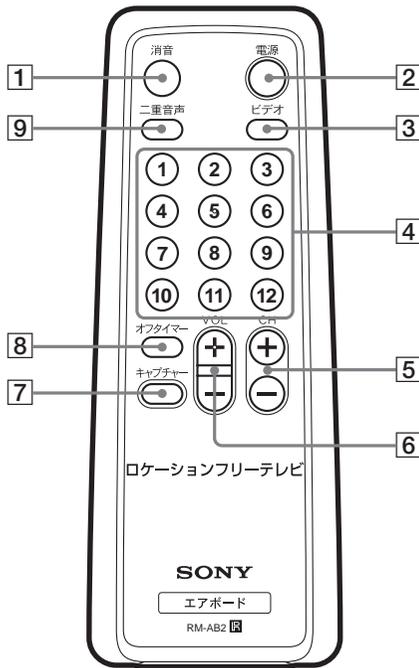
- 1 **ワイヤレスランプ**
ワイヤレス通信の状態を示します。
青色点灯：5 GHz で通信しています。
緑色点灯：2.4 GHz で通信しています。
青色または緑色一瞬点灯、3 秒消灯：
ワイヤレスは有効に設定されていますが、モニターと通信していません。
- 2 **回線ランプ**
インターネットなどの外部ネットワークへの接続状態を示します。
緑色点滅：接続準備中。
緑色点灯：接続中。
なお、パケットの送受信中は明滅します。
消灯：接続していません。
- 3 **NetAV ランプ**
NetAV 機能によってモニターと接続されたときに接続状態を示します。
緑色速く点滅：NetAV 認証失敗時。
緑色遅く点滅：NetAV 接続要求処理中。
緑色点灯：NetAV に接続中。
消灯：NetAV に接続していません。
赤色点灯：ベースステーション初期化実行時。
- 4 **電源ランプ** (☞ 20 ページ)
ベースステーションの電源が入っているときに緑色に点灯します。
また、次のときに点滅します。
赤色すばやく点滅：異常時。

ベースステーション背面



- 5 **ベースステーション用電源スイッチ** (☞ 20 ページ)
ベースステーションの電源の入 / 切を行います。
- 6 **LAN 端子** (☞ 26 ページ)
LAN ケーブルをつなぎます。
- 7 **USB 端子** (☞ 28 ページ、122 ページ)
プリンターや別売りのモデムアダプターをつなぎます。
- 8 **VHF/UHF 端子** (☞ 18 ページ)
アンテナ接続ケーブルをつなぎます。
- 9 **ビデオ出力 (映像・音声) 端子** (☞ 155 ページ)
ビデオ入力 2 端子に入力した信号を出力します。
音声・映像コードをつなぎます。
- 10 **DC IN 端子** (☞ 19 ページ)
付属のベースステーション用 AC パワーアダプターをつなぎます。
- 11 **AV マウス端子** (☞ 156 ページ)
付属の AV マウスをつなぎます。
- 12 **ビデオ入力 1 (S 映像・映像・音声) 端子** (☞ 154 ページ)
S 映像コードと音声コード、または音声・映像コードをつなぎます。
- 13 **ビデオ入力 2 (映像・音声) 端子** (☞ 154 ページ)
音声・映像コードをつなぎます。
- 14 **ベースステーション初期化ボタン** (☞ 148 ページ)
ベースステーション内の回線やワイヤレスの設定、すべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

リモコン

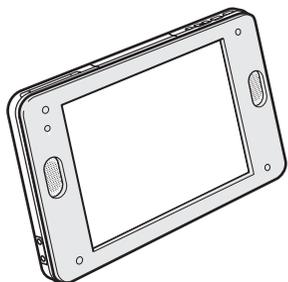
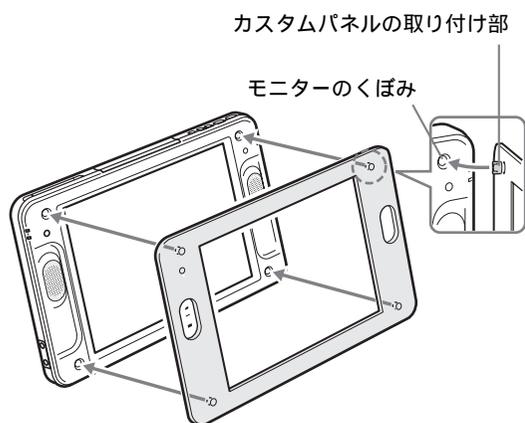


- 1 消音ボタン
スピーカーからの音を消します。
もう一度押すと、再び音が出ます。
- 2 電源スイッチ (☞ 21 ページ)
モニターの電源の入/切を行います。
- 3 ビデオボタン (☞ 154 ページ)
ビデオや DVD など本機につないだ機器の映像に切り換えます。
- 4 チャンネル数字ボタン (☞ 46 ページ)
テレビのチャンネルを選びます。
モニターの電源が入っていないときにこのボタンを押すと、モニターの電源も入ります。
- 5 チャンネル +/- ボタン (☞ 46 ページ)
テレビのチャンネルを選びます。
モニターの電源が入っていないときにこのボタンを押すと、モニターの電源も入ります。
- 6 音量 +/- ボタン (☞ 46 ページ)
スピーカーの音量を調節します。
- 7 キャプチャー (画面保存) ボタン (☞ 39 ページ)
現在表示している画面を静止画としてアルバムに保存します。
- 8 オフタイマーボタン
オフタイマーの設定をします。
押すたびに、オフタイマー 90 分 ⇄ 60 分 ⇄ 30 分 ⇄ 切に変わります。
- 9 二重音声ボタン (☞ 49 ページ)
二か国語放送など二重音声放送のときに、聞きたい音声を選びます。

カスタムパネルの取り付けかた

お好みで、付属のカスタムパネルをモニターに取り付けてお使いください。

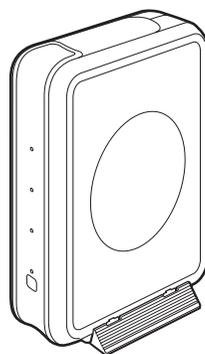
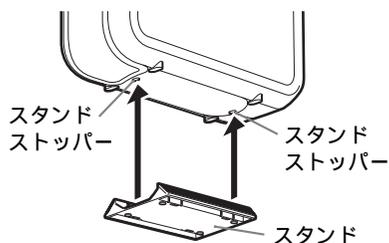
.....
モニターのかぼみに、カスタムパネルの取り付け部をはめ込む。



ベースステーション用スタンドの取り付けかた

ベースステーションを設置したときに安定するように、付属のベースステーション用スタンドを取り付けてお使いください。

.....
ベースステーション底面のスタンドストッパーに、ベースステーション用スタンドをはめ込む。



接続と準備

●●● 準備 ●●●

箱の中身を確認する	16 ページ
モニターとリモコンの使いかた	17 ページ

●●● テレビを見るための準備と設定 ●●●

テレビアンテナをつなぐ	18 ページ
電源を入れる	19 ページ
電源コードをつなぐ	19 ページ
モニターにバッテリーを取り付ける	20 ページ
電源を入れる	20 ページ
モニターのバッテリーを充電する	21 ページ
テレビチャンネルを設定する	22 ページ
テレビチャンネルを自動設定する	22 ページ

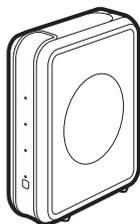
●●● インターネットを楽しむための準備と設定 ●●●

インターネット用の回線をつなぐ	25 ページ
インターネット用回線をつなぐのに必要な機器	25 ページ
インターネット用回線の接続のしかた	26 ページ
回線の設定をする	29 ページ
LAN 回線 (DHCP) を使って接続する	29 ページ
LAN 回線 (アドレス手動) を使って接続する	30 ページ
LAN 回線 (PPPoE) を使って接続する	31 ページ
アナログ電話回線 (USB-PSTN モデムアダプター UNA-PSTN) を使って接続する	33 ページ
メールの設定をする	35 ページ

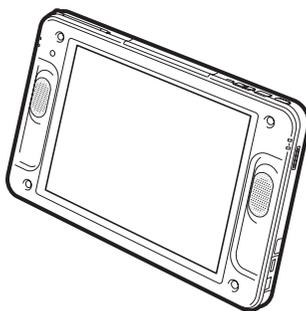
箱の中身を確認する

箱を開けたら、次の物がそろっているか確認してください。
()内は個数を表わします。

- ベースステーション (1)



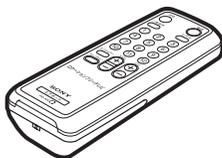
- モニター (1)



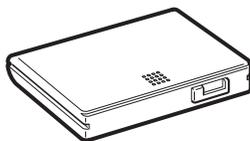
- タッチペン (1)



- リモコン RM-AB2 (1)



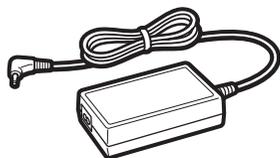
- バッテリー BP-LX1A (1)



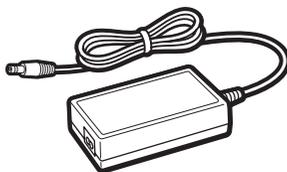
- リモコン用乾電池 (2)



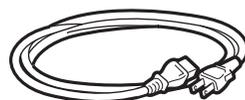
- ベースステーション用
AC パワーアダプター
AC-LX1B (1)



- モニター用
AC パワーアダプター
AC-LX1M (1)



- 電源コード (2)



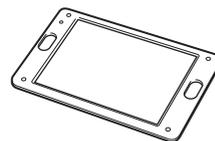
- アンテナ接続ケーブル (1)



- AV マウス (1)



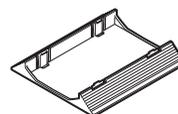
- カスタムパネル (1)



- 取扱説明書 (1)
- 安全のために (1)
- 区点コード表 (1)
- 保証書 (1)
- So-net 入会申込書 (1)

- ソフトウェアに関する重要な
お知らせ (1)
- 「使用上のご注意」シール (1)

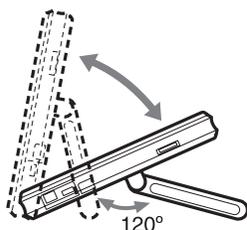
- ベースステーション用
スタンド (1)



モニターとリモコンの使いかた

モニタースタンドの使いかた

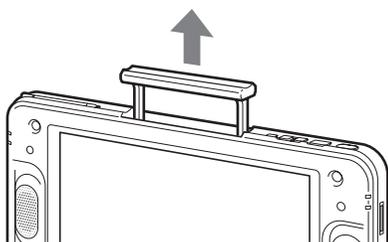
右図のように、モニタースタンドの角度を 120 度以内で自由に調節して使います。



モニターハンドルの使いかた

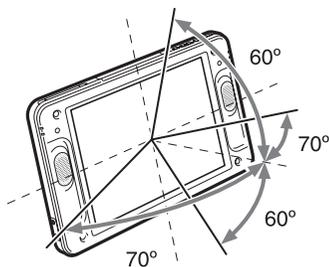
下図のように、モニター上部のハンドル部を引き出して使います。モニターを運ぶときは、このハンドル部を持って運んでください。

ハンドル部を引き出す



適視角度について

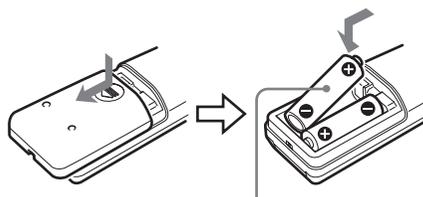
モニターは真正面より左右 70 度以内、上下 60 度以内でご覧ください。



リモコンに電池を入れるには

必ずイラストのように - 極側から乾電池を入れてください。無理に入れたり逆に入れたりすると、ショートの原因になり、発熱することがあります。

⊖ 側から電池を入れます



単 3 乾電池 (付属)

ご注意

乾電池の使いかたを誤ると、液もれや破損のおそれがあります。次のことを必ず守ってください。

- マンガン電池をご使用ください。
- + と - の向きを正しく入れてください。
- 新しい乾電池と使った乾電池、または種類の違う乾電池を混ぜて使わないでください。
- 乾電池は充電しないでください。
- 長い間リモコンを使わないときは、乾電池を取り出してください。
- 乾電池が液もれしたときは、電池入れについた液をよく拭き取ってから新しい乾電池を入れてください。

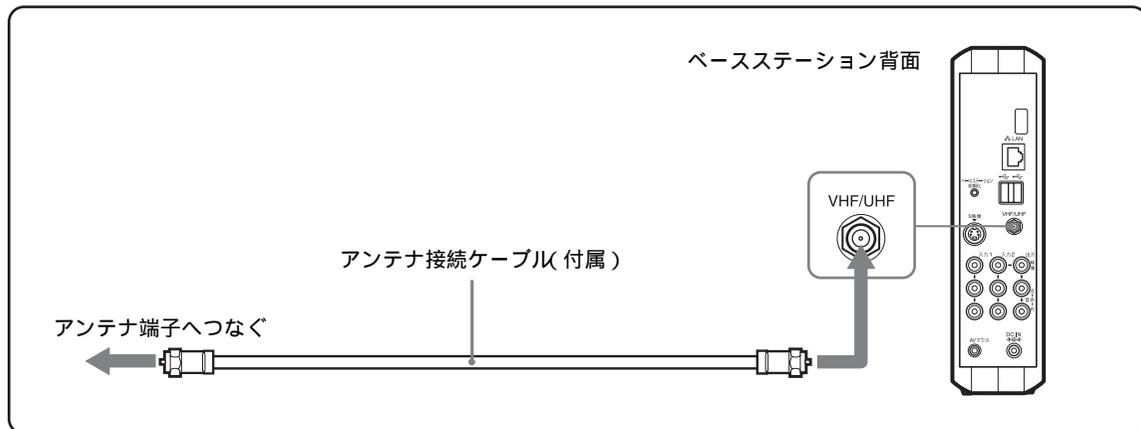
💡 ちょっと一言

電池の交換時期は約 6 か月です。リモコン操作できる距離が短くなったら、2 本とも新しい乾電池に交換してください。

テレビアンテナをつなぐ

テレビアンテナのつなぎかたは、壁のアンテナ端子の形によって異なります。

壁のアンテナ端子の形によっては、別売りの変換コネクタや分配器などが必要です。詳しくは、販売店などにご相談ください。



きれいな画像をお楽しみいただくために

本機で安定した画像をお楽しみいただくためには、アンテナの接続状態がとても重要です。下記のようにアンテナの接続と設置を確実にを行い、妨害電波を受けにくい安定した受信状態を確保してください。

- ベースステーション背面の VHF/UHF 端子への接続は、必ず付属のアンテナ接続ケーブルを使ってください。
- アンテナ線は他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。
- 室内アンテナは特に電波妨害を受けやすいため、使わないでください。

ご注意

フィーダー線は同軸ケーブルよりも雑音電波などの影響を受けやすいため、信号が劣化します。

万一、フィーダー線をご使用になる場合は、ベースステーションからできるだけ離してください。

ケーブルテレビをつなぐ場合は

ケーブルテレビの方式により、接続や準備の方法が異なります。ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

本機でケーブルテレビをご覧になるときは、本機のビデオ入力端子にケーブルテレビのホームターミナルをつないでご覧ください。

ご注意

ケーブルテレビを受信するときは、使用する機器ごとにケーブルテレビ会社との受信契約が必要です。さらにスクランブル（放送の内容が見られないようにするための処理）のかかった有料放送の視聴には、別途ホームターミナルが必要になります。詳しくはケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

共同受信システムの場合は

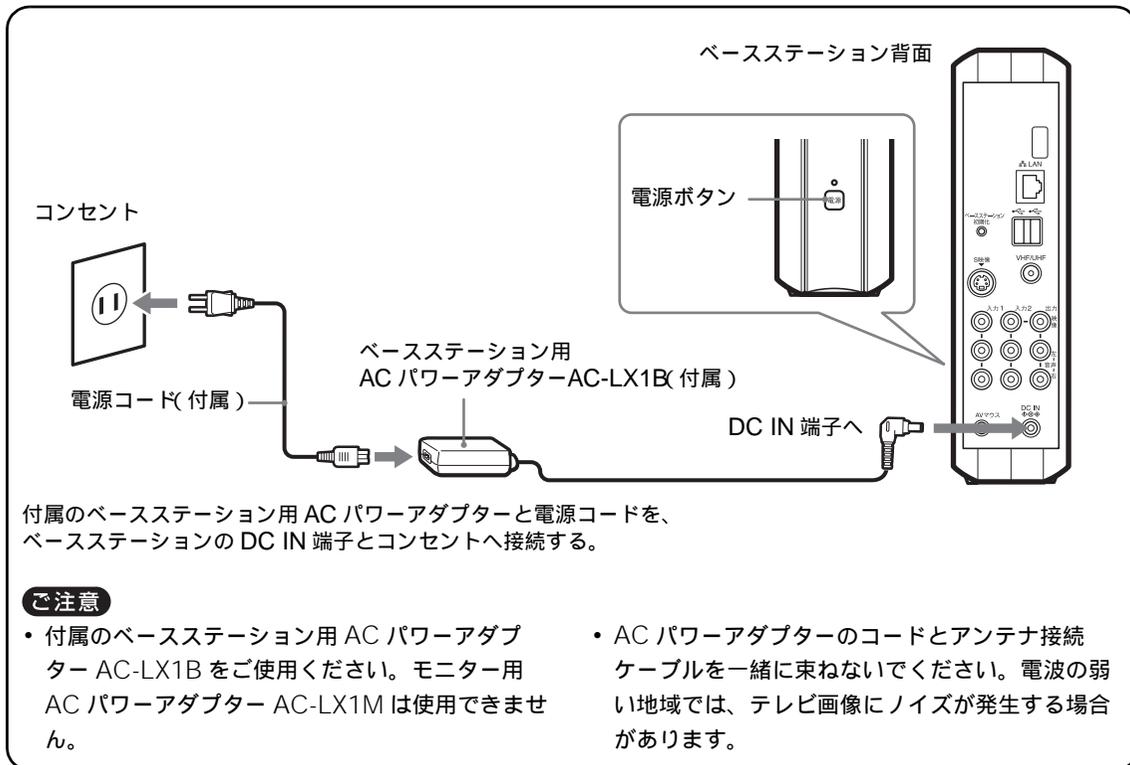
お住まいのマンションの共同受信システムによって、壁のアンテナ端子への接続のしかたが異なります。マンション管理会社（または管理人や管理組合など）に、共同受信システム方式を確認して、その指示にしたがって、接続および受信方法の設定を行ってください。

電源を入れる

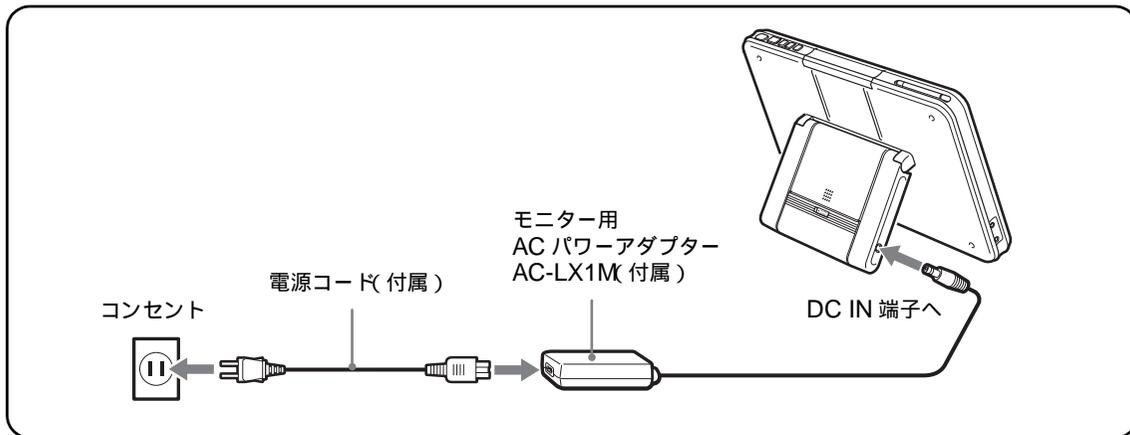
電源コードをつなぐ

すべての接続が終わってから、電源コードをつなぎます。

ベースステーションに電源コードをつなぐ

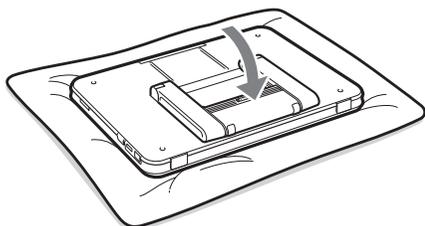


モニターに電源コードをつなぐ

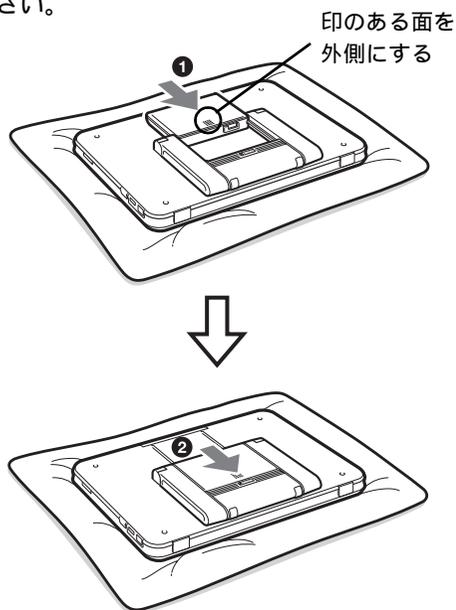


モニターにバッテリーを取り付ける

- 1 柔らかい布の上に、液晶画面を下にしてモニターを置く。



- 2 バッテリーを上からスライドさせ(①)きちんと奥まで入れる(②)。モニタースタンドを閉じた状態で入れてください。

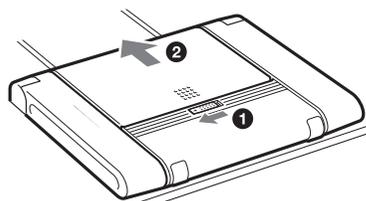


ご注意

- 図のように、印のある面を外側にして取り付けてください。
- カチッと音がするまできちんと奥まで入れてください。

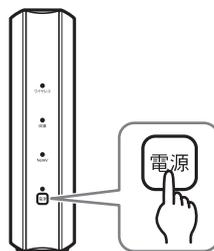
バッテリーを取り外すには

- つまみを矢印の方向に押さえながら(①)上にスライドさせてはずす(②)。

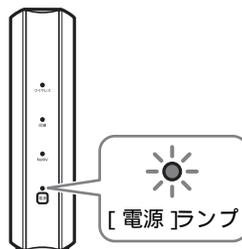


電源を入れる

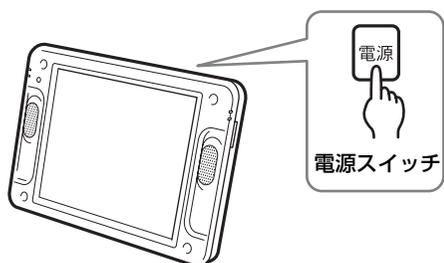
- 1 ベースステーション正面にある[電源]スイッチを押して電源を入れる。



ベースステーション正面の[電源]ランプが緑色に点灯します。



2 モニター上部にある[電源]スイッチを押して、電源を入れる。



モニター上部の電源ランプが緑色に点灯し、テレビが映ります。

電源を切るには、[電源] スイッチを押します。

💡 ちょっと一言

電源を入れた直後は、テレビが映っていても起動処理は続いています。その間はリモコンの CH + / -、VOL + / -、1 ~ 12、ビデオ、二重音声、消音ボタンと、モニターの [音量+ / -] ボタンのみ動作します。その間、モニター上部の [インデックス] ボタンを押したり、画面を触ったときは、「準備中です。しばらくお待ちください。」のお知らせが表示されます。

📌 ご注意

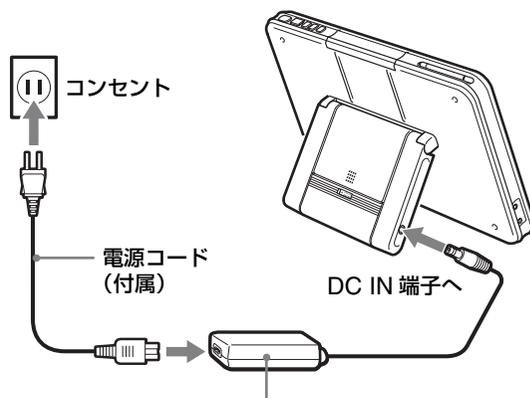
モニターの [電源] スイッチを押してもテレビの画像が映らなかったり、モニター画面の上部に **BASE** 表示が出ているときは、ベースステーションの電源が切れていないか確認してください。

付属のリモコンで電源を入 / 切するには

リモコンの [電源] スイッチを押すとモニターの電源が入ります。また、リモコンのチャンネル数字ボタンや [チャンネル+ / -] ボタンを押しても、モニターの電源が入り、テレビのチャンネルも選べます (チャンネルポン機能)。

モニターのバッテリーを充電する

付属のモニター用 AC パワーアダプターをモニターにつないでバッテリーを充電できます。充電中でもモニターを使用できます。充電中はモニター左側にある  (充電) ランプが赤色に点灯します。充電が終わるとランプが消灯します。



モニター用 AC パワーアダプター AC-LX1M (付属)

バッテリー充電時間一覧表

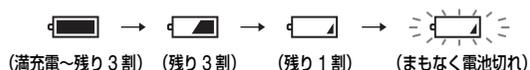
充電方法	モニター電源入	モニター電源切
モニター用 AC アダプターを使う	約 3 時間	約 2 ~ 2.5 時間

バッテリー使用可能時間

付属のバッテリーは、満充電状態で輝度が最小のときに約4～4.5時間、中のときに約3～3.3時間、最大のときに約100～110分使用できます。

いずれの場合も、バッテリーが切れるおおよそ1～15分前にモニター画面にお知らせが出ます。

また、モニター画面上部にバッテリー残量が表示されます。



ご注意

- バッテリーを長時間使用しないときは、本機で使い切ってから、取り外して保存してください。また、1年に1回程度は満充電にして、本機で使い切ってから、再び涼しい場所で保存してください。
- 本機のバッテリーは消耗品です。バッテリーにはリチウムイオンバッテリーを採用しています。リチウムイオンバッテリーは通常のバッテリーと同様、充電と放電を繰り返すことで容量が次第に減っていく特性があります。バッテリーを使用できる時間が大幅に短くなった場合は、バッテリーの寿命です（充電放電300回程度が目安）。新しいバッテリーをお買い求めください。
- バッテリーの特性によって、「まもなく電池切れ」のお知らせが出ずにバッテリーが切れて電源が切れることがあります。

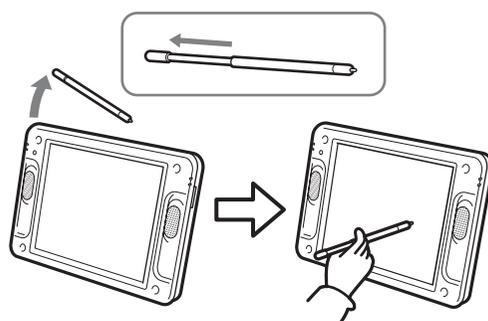
テレビチャンネルを設定する

テレビのチャンネルは、お住まいの地域を選ぶだけで自動的に設定されます。また、必要に応じて手動で設定し直すこともできます（P.133ページ）。まず、自動で設定してみましょう。

テレビチャンネルを自動設定する

1 モニター上部からタッチペンを取り出し、画面を軽く触る。

タッチペンは引き伸ばして使うこともできます。



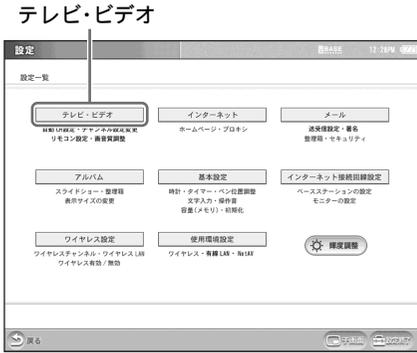
2 画面右下の[設定一覧]を選ぶ。



設定一覧

「設定一覧」画面が表示されます。

3 [テレビ・ビデオ] を選ぶ。



「テレビ・ビデオ」画面が表示されます。

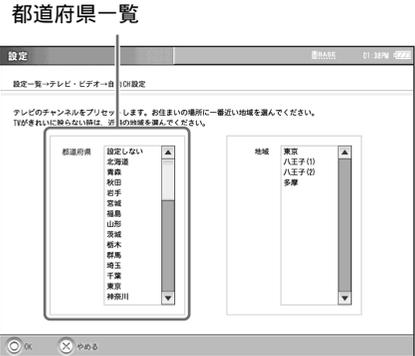
4 [自動 CH 設定] を選ぶ。



「自動 CH 設定」画面が表示されます。

5 お住まいの都道府県と、お住まいの場所に一番近い地域を選び、[OK] を選ぶ。

左側の都道府県一覧から都道府県を選ばると、右側に地域一覧が表示されます。



一覧の右側のスクロールバーを上下にスクロールして選びます。スクロールのしかたには3通りあります。

- 上下の ▲ ▼ を軽く押し続ける。
- スクロールバー内のスクロールノブを軽く押したまま上下に動かす。
- ▲ または ▼ とスクロールノブの間のスペースを押す。

チャンネルが自動設定され、「テレビ・ビデオ」画面に戻ります。

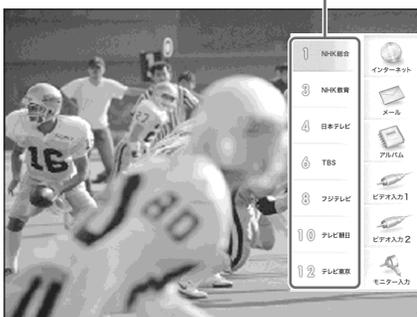
6 [設定一覧] を選び、[設定終了] を選ぶ。

インデックス画面を表示する前の画面に戻ります。

7 モニター上部にある[インデックス]
ボタンを押す。

インデックス画面に、自動設定されたテレビのチャンネルが表示されます。

テレビのチャンネル



インデックス画面を消すには、もう一度
[インデックス] ボタンを押します。

💡 ちょっと一言

- テレビがきれいに映らない場合は、手順5で近くの別の地域を選び直してください。
- それでもテレビが映らない場合は、手動でテレビチャンネル設定を変更してください。(133 ページ)

ご注意

ホームターミナルを使わずにケーブルテレビ (C13 ~ C63) を設定する場合は、手動設定でチャンネルを追加してください。(133 ページ)

このあとは ...

インターネット、メールをお使いになる場合は、次のページに進んで設定を続けてください。
すぐにテレビをご覧になる場合は、40 ページにお進みください。

インターネット用の回線をつなぐ

インターネットやメールを利用するためには、本機をインターネット用回線につなぐ必要があります。本機は、ケーブルテレビインターネットや光ファイバー回線、ADSL 回線、ISDN 回線、従来のアナログ電話回線などを使ってインターネットに接続できます。

インターネット用回線をつなぐのに必要な機器

回線ごとに、次の機器やケーブルが必要です。また、プロバイダとの契約が必要です。まず、ご自分の接続方法に合わせて必要な機器を準備してください。準備ができれば、接続のページをご覧ください。接続してください。

インターネット接続の種類 (使用回線)	下記の機器と...	→ 下記のケーブルを 準備してください。	→ 接続のしかたは...
ケーブルテレビインターネット (ケーブルテレビ回線)	ケーブルモデム	LAN ケーブル	📄 次ページ
FTTH (光ファイバー回線)	メディアコンバーター (必要に応じて)	LAN ケーブル	📄 次ページ
ADSL (アナログ電話回線)	ADSL モデムとスプリッター	LAN ケーブル	📄 次ページ
ISDN (ISDN 回線)	ISDN 対応ルーター ISDN ターミナルアダプター USB-PSTN モデムアダプター UNA-PSTN (別売り)	LAN ケーブル テレホンコード (専用モデムに付属)	📄 次ページ 📄 28 ページ
アナログ電話回線 (アナログ電話回線)	USB-PSTN モデムアダプター UNA-PSTN (別売り)	テレホンコード (専用モデムに付属)	📄 28 ページ

* 本機は、USB-PSTN モデムアダプター UNA-PSTN 以外の USB で接続するターミナルアダプターや ADSL モデムには対応していません。

📌 ご注意

- 次のような場合は、本機ではインターネットに接続できません。
- ケーブルテレビインターネット事業者がパソコン以外の機器を接続できないようにしている場合。
 - 接続のための専用ソフトをインストールする必要がある場合。
 - 回線事業者が本機で設定できない項目を指定している場合。

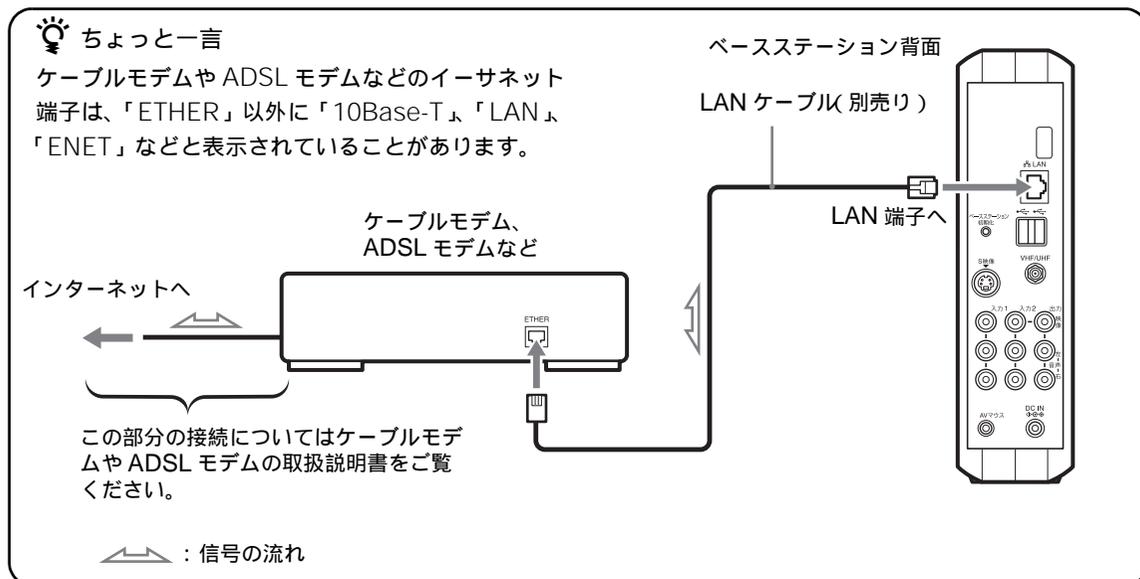
インターネット用回線の接続のしかた

ここでは、代表的な接続方法を例にとって説明します。ご利用の回線事業者やプロバイダ、接続する機器によって接続方法が異なりますので、詳しくはご利用の回線事業者またはプロバイダにご確認ください。

LAN ケーブルで接続するとき

LAN ケーブル（別売り）を使って、本機の LAN 端子とケーブルモデムや ADSL モデムまたはダイヤルアップルーターをつなぎます。

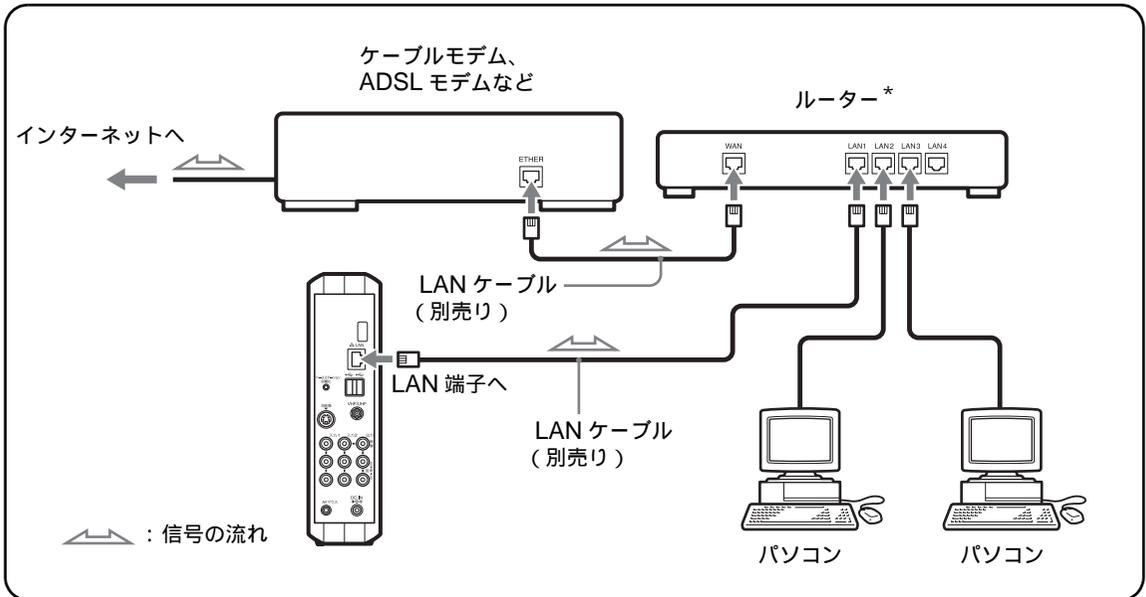
インターネット対応のマシオンなどにお住まいの場合は、壁のイーサネット端子に直接つなぎます。



ご注意

- LAN ケーブルにはストレートケーブルとクロスケーブルの 2 種類があります。ケーブルモデムや ADSL モデムなどの種類により、使用するケーブルの種類が異なりますのでご注意ください。詳しくはケーブルモデムや ADSL モデムなどの取扱説明書をご覧ください。
- 接続についての詳細はケーブルモデムや ADSL モデムなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。また、ケーブルモデムや ADSL モデムなどについてご不明な点は、ご利用のケーブルテレビ会社、ADSL 回線事業者またはプロバイダにお問い合わせください。

ルーターを使って複数の端末をモデムにつなぐとき



ご注意

- 契約によっては、エアボードやパソコンなどの端末を複数台接続できないことがあります。ご利用のケーブルテレビ会社やADSL事業者、プロバイダへご確認ください。
- 使用するLANケーブルの種類については、ルーターやケーブルモデム、ADSLモデムなどの取扱説明書をご覧ください。
- 接続についての詳細は、ルーターやケーブルモデム、ADSLモデムなどの取扱説明書もあわせてご覧ください。

ルーターの設定のしかた

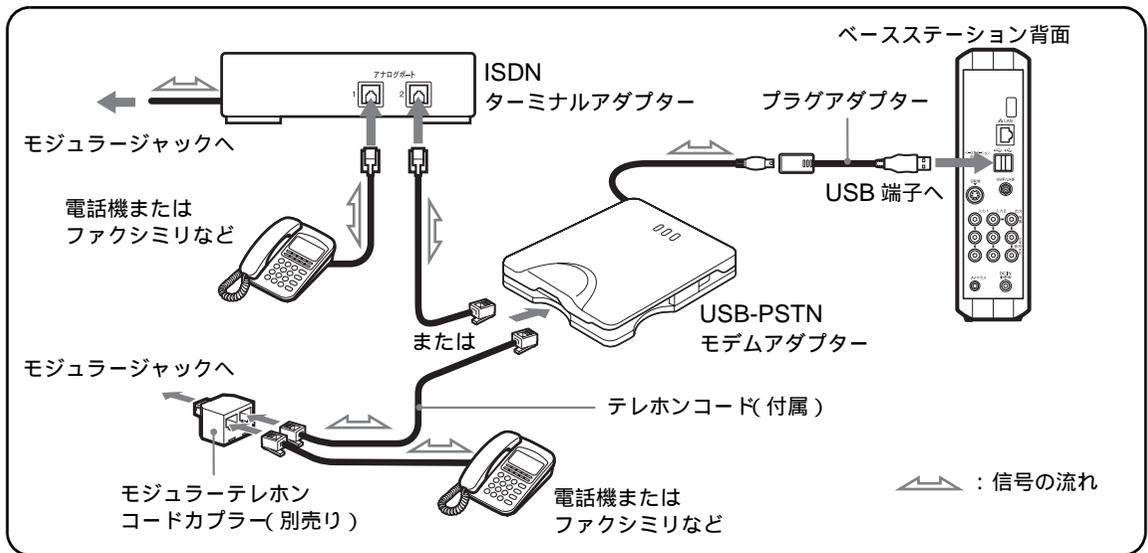
- ルーターの説明書の中で「www ブラウザ（インターネットエクスプローラやネットスケープナビゲーター）を使って設定画面を表示する」よう指示があった場合、ルーターのIPアドレスを本機のインターネットのアドレス欄に入力して設定画面を表示させてください。アドレス欄への入力のはがたは52ページをご覧ください。また、本機に回線の設定がされている必要があります。回線の設定については（29ページ）をご覧ください。
- ルーターの設定について詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- ルーターによっては、本機のインターネット画面では設定できないものもあります。

* ルーターとは

ルーターとは、ネットワークとネットワークを中継する装置です。ルーターを使用することにより、1つの回線で複数の端末を利用できるようになります。ルーターの設定については29ページをご覧ください。

アナログ電話回線に接続するとき

アナログ電話回線に接続するには、USB-PSTN モデムアダプター UNA-PSTN（別売り）を使って、次のように接続します。



ご注意

- 本機には、モデムが内蔵されておりません。モジュラージャックに接続するには、USB-PSTN モデムアダプター UNA-PSTN（別売り）が必要です。
- ホームテレホンのときは、モジュラージャック式でも、専門業者による工事が必要な場合があります。
- 次の電話回線にはつなげません。
 - 公衆電話および、共同電話、地域集团電話
 - 携帯電話および、PHS、自動車電話
 - 船舶電話
- 本機は一般の電話回線使用のため、ビジネスホンなどでは使用できない場合があります。
- 同一回線で電話機やファクシミリを使って通話中のときは、本機でインターネットやメールはできません。
- 本機がインターネットやメールで電話回線を使用しているときは、電話機やファクシミリなど同一回線の通信機器は使えません（話し中になります）。その際、一部の通信機器で呼び出し音が鳴ることがあります。このときは、モジュラーテレホンコードカプラーの代わりに、別売りの自動転換器 TL-P20 C* を使ってください。

- パソコンなどの高速通信をするときや、すでに電話機やファクシミリなど通信機器を2台以上電話回線につないでいるときは、接続された通信機器が互いに影響しあって、通信がうまくできないことがあります。このときは、モジュラーテレホンコードカプラーの代わりに、別売りのモジュラー自動転換器 TL-NPN222（2口用）や TL-NPN322（3口用）を使ってください。

* 2004年3月現在のアクセサリです。万一、品切れや生産完了のときはご容赦ください。

壁の電話コンセントがモジュラージャック式でないときは

お買い上げの販売店などにご相談ください。また、次の場合は工事が必要です。

- 壁の電話コンセントがローゼット式や直付けタイプのときは、「工事担任者」資格者（NTT116番）に工事を依頼してください。
- 壁埋め込みタイプのホームテレホン（電話機、ターミナルボックス、ドアホンアダプター）のときは、専門業者による工事が必要です。電話機を取り付けた業者にご相談ください。

回線の設定をする

ご利用のプロバイダからの資料にしたがって設定してください。

回線の設定をする前に

次のことを確認してください。

- ベースステーションの電源は入っていますか？
- ベースステーションとモニターがワイヤレス通信できていますか？
- LAN 回線を使って接続する場合は、LAN ケーブルがベースステーションにつながっていますか？
- アナログ電話回線（USB-PSTN モデムアダプター UNA-PSTN：別売り）を使って接続する場合は、テレホンコードがつながっていますか？

LAN 回線(DHCP)を使って接続する

インターネットに接続することにより、DHCP サーバーから「IP アドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」が自動的に割り当てられます。DHCP サーバーによっては「DNS」も自動的に割り当てられます。

💡 ちょっと一言

ルーターをお使いの場合も、次の手順に従って、インターネットに接続してください。

- 1 モニター上部にある[インデックス] ボタンを押す。

インデックス画面が表示されます。

- 2 インデックス画面から[インターネット]を選ぶ。

ホームに設定されているエアボードのページが表示されたら、インターネットに接続できています。回線の設定は必要ありません。

- ホームに設定されているページが表示されず、「www サーバーに接続できません。」などの接続エラーメッセージが表示されたら**

このあとの手順 3 に進み、自動設定（DHCP）で設定された値を確認してください。

- 3 画面右下の[設定一覧]を選ぶ。
「設定一覧」画面が表示されます。

- 4 [インターネット接続回線設定]を選ぶ。

「インターネット接続回線設定」画面が表示されます。

- 5 [ベースステーションの設定]を選ぶ。
「ベースステーションの設定」画面が表示されます。

📌 ご注意

ベースステーションとモニターがワイヤレス通信できる環境でないと、[ベースステーションの設定] は選べません。

6 [LAN回線(DHCP/アドレス手動)]の
右側にある[設定]を選ぶ。



「LAN回線 (DHCP/アドレス手動)」の設定画面が表示されます。
IPアドレスなどの値が割り当てられているか、確認してください。

7 [OK]を選ぶ。

「ベースステーションの設定」画面に戻ります。

ちょっと一言

[OK]を選ぶと、それぞれの値が再度自動的に割り当てられます。アドレスをDHCPで再取得している間は、インターネットに接続できませんので、変更する必要がない場合は[やめる]を選んでください。

LAN回線(アドレス手動)を使って接続する

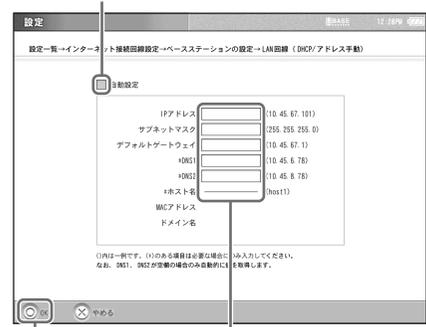
1 「LAN回線(DHCP)を使って接続する」(☞ 29 ページ)の手順3～6を行い、「ベースステーションの設定」画面を表示する。

2 [LAN回線(DHCP/アドレス手動)]の右側にある[設定]を選ぶ。

「LAN回線(DHCP/アドレス手動)」の設定画面が表示されます。

3 プロバイダの資料をご覧になり、「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「デフォルトゲートウェイ」、「DNS1」、「DNS2」、「ホスト名」を入力し、[OK]を選ぶ。

チェックをはずす



OK プロバイダの資料を見ながら入力する

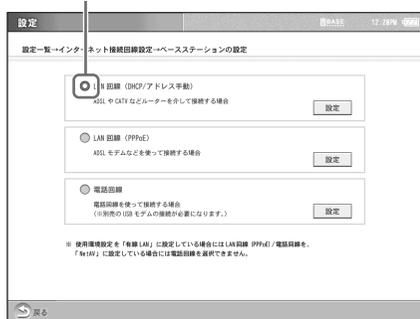
ちょっと一言

- 設定した内容は、画面をキャプチャー（画面保存）して、残しておくこともできます。（☞ 39 ページ）
- 文字入力のしかたについて詳しくは、「文字入力」（☞ 95 ページ）をご覧ください。

「ベースステーションの設定」画面に戻ります。

4 [LAN回線(DHCP/アドレス手動)]を選ぶ。

LAN回線(DHCP/アドレス手動)



確認の画面が表示されます。

5 [OK]を選ぶ。

「LAN回線(DHCP/アドレス手動)」に設定されます。

6 [戻る]を選ぶ。

「インターネット接続回線設定」画面に戻ります。

7 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。

LAN回線の設定が終了したら ...

実際にインターネットに接続して、ホームページを表示できるか確認します。ホームページの表示のしかたは、「ホームページを見る」(42ページ)をご覧ください。

LAN回線(PPPoE)を使って接続する

1 画面右下の[設定一覧]を選ぶ。
画面右下に[設定一覧]が表示されていないときは、画面に軽く触れると表示されます。
「設定一覧」画面が表示されます。

2 [インターネット接続回線設定]を選ぶ。

「インターネット接続回線設定」画面が表示されます。

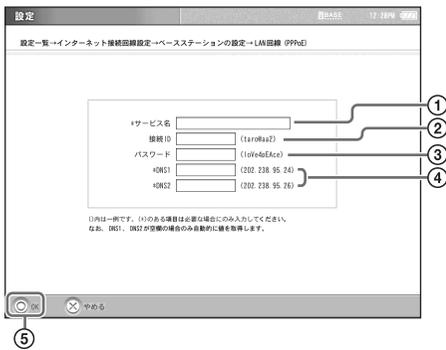
3 [ベースステーションの設定]を選ぶ。

「ベースステーションの設定」画面が表示されます。

4 [LAN回線(PPPoE)]の右側にある[設定]を選ぶ。

「LAN回線(PPPoE)」画面が表示されます。

5 プロバイダの資料をご覧になりながら各項目を入力し、[OK] を選ぶ。



- ① プロバイダのサービス名を入力する。
プロバイダを識別する名称です。
プロバイダによって入力が必要な場合もあります。プロバイダからの指示があるときのみ入力してください。
- ② 接続 ID を入力する。
インターネットに接続するとき利用者本人であることを確認するための設定です。
- ③ インターネット接続用パスワード*を入力する。
利用者本人であることを確認するための設定です。
入力した文字は、秘密保持のため「*」で表示されます。
- ④ DNS1*、DNS2*を入力する。
プロバイダから指定された IP アドレスを入力します。
空欄にしておくと、値を自動取得します。
* プロバイダによっては自動取得できない場合があります。
- ⑤ [OK] を選ぶ。

それぞれの用語は次のように呼ばれることがあります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

* 「接続 ID」の別の呼びかた

「ユーザー名」, 「ユーザー ID」, 「PPP ログイン名」, 「ネットワーク ID」, 「接続ログイン名」, 「アカウント名」, 「ログオン名」, 「ログイン ID」, 「接続アカウント」

* 「パスワード」の別の呼びかた
「PPP パスワード」, 「ネットワークパスワード」, 「接続パスワード」, 「ログインパスワード」

* 「DNS1」, 「DNS2」の別の呼びかた

DNS1 : 「ネームサーバー」, 「プライマリ DNS サーバー」, 「プライマリネームサーバー」, 「ドメインネームサーバー」
DNS2 : 「ネームサーバー」, 「セカンダリ DNS サーバー」, 「セカンダリネームサーバー」, 「ドメインネームサーバー」

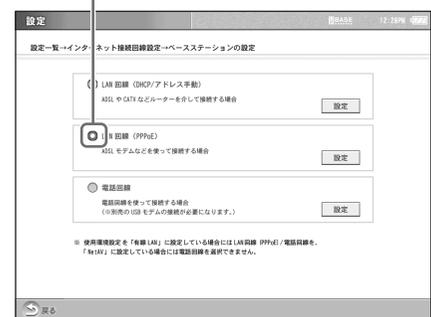
💡 ちょっと一言

- 文字入力のしかたについて詳しくは、「文字入力」(95 ページ) をご覧ください。
- 設定した内容は、画面をキャプチャー (画面保存) して、残しておくこともできます。(39 ページ)

「ベースステーションの設定」画面に戻ります。

6 [LAN 回線 (PPPoE)] を選ぶ。

LAN 回線 (PPPoE)



📌 ご注意

すべての ADSL 事業者の PPPoE 接続を保証するものではありません。

確認の画面が表示されます。

7 [OK] を選ぶ。

「LAN 回線 (PPPoE)」に設定されます。

8 [戻る]を選ぶ。
「インターネット接続回線設定」画面に戻ります。

9 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。

LAN 回線の設定が終了したら ...

実際にインターネットに接続して、ホームページを表示できるか確認します。
ホームページの表示のしかたは、「ホームページを見る」(P. 42 ページ)をご覧ください。

アナログ電話回線(USB-PSTN モデムアダプター-UNA-PSTN) を使って接続する

本機の回線端子からアナログ電話回線 (USB-PSTN モデムアダプター-UNA-PSTN : 別売り) を通じてインターネットに接続する場合の設定です。

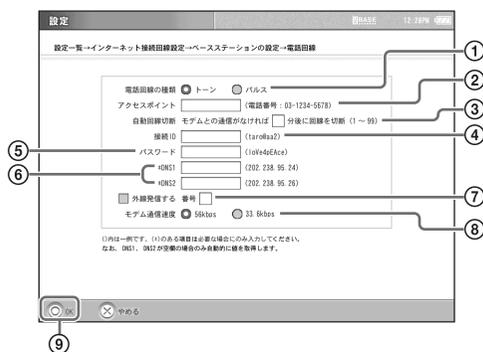
1 画面右下の[設定一覧]を選ぶ。
画面右下に [設定一覧] が表示されていないときは、画面に軽く触れると表示されず。
「設定一覧」画面が表示されます。

2 [インターネット接続回線設定]を選ぶ。
「インターネット接続回線設定」画面が表示されます。

3 [ベースステーションの設定]を選ぶ。
「ベースステーションの設定」画面が表示されます。

4 [電話回線]の右側にある[設定]を選ぶ。
「電話回線」画面が表示されます。

5 各項目を設定し、[OK]を選ぶ。



- ① 電話回線の種類を選ぶ。
[トーン]と[パルス]の違いについては、このあとの「トーンとパルスについて」をご覧ください。
- ② プロバイダから指定されたアクセスポイントの電話番号を入力する。
ここはインターネット用の電話番号の設定ですので、ご家庭用の電話番号を入力しないでください。
- ③ インターネットに接続してからモデムとの通信がなくなったときに、自動的に電話回線を切断するまでの時間を1分から99分の範囲で入力する。
電話回線の切り忘れを防ぐための設定です。お買い上げ時は3分に設定されています。
- ④ 接続 ID *を入力する。
インターネットに接続するとき利用者本人であることを確認するための設定です。
- ⑤ インターネット接続用パスワード*を入力する。
利用者本人であることを確認するための設定です。
入力した文字は、秘密保持のため*で表示されます。

- ⑥ DNS1 *、DNS2 *を入力する。
 プロバイダから指定された DNS サーバーの IP アドレスを入力します。
 空欄にしておくと、値を自動取得します。
 * プロバイダによっては自動取得できない場合があります。
- ⑦ 必要に応じて、外線発信番号 (0 や 9) を設定する。
 ここをチェックしてから、番号 (0 ~ 9) を入力します。
 外線発信番号の入力が不要の場合には、チェックしないでください。番号の入力がない場合でもチェックされていると回線に接続できません
- ⑧ エアボード専用アナログモデムの通信速度を選ぶ。
 通常は 56 kbps を選びます。
- ⑨ [OK] を選ぶ。

それぞれの用語は次のように呼ばれることがあります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

- * 「接続 ID」の別の呼びかた
 「ユーザー名」, 「ユーザー ID」, 「PPP ログイン名」, 「ネットワーク ID」, 「接続ログイン名」, 「アカウント名」, 「ログオン名」, 「ログイン ID」, 「接続アカウント」
- * 「パスワード」の別の呼びかた
 「PPP パスワード」, 「ネットワークパスワード」, 「接続パスワード」, 「ログインパスワード」
- * 「DNS1」, 「DNS2」の別の呼びかた
 DNS1: 「ネームサーバー」, 「プライマリ DNS サーバー」, 「プライマリネームサーバー」, 「ドメインネームサーバー」
 DNS2: 「ネームサーバー」, 「セカンダリ DNS サーバー」, 「セカンダリネームサーバー」, 「ドメインネームサーバー」
- 通信が不安定なときは、33.6 kbps を選んでください。

ご注意

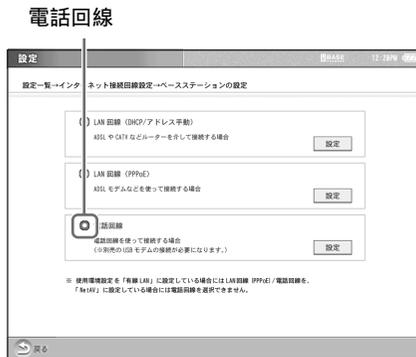
- 本機は一般の電話回線用のため、ビジネスホンなどでは使用できない場合があります。家庭用の電話機が使える回線であるか確認してください。
- モデムによる回線接続中、回線事業者によっては「自動回線切断」で設定した時間内で回線が切断されないことがあります。回線を使用していないときは、こまめに回線を切断することをおすすめします。

💡 ちょっと一言

- 「トーン」と「パルス」について
 電話回線にはトーン回線とパルス回線の 2 種類があります。電話機の数字ボタンを押したときに聞こえてくる音で区別します。
 「トーン」: ピポパという音がします。
 「パルス」: カチカチカチという音がします。
 また、お使いの電話機やファクシミリなどの設定が「トーン」または「PB」になっているときは「トーン」, 「20pps」や「10pps」になっているときは「パルス」です。
- 文字入力のしかたについて詳しくは、「文字入力」(95 ページ) をご覧ください。
- 設定した内容は、画面をキャプチャー (画面保存) して、残しておくこともできます。(39 ページ)

「ベースステーションの設定」画面に戻ります。

6 [電話回線] を選ぶ。



確認の画面が表示されます。

7 [OK]を選ぶ。
「電話回線」に設定されます。

8 [戻る]を選ぶ。
「インターネット接続回線設定」画面に戻ります。

9 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。

電話回線の設定が終了したら ...

インターネットに接続して、ホームページを表示できるか確認します。
ホームページの表示のしかたは、「ホームページを見る」(☞ 42 ページ)をご覧ください。

電話回線を切断するには

画面上部の中央の  を選ぶ。
電話回線が切断されます。

メールの設定をする

メールを送受信するには、お使いのプロバイダの設定を本機に登録する必要があります。ご利用のプロバイダからの資料にしたがって設定してください。

💡 ちょっと一言

本機に設定できるメールアドレスは1つだけです。複数のメールアドレスは設定できません。

1 画面右下の[設定一覧]を選ぶ。
画面右下に[設定一覧]が表示されていないときは、画面に軽く触れると表示されます。
「設定一覧」画面が表示されます。

2 [メール]を選ぶ。
「メール」画面が表示されます。

3 [送受信設定]を選ぶ。
「送受信設定」画面が表示されます。

4 各項目を入力し、[OK]を選ぶ。



① 名前を入力する。
ご自分が送るメールの差出人の欄に、ここに
入力した名前が表示されます。
通常はご自分の名前を入力します。

- ② メールアドレスを入力する。
受取人がメールを開いたときに、メールの差出人のアドレスとして表示されます。
- ③ メールアカウント^{*}を入力する。
メールの送信者が利用者本人であることを確認するための設定です。
- ④ プロバイダから指定されたメール用パスワード^{*}を入力する。
メールの送信者が利用者本人であることを確認するための設定です。
入力した文字は、秘密保持のため「^{*}」で表示されます。
- ⑤ POP3 サーバー^{*}を入力する。
メール受信用のサーバーを指定します。
- ⑥ SMTP サーバー^{*}を入力する。
メール送信用のサーバーを指定します。
- ⑦ 受信メールをサーバーに残すか、残さないかを選ぶ。
通常は「残さない」を選びます。
同じメールを他の機器（パソコンなど）でも受信したい場合は、「残す」を選びます。
「残す」に設定すると、同じメールが何回も受信されることがあります。
お買い上げ時は「残さない」に設定されています。
- ⑧ 新着メールを確認する場合は、何分おきに確認するかを 0 ~ 999 分の範囲で入力する（定期受信）。
0 分に設定するとメールの確認は行いません。
- ⑨ 画面に表示するメールの文字の大きさを選択する。
- ⑩ [OK] を選ぶ。

ちょっと一言

- 文字入力のしかたについて詳しくは、「文字入力」(☞ 95 ページ)をご覧ください。
- 設定した内容は、画面をキャプチャー（画面保存）して、残しておくこともできます。
(☞ 39 ページ)

それぞれの用語は次のように呼ばれることがあります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

- * 「メールアカウント」の別の呼びかた
「ユーザー名」, 「POP アカウント」, 「メールサーバーログイン名」, 「メールログイン名」, 「POP サーバーアカウント」, 「POP サーバーログイン名」
- * 「メール用パスワード」の別の呼びかた
「メールパスワード」, 「メールサーバーパスワード」
- * 「POP3 サーバー」の別の呼びかた
「POP サーバー」, 「メール受信サーバー」
- * 「SMTP サーバー」の別の呼びかた
「メール送信サーバー」

「メール」画面に戻ります。

5 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。

メールを送受信するための設定が終了したら ...

実際にメールを送受信できるか確認します。
メールの送受信のしかたは、「メールを書く」(☞ 67 ページ)、「メールを読む」(☞ 72 ページ)をご覧ください。



さあ、使ってみよう

インデックス（メニュー）を表示する	38 ページ
キャプチャー（画面保存）する	39 ページ
テレビを見る	40 ページ
ビデオを見る	41 ページ
ホームページを見る	42 ページ
メールを使う	43 ページ
アルバムを見る	44 ページ

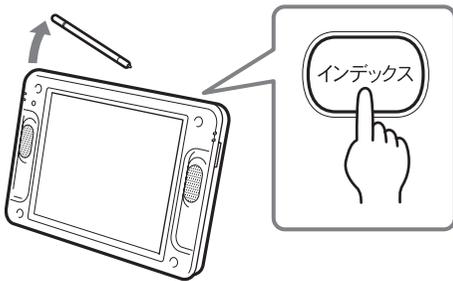
インデックス(メニュー)を表示する

本機の操作は、インデックス画面から行います。

電源を入れたら、まずインデックス画面を表示し、付属のタッチペンや指で画面に直接軽く触れて目的の操作を選びます。

タッチペンは、モニター上部に収納されています。

[インデックス] ボタンを押して、タッチペンを取り出し ...



インデックス画面が表示されます



見たい項目を選ぶと ...



💡 ちょっと一言

- インデックス画面に戻るときは、再度 [インデックス] ボタンを押します。
- インデックス画面を消すときは、再度 [インデックス] ボタンを押します。
- インデックス画面の表示中は、画面内にある [インデックス] 以外のボタンや子画面、インターネットのリンクなどは選べません。

💡 ちょっと一言

- モニターの電源を入れたら、まずテレビまたはビデオが映ります。そのままテレビを見るときは、インデックス画面を表示しなくても、付属のリモコンを使って操作できます。
- 電源を入れた直後 (10 秒程度) は、[インデックス] ボタンや画面タッチによる操作を受けつけません。その間は、付属のリモコンを使って操作してください。
- 各種設定画面を表示するときには、画面右下の [設定一覧] を選びます。テレビ / ビデオの画面が表示されているときは、画面に軽く触れると右下に [設定一覧] が表示されます。

選んだ画面が表示されます！

テレビ / ビデオ



アルバム



インターネット

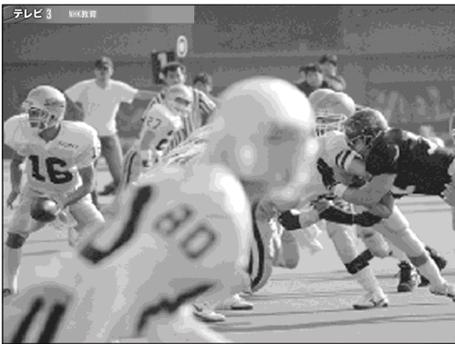
テレビやビデオの画面に触れると、テレビ画面のときはテレビチャンネル一覧が、リモコン設定されていればビデオ画面のときはリモコンが画面上に表示されます。

キャプチャー(画面保存)する

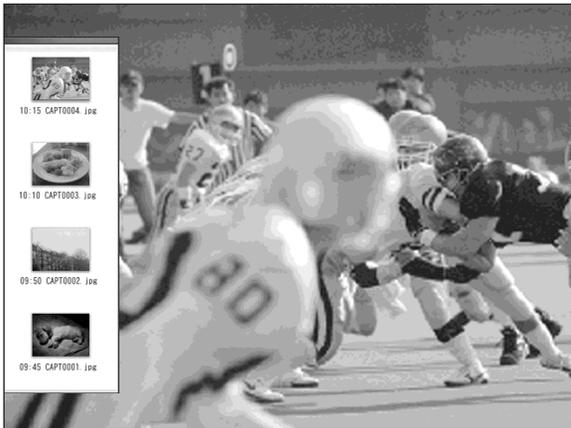
モニターやリモコンの[キャプチャー]ボタンを使って、モニターに表示されているテレビやビデオ、ホームページなどの画面を見たままキャプチャー(画面保存)できます。キャプチャー(画面保存)された画面は、静止画としてアルバムに保存されますので、好きなときにゆっくりと見ることができます。

* 個人として楽しむほかは、著作権上権利者に無断で使用できません。

とっておきたい画面は...



または



キャプチャーした画面が
キャプチャーリストに表示され、
アルバムに保存されます。

💡 ちょっと一言

- モニターの[キャプチャー]ボタンを使って、ホームページの画面をキャプチャー(画面保存)したときは、画像を指定して保存することもできます。(P.59 ページ)
- 次のときはキャプチャー(画面保存)できません。
 - インデックス画面が表示されているとき
 - スライドショーの実行時
 - 画面にメッセージ(ダイアログボックス)が表示されているとき
 - 「ペン位置調整」画面が表示されているとき
 - アルバム画像を拡大表示しているとき
 - 外部入力している映像にコピーガード信号が含まれているとき
- チャンネルを切り換えた直後は、キャプチャー(画面保存)できません。また、コピーガード信号を検出したとき(DVD視聴時など)は、キャプチャー(画面保存)できません。

📌 ご注意

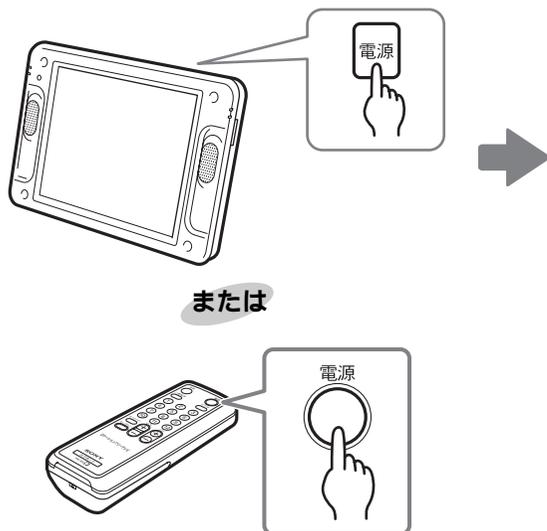
キャプチャーリストが表示された後、すぐにモニターの電源を切ったり、バッテリーが切れてしまった場合には、アルバムにキャプチャーした画像が保存されません。

テレビを見る

ベースステーションをテレビアンテナにつないで (④ 18 ページ) 電源を入れ、モニターの電源を入
れると、テレビが映ります。

テレビは、付属のリモコンを使って操作できます (タッチペンや指で画面に軽く触れても操作できま
す) 。

[電源] スイッチを押すと ...



テレビが映ります！



音量を調節するには

リモコンの音量 + / - ボタンで調節する。
モニター上部の音量 + / - ボタンで調節する。

チャンネルを変えるには

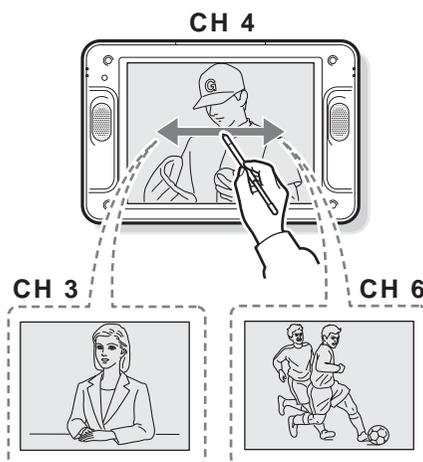
- 画面に触れて、テレビチャンネル一覧を表示して選ぶ。
- タッチペンや指で画面を左右になぞる。[チャンネルスライド]
- インデックス画面を表示して選ぶ。
- リモコンの数字ボタンやチャンネル + / - ボタンを使う。

チャンネルスライド

左から右になぞると次のチャンネルが表示され、右から左になぞると前のチャンネルが表示されます。なぞりつづけると、チャンネルが次々変わります。

💡 ちょっと一言

モニターの電源を入れた直後は、リモコンでのみチャンネルを変更できます。



もっと使いこなしたいときは ... (④ 45 ページ)

ビデオを見る

ベースステーションにつないだビデオや DVD などの外部機器の映像を楽しめます。
外部機器のつなぎかたについては、「他機器をつなぐ」(P. 154 ページ)をご覧ください。

インデックス画面で [ビデオ入力 1] または [ビデオ入力 2] を選ぶと ...

ビデオや DVD の映像が映ります!

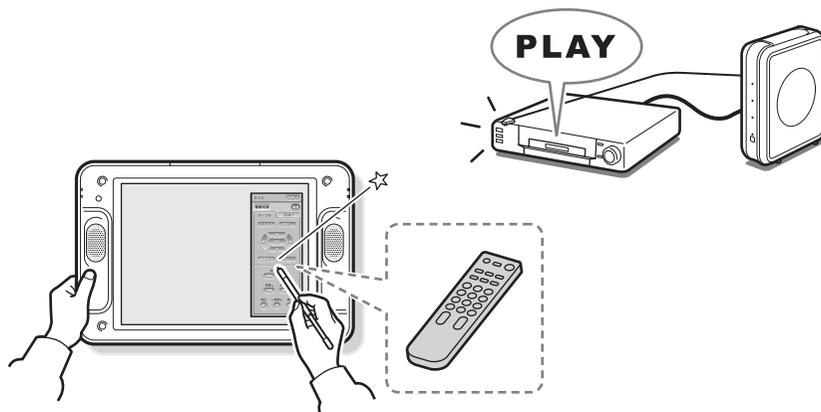


💡 ちょっと一言

リモコンの [ビデオ] ボタンを使って、[ビデオ 1] や [ビデオ 2] を選ぶこともできます。

付属の AV マウスを使うと ...

画面上のリモコンで、つないだ機器を操作できるようになります。
AV マウスの接続と設定については、「画面上のリモコンで他機器を操作する」(P. 156 ページ) をご覧ください。



もっと使いこなしたいときは ... (P. 45 ページ、153 ページ)

ホームページを見る

エアボードなら、家の中のいろいろな場所からワイヤレスでインターネットが楽しめます。

* あらかじめ「インターネット用の回線をつなぐ」(☞ 25 ページ)、「回線の設定をする」(☞ 29 ページ)を参照し、インターネットに接続できるようにしておいてください。

インデックス画面で「インターネット」を選
ぶと ...



インターネットに接続され、ホームページ
が表示されます！



「青い文字」や「画像」をタッチペンや指で軽く
触れて、いろいろなホームページを楽しみましょ
う！ (☞ 52 ページ)

テレビを見ながらインターネットが 楽しめます！[子画面]

インターネットを楽しみながら、大好きなドラマや
気になるスポーツ中継を子画面で楽しめます。

(☞ 48 ページ)



子画面

もっと使いこなしたいときは ... (☞ 51 ページ)

メールを使う

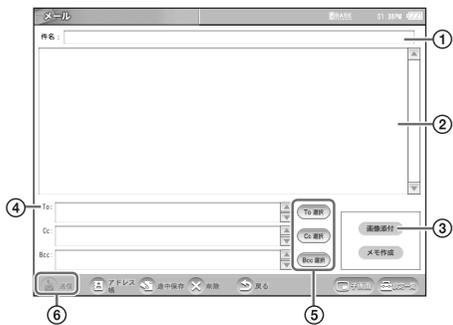
パソコンや携帯電話にメールが送れます。メールには、デジタルカメラで撮影した画像や手書きのメモなどを添付することもできます。

インデックス画面で「メール」を選ぶと ... メール画面が表示されます。



メールを書いて送るには(☞ 67 ページ)

[新規作成] を選ぶと、メール作成画面が表示されます。メール作成画面でメールを書いて送信します。



- ① 題名を入力する。
- ② メールの本本文を書く。
- ③ 画像や手書きのメモを添付するときは、ここを選ぶ。
- ④ 宛先を入力する。
- ⑤ アドレス帳を使うこともできます。(☞ 75 ページ)
- ⑥ [送信] を選ぶ。

メールを読むには(☞ 72 ページ)

メール (送られてきたメール) は受信箱に届きます。

リストのメールを選ぶと ...

メールの内容が表示されます。



[受信] を選ぶと、メールが受信されます

もっと使いこなしたいときは ... (☞ 63 ページ)

アルバムを見る

アルバムでは、メールで送られてきた画像やデジタルカメラで撮影した画像、テレビやホームページでキャプチャー（画面保存）した画面などをまとめて保存できます。静止画だけでなく、動画もアルバムに保存できます。また、アルバムに保存されている画像をメールに添付したり、文字や絵を描き加えたりすることもできます。

アルバムの画像を見るには (☞ 84 ページ)

インデックス画面で「アルバム」を選ぶと ... 「画像一覧」画面が表示されます。



画像に直接触れると、拡大表示できます。
拡大画像に触れると、一覧表示に戻ります。
動画の場合は再生されます。

拡大画像を順番に見るには (☞ 85 ページ)

「画像一覧」画面で「スライド」を選ぶと、スライドを見るように、拡大画像を順番に見ることができます。[スライドショー]

画像に絵や文字を描くには (☞ 88 ページ)

「画像一覧」画面でお絵かきしたい画像をチェックし、「お絵かき」を選ぶと、絵や文字を描くためのパレット（お絵かきパレット）が表示されます。



- ① お絵かきパレットを使って、絵や文字を描きます。
(☞ 89 ページ)
- ② 「保存」を選ぶ。

もっと使いこなしたいときは ... (☞ 83 ページ)



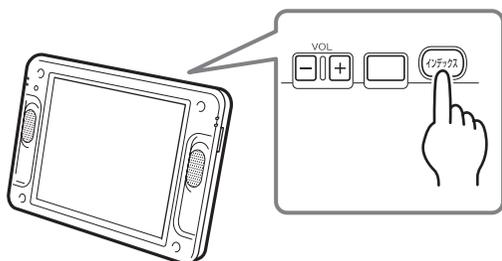
テレビ/ビデオ

テレビ/ビデオを見る	46 ページ
テレビ/ビデオの基本画面	47 ページ
テレビを子画面で見る [子画面].....	48 ページ
音声を切り換える [二重音声].....	49 ページ
レート切り換える	49 ページ

テレビ/ビデオを見る

インデックス画面を表示し、見たいチャンネルを選ぶ。

音量を調節するときは、モニター上部の [音量 + / -] ボタンを押します。



💡 ちょっと一言

- リモコンの [電源] スイッチを押すと、モニターの電源が入ります。また、リモコンのチャンネル数字ボタンや [チャンネル +/-] ボタンを押しても、モニターの電源が入り、テレビのチャンネルも選べます (チャンネルポン機能)。
- モニターの [音量 -] を 2 秒押しつづけると、音量をすばやくゼロにすることもできます。

テレビチャンネル一覧からチャンネルを選ぶには

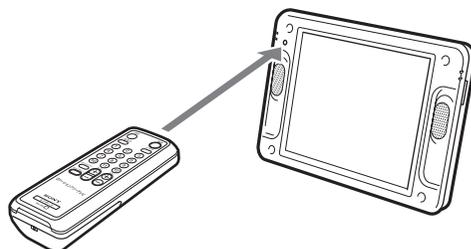
画面に触れてテレビチャンネル一覧を表示し、見たいチャンネルを選ぶ。
テレビチャンネル一覧は、画面操作後 5 秒で自動的に消えます。

テレビチャンネル一覧



付属のリモコンを使ってチャンネルを選ぶには

モニターのリモコン受光部に向けて、1 ~ 12 のチャンネル数字ボタンを押す。



💡 ちょっと一言

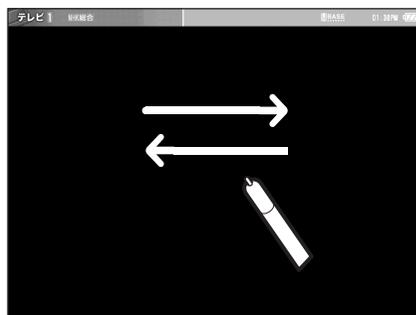
チャンネル数字ボタンで選べるチャンネルを変更するには、「テレビチャンネルを手動で設定する」(P. 133 ページ)をご覧ください。

📌 ご注意

別売りのお風呂ジャケット LFA-F1 を使用中は、付属のリモコンは使えません。

画面をなぞってチャンネルを選ぶには [チャンネルスライド]

左から右になぞると次のチャンネルが表示され、右から左になぞると前のチャンネルが表示されます。画面をなぞってそのまま押しつづけると、チャンネルが次々変わります。

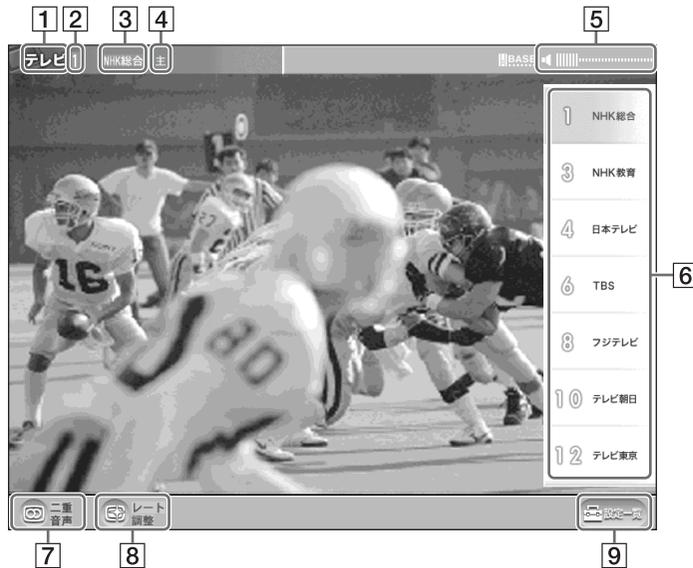


💡 ちょっと一言

- テレビ画面のときは、テレビのチャンネル送りをします。
- ビデオ画面のときは、接続した外部入力機器のチューナーのチャンネル送りをします (チューナーのある外部入力機器を接続し、リモコン設定 (P. 156 ページ) をしているときのみ有効です)。

テレビ/ビデオの基本画面

テレビ/ビデオ画面の各部の名前とはたらき



- 1 テレビ/ビデオ表示
- 2 テレビのチャンネル番号
- 3 放送局名
- 4 二重音声表示 (49 ページ)
二重音声放送のとき、「主」、「副」、「主/副」のいずれかが表示されます。
ステレオ放送のときは「ステレオ」と表示されます。
- 5 消音 / 音量表示
- 6 テレビチャンネル一覧
テレビを表示しているとき、画面に触れると表示され、テレビのチャンネルが選べます。
テレビチャンネル一覧は、画面操作後 5 秒で自動的に消えます。
- 7 二重音声 (49 ページ)
二重音声放送時、音声を切り換えます。
- 8 レート調整
お使いの電波環境に応じて、テレビ画質の最適化を行います。
- 9 設定一覧
各種設定をするための「設定一覧」画面を表示します。
「設定一覧」画面にある [テレビ・ビデオ] を選ぶと、画質や音質の調整やチャンネルの手動設定などができます。

画面のガイド表示について

テレビやビデオに切り換えたとき、5 秒ほど表示された後、消えます。
画面に触れると、上下のガイドと一緒にテレビチャンネル一覧が表示されます。

ご注意

パソコンのモニターなどに使用されているノンインターレース信号は、本機のモニターでは表示できません。

テレビを子画面で見 る[子画面]

インターネットやメールを見ているとき、テレビやビデオを子画面に表示できます。

画面右下の[子画面]を選ぶ。

画面右下に、テレビまたはビデオで最後に見ていたチャンネルが子画面表示されます。



最後に見ていたチャンネルが子画面表示されます

子画面に触れると、子画面を操作するためのボタンが表示されます。



- 子画面のチャンネルを変えるには、[-]または[+]で選ぶ。
- 全画面で見るには、[全画面]を選ぶ。
- 子画面の音だけを聞くには、[音のみ]を選ぶ。
- 再び子画面を出すには、[子画面]を選ぶ。
- 子画面を消すときは、[×]を選ぶ。

💡 ちょっと一言

子画面を任意の場所に移動できます。子画面に軽く触れたまま移動したい場所まで動かして離すと、その場所に子画面が移動します。

ただし、次の画面が表示されている場合は、子画面を動かすことはできません。

- インデックス画面
- キャプチャーリスト
- ダイアログ（画面の中央に表示されるメッセージの画面など）
- キーボード表示中

ご注意

- 外部入力機器が繋がっていないなかったり、外部入力機器の電源が入っていないなかったりしたときに子画面にビデオチャンネルを選ぶと、子画面には黒い画面が表示されます。
- 子画面表示中に付属のリモコンの[チャンネル +/-]ボタンやチャンネル数字ボタン、[ビデオ]ボタンを押すと、子画面表示は消え、テレビやビデオが全画面表示されます。

音声を切り換える [二重音声]

二か国語放送など二重音声放送のときに、聞きたい音声を選べます。

.....

画面左下の[二重音声]をくり返し押す。
押すたびに、「主」「副」「主/副」
「主」の順に切り換わります。

 ちょっと一言
ステレオ放送のときは、「ステレオ」と表示されます。

.....

 ちょっと一言

- 本機に付属のリモコンの[二重音声]ボタンを使っても同じ操作ができます。
- ビデオ入力につないだ機器の二重音声切り換えは、つないでいる機器に付属のリモコンで行ってください。また、モニター画面上に表示されるリモコンの[音声切換]からも切り換えできます。

レートを切り換える

画面左下の[レート調整]を選んだときに、電波状態に応じて、最適な映像を見ることができます。[レート調整]を選ぶと、画面上部に「レート調整中です。お待ちください」のメッセージが表示されます。最適なレートは電波状況によって変わりますが、[レート調整]を選ぶたびに最適なレートに調整されます。

 ちょっと一言
一時的に映像が乱れることがありますが、故障ではありません。



インターネット

ホームページを見る	52 ページ
インターネットの基本画面	53 ページ
ホームページを見るとき便利な機能	55 ページ
最初に表示されるホームページを設定する [ホーム]	55 ページ
よく見るホームページのアドレスを登録する [マーク]	55 ページ
過去に表示したホームページを見る [履歴]	57 ページ
ホームページを保存する [保存]	57 ページ
ホームページをキャプチャー (画面保存) する	59 ページ
ホームページ内で文字を検索する	60 ページ
ホームページ内の文字をコピーし、貼り付ける	61 ページ
その他の設定をする	61 ページ
(ホームページを見るための設定、プロキシの設定)	

ご注意

インターネットを楽しむには、インターネットに接続するサービスを提供する会社（プロバイダや回線業者）と契約し、電話回線やケーブルテレビ回線を使って接続する必要があります。

まず、「インターネット用の回線をつなぐ」(25 ページ) および「回線の設定をする」(29 ページ) をご覧になって、必要な接続と設定をしてください。

ホームページを見る

インターネット画面に切り換えて、ホームページを表示してみましょう。

ここでは例として、ソニードライブのホームページ（アドレス「http://www.sony.jp/」）を表示させます。

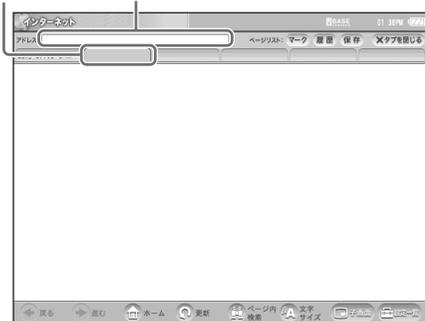
💡 ちょっと一言

文字入力について詳しくは、「文字入力」(P.95 ページ)をご覧ください。

- 1 インデックス画面を表示し、[インターネット]を選ぶ。
インターネット画面が表示されます。

- 2 新しいタブを選び、アドレス入力欄を選ぶ。

新しいタブ アドレス入力欄



画面の上に英数キーボードが表示されます。

- 3 キーボードを使って「http://www.sony.jp/」と入力し、[入力終了]を選ぶ。

アドレス: http://

キーボードが消え、ソニードライブのホームページの読み込み（ダウンロード）が始まります。読み込み中は画面左上のインターネットマークが動きます。完了するとソニードライブのホームページが表示され、インターネットマークは止まります。

📌 ご注意

- 漢字やかな、スペースが使用されているアドレスは、表示できないことがあります。
- お使いの回線事業者やプロバイダにより、契約上、同時に1つの端末しかインターネットに接続できないことがあります。詳しくは回線事業者またはプロバイダに確認してください。

インターネットの基本画面

インターネット画面の各部の名前とはたらき



- 1** インターネットマーク
ホームページなどを読み込んでいる（ダウンロードしている）ときは、このマークが動きます。
- 2** インターネット表示
- 3** アドレス入力欄（☞ 52 ページ）
現在見ているホームページのアドレスが表示されます。他のホームページを表示させるときは、新しいタブを選び、アドレスを入力します。
- 4**  (SSL) マーク
SSL 対応のホームページのとき、このマークが表示されます。
- 5** 接続中表示（エアボード専用アナログモデム接続時のみ表示）
- 6** マーク（☞ 55 ページ）
表示しているホームページのアドレスを登録するためのリストパネルを表示します。また、登録されているホームページの一覧を表示します。
- 7** 履歴（☞ 57 ページ）
過去に表示したホームページのアドレスの一覧を表示します。
- 8** 保存（☞ 57 ページ）
ホームページを保存します。ホームページを保存しておくと、インターネットに接続しなくても、保存したページを見ることができます。
- 9** タブを閉じる
現在表示されているタブのページが閉じ、白い状態に戻ります。
- 10** タブ
別ウィンドウで開くリンク先を選んだとき、新しいタブにリンク先のホームページが表示されます。タブは 6 個あり、インターネットに接続直後は、左端のタブ以外は白い状態で表示されます。
6 個のタブが全部埋まった状態で別のタブを開く操作は、自動 / 手動に関わらず、できません。新しいウィンドウを開くには、いくつかのタブを閉じてからリンク先を選んでください。

- 11 戻る
1つ前のページに戻ります。
 - 12 進む
次のページに進みます。
 - 13 ホーム (📄 55 ページ)
ホームに登録したホームページを表示します。
 - 14 更新
現在表示しているアドレスのホームページを読み込んで、最新の情報を表示します。(停止：ホームページの読み込みをやめます。)
 - 15 ページ内検索 (🔍 60 ページ)
現在表示している画面の中にある文字列を検索します。
(コピー：反転表示された文字(テキスト)をコピーします。)
 - 16 文字サイズ
画面上の文字の大きさを変えます。(すべてのタブ上に表示されている文字の大きさが変わります。)
 - 17 子画面 (📄 48 ページ)
テレビ/ビデオを子画面で表示します。
 - 18 設定一覧 (📄 61 ページ)
各種設定をするための「設定一覧」画面を表示します。
「設定一覧」画面にある [インターネット] を選ぶと、ホームページを見るための設定などができます。
-

インターネットナンバーを使ってホームページを表示させるには

本機は、ホームページごとに決められた数字(インターネットナンバー)を入力するだけでホームページを表示できるインターネットナンバーサービスに対応しています。インターネットナンバーはインターネットナンバー(株)が提供しているサービスです。

インターネットナンバーの例:

-  **100000** (So-net のホームページ)
-  **888** (インターネットナンバー株式会社のホームページ)

本人確認(ユーザー認証)が必要なホームページを見終わったら ...

プライバシー保護のために、ユーザー ID (本人の名前など) とパスワード (暗証番号) を入力してログインし、本人と確認されて初めて表示するホームページがあります。画面にログアウトボタンがある場合は、そのページを見終わったら、必ず「ログアウト」ボタンを選んで他のページに進んでください。他の人があなたの個人的な情報を見ってしまう恐れがあるためです。

ホームページを見るとき便利な機能

最初に表示されるホームページを設定する[ホーム]

インターネットの「ホーム」ボタンを選ぶと、「ホーム」として登録してあるホームページが表示されます。お買い上げ時はエアボード用のホームページが「ホーム」に設定してあります。

1 画面右下の[設定一覧]を選ぶ。
「設定一覧」の設定画面が表示されます。

2 [インターネット]を選ぶ。
「インターネット」画面が表示されます。

3 [ホームページ]を選ぶ。
「ホームページ」画面が表示されます。

4 [ホームの設定]のアドレス入力欄の左側を選んでから、登録したいホームページのアドレス(URL)を入力して、[OK]を選ぶ。



入力したアドレスのホームページが「ホーム」に設定され、「インターネット」の設定画面に戻ります。

5 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。

💡 ちょっと一言
本機では、Cookie を自動的に受け付けています。

よく見るホームページのアドレスを登録する[マーク]

よく見るホームページやお気に入りのホームページのアドレスを登録(マーク)しておくと、毎回アドレスを入力したり、「検索サービス」で探さなくても、すぐに表示できます。本機には最大 100 件のホームページのアドレスを登録できます。

好みのホームページのアドレスを登録する

1 登録したいホームページを表示し、[マーク]を選ぶ。
画面右側に「マーク」リストのパネルが表示されます。

💡 ちょっと一言

- 登録したホームページのタイトルは変更できません。(56 ページ)
- ホームページのアドレスは、「メモリースティック」にも登録できます。また、「メモリースティック」に登録したアドレスを本機にコピーしたり、本機に登録したアドレスを「メモリースティック」にコピーすることもできます。

2 [追加]を選ぶ。

本体が選ばれているときは  が、“メモリスティック”が選ばれているときは  が表示されます



追加

このボタンは「メモリスティック」が挿入されているときのみ表示されます

💡 ちょっと一言

“メモリスティック”にマークを追加したい場合は、[切り換え] を選び、“メモリスティック”に切り換えてから [追加] を選びます。

今見ているホームページのアドレスが最初のページの先頭に追加されます。

「マーク」リストのパネルを閉じるには、パネル右上にある  を選んでください。

📌 ご注意

ホームページの読み込みが完了していない場合は保存できません。保存できないときは、手順 2 の画面で [追加] が薄く表示されます。読み込みが完全に終わってから再度 [追加] を選んでください。

マークに登録したホームページを見る

画面右上の [マーク] を選び、表示される「マーク」リストのパネルから、見たいホームページのタイトルを選ぶ。
選んだホームページが表示されます。

💡 ちょっと一言

- [▶] を選ぶと次の「マーク」リストが表示され、
- [◀] を選ぶと前のリストが表示されます。

- “メモリスティック”に登録したホームページを見るには、「マーク」リストのパネル下部にある [切り換え] を選ぶか、[編集] を選んで表示される「マーク編集」画面で [切り換え] を選びます。

マークに登録したホームページのタイトルを変更する

- 1 「マーク」画面で、[編集] を選ぶ。
「マーク編集」画面が表示されます。

- 2 タイトルを変えたいマークをチェックし、画面下部にある [名称変更] を選ぶ。

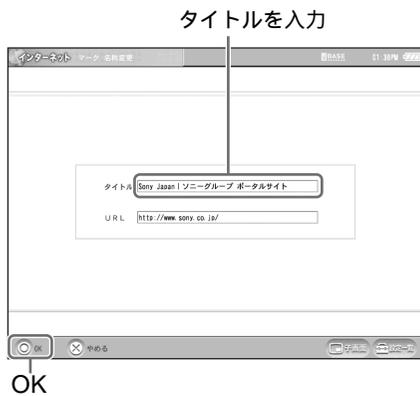
タイトルは 1 つずつ変更できます。



名称変更

「マーク編集」画面が表示されます。

3 [タイトル]の欄に新しいタイトルを入力し、[OK]を選ぶ。



💡 ちょっと一言

文字入力のしかたについて詳しくは、「文字入力」(P.95 ページ)をご覧ください。

過去に表示したホームページを見る [履歴]

過去に表示したホームページのアドレスは、最新の100件までが履歴として自動的に記録されます。「履歴」リストからアドレスを選ぶだけでホームページを見ることができます。アドレスを入力する必要がなく便利です。

[履歴]を選び、画面右側に表示される「履歴」リストのパネルから、見たいホームページを選ぶ。

見たいホームページを選ぶ



選んだホームページが表示されます。

💡 ちょっと一言

- [▶] を選ぶと次の「履歴」リストが表示され、[◀] を選ぶと前のリストが表示されます。
- [全削除] を選ぶと、履歴をすべて削除できます。(ある履歴だけを指定して削除することはできません。)
- 履歴が100件を越えた場合、古いものから順に削除されます。

登録したマークを本体から“メモリースティック(またはメモリースティック”から本体)にコピーする

「マーク編集」画面で本体から“メモリースティック”(または“メモリースティック”から本体)にコピーしたいマークをチェックし、「コピー」を選ぶ。

マークをすべてコピーしたいときは、[すべてをチェックする]を選び、[コピー]を選びます。

登録したマークを削除する

「マーク編集」画面で削除したいマークをチェックし、[削除]を選ぶ。

マークをすべて削除したいときは、[すべてをチェックする]を選び、[削除]を選びます。

ホームページを保存する[保存]

ホームページを保存する

表示しているホームページの内容を、そのまま保存できます。一度保存しておくと、インターネットにつなぐことなく、見たいときにゆっくり見ることができます。

1 ホームページを表示しているときに、
[保存] を選ぶ。

画面右側に「保存」リストのパネル画面が
表示されます。

2 [追加] を選ぶ。

本体が選ばれているときは  が、
“メモリスティック”が選ばれている
ときは  が表示されます



追加

このボタンは“メモリスティック”が
挿入されているときのみ表示されます

💡 ちょっと一言

“メモリスティック”にホームページを保存し
たい場合は、[切換] を選び、“メモリス
ティック”に切り換えてから [追加] を選びま
す。

今見ているホームページのアドレスが「保
存」リストの先頭に追加されます。

「保存」リストのパネルを閉じるには、パネ
ル右上にある  を選んでください。

ご注意

ホームページの読み込みが完了していない場合
は保存できません。保存できないときは、手順
2 の画面で [追加] が薄く表示されます。読み
込みが完全に終わってから再度 [追加] を選ん
でください。

保存したホームページを見る

「保存」を選び、画面右側に表示される「保存」
画面から、見たいホームページのタイトルを選
ぶ。

選んだホームページが表示されます。

💡 ちょっと一言

“メモリスティック”に保存したホームページを見
るには「保存」リストのパネル下部にある [切換] を
選ぶか、[編集] を選んで表示される「保存編集」画
面で [切換え] を選びます。

保存したホームページのタイトルを変更 する

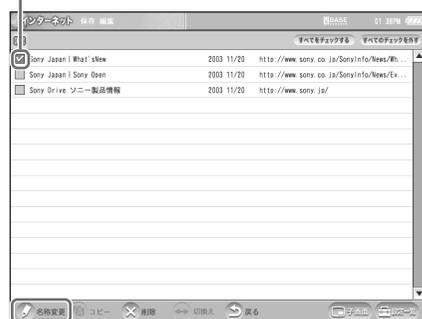
1 「保存」画面で、[編集] を選ぶ。

「保存編集」画面が表示されます。

2 「保存編集」画面の中からタイトルを
変えたいホームページをチェックし、
[名称変更] を選ぶ。

タイトルは1つずつ変更できます。

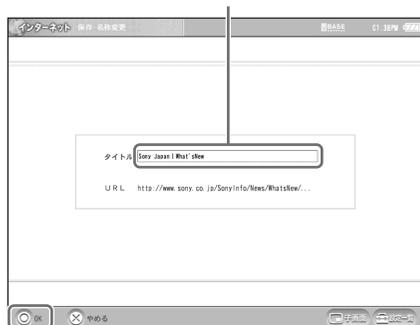
ここにチェックをつけます



名称変更

3 [タイトル]の欄に新しいタイトルを入力し、[OK]を選ぶ。

タイトルを入力します



OK

💡 ちょっと一言

文字入力のしかたについては、「文字入力」(39 ページ)をご覧ください。

保存したホームページを本体から「メモリースティック (または「メモリースティック」から本体) にコピーする

「保存編集」画面で本体から「メモリースティック」(または「メモリースティック」から本体) にコピーしたいホームページをチェックし、「コピー」を選ぶ。

保存したホームページをすべてコピーしたいときは、[すべてをチェックする]を選び、[コピー]を選びます。

保存したホームページを削除する

「保存編集」画面で削除したいホームページをチェックし、[削除]を選ぶ。

保存ページをすべて削除したいときは、[すべてをチェックする]を選び、[削除]を選びます。

ホームページをキャプチャー(画面保存)する

今見ている画面をアルバムに保存できます(今見ている画面を写真に撮るように取り込むことを「キャプチャー」(画面保存)といいます)。画像が含まれているホームページをキャプチャーするときは、今見ている画面全体をキャプチャーすることも、画像を選んでキャプチャーすることもできます。

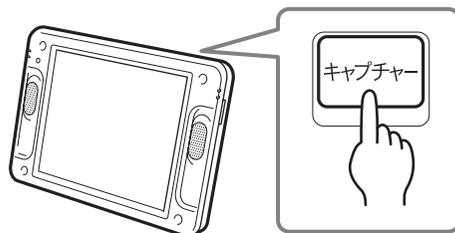
⚠️ ご注意

ホームページによっては、キャプチャーできない画像もあります。

💡 ちょっと一言

ホームページだけでなく、テレビやビデオ、メール、アルバムなどの画面もキャプチャーできます。詳しくは、「キャプチャー(画面保存)する」(39 ページ)をご覧ください。

1 ホームページを表示しているときに、モニター上部の[キャプチャー]ボタンを押す。



💡 ちょっと一言

リモコンの[キャプチャー]ボタンを押してもキャプチャーできますが、リモコンで行った場合は、常に画面全体がキャプチャーされます。

「キャプチャー確認」画面が表示されます。

- 2 [画像を選んでキャプチャー]または
[画面全体をキャプチャー]を選ぶ。
[画像を選んでキャプチャー]を選んだときは、画面上部(「インターネット」表示の右側)に「キャプチャーしたい画像を選んでください」と表示されます。手順3に進みます。
[画面全体をキャプチャー]を選んだときは、画面全体がキャプチャーされます。



- 3 保存したい画像の上を選ぶ。
選択した画像がキャプチャーされます。

キャプチャーされた画像は、確認のため、
いったんここに表示されます



キャプチャーされた画像は、アルバムに保存されます。

ホームページ内で文字を検索する

今見ているホームページ内の文字(テキスト)を検索できます。

💡 ちょっと一言

この機能を使って検索できるのはテキスト(タッチペンでなぞって反転できる文字)だけです。文字として読めても、画像になっているものは検索対象になりません。

- 1 ホームページを表示しているときに、
[ページ内検索]を選ぶ。
画面下に検索のための画面が表示されます。

- 2 入力欄に検索したい文字列を入力し、
キーボードにある[入力終了]を選ぶ。
このとき、[次を検索] [前を検索]を選んでも検索されます。
(市販のキーボードをお使いの場合は、
[Enter]キーを押してください。)
該当する文字列が検索されます。

検索された文字列



ここに検索したい文字列
を入力します

💡 ちょっと一言

- 検索を続けたいときは[次を検索]を選びます。前に戻って検索したいときは、[前を検索]を選びます。
- 文字入力のかたについて詳しくは、「文字入力」(P.95ページ)をご覧ください。

- 3 検索が終了したら、[検索終了]を選ぶ。

ホームページ内の文字をコピーし、貼り付ける

今見ているホームページ内の文字（テキスト）をコピーして、メールなどの他の画面に貼り付けられます。

- 1 タッチペンでコピーしたい文字列をなぞって反転させ、[コピー]を選ぶ。
コピーしたい文字列をなぞると[ページ内検索]が[コピー]に変わり、[コピー]を選ぶと[ページ内検索]に戻ります。

文字をなぞって反転させる



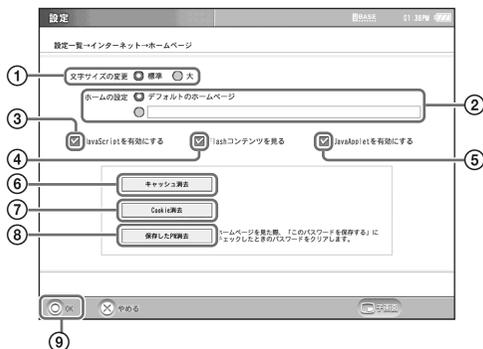
コピー

- 2 コピーした文字列を貼り付けたい画面を表示し、貼り付ける位置を選ぶ。
- 3 キーボードの[貼り付け]を選ぶ。
文字列が貼り付けられます。

その他の設定をする

必要に応じて、ホームページを見るための設定やプロキシの設定を行います。

- 1 画面右下の[設定一覧]を選ぶ。
「設定一覧」画面が表示されます。
- 2 [インターネット]を選ぶ。
「インターネット」の設定画面が表示されます。
- 3 ホームページを見るための設定を行うときは、[ホームページ]を選ぶ。
「ホームページ」画面が表示されます。
- 4 必要に応じて各項目を設定し、[OK]を選ぶ。



- ① 文字を大きく表示したいときは[大]を選ぶ。
- ② 「ホーム」に登録するホームページのアドレスを入力する。
- ③ JavaScriptを使ったホームページが正常に表示されない場合や、表示したくないときはチェックをはずす。
- ④ Flashを使ったホームページを表示したくないときはチェックをはずす。

- ⑤ JavaApplet を使ったホームページが正常に表示されない場合や、表示したくないときはチェックをはずす。
- ⑥ キャッシュを消去するときに選ぶ。表示したホームページの内容は、いったん本機に取り込まれます。キャッシュの中身は、一定量になると自動的に消去されますが、ここを選ぶと、すべてのキャッシュを消去できます。
- ⑦ Cookie を消去するときに選ぶ。Cookie は、一部のホームページが作成するファイルで、そのホームページにアクセスしたときの設定などの情報が保存されています。
- ⑧ ホームページを見る際、ID とパスワードを入力するダイアログ内にある「このパスワードを保存する」をチェックしたときに保存されたパスワードを消去する場合に選ぶ。
- ⑨ [OK] を選ぶ。

[OK] を選ぶと、手順 3 の「インターネット」画面に戻ります。

5 プロキシの設定をするときは、[プロキシ] を選ぶ。

「プロキシ」画面が表示されます。

6 各項目を設定し、[OK] を選ぶ。

プロキシサーバーを経由しないで直接インターネットに接続するときは、[設定しない] を選びます。

プロキシサーバーを経由してインターネットに接続するときは、[自分で設定] を選び、[ホスト] と [ポート] を入力します。



OK

[OK] を選ぶと、「インターネットの設定」画面に戻ります。

💡 ちょっと一言

お使いのプロバイダによって入力の要、不要が異なります。詳しくは、お使いのプロバイダからの資料などをご覧ください。

7 [設定一覧] を選び、[設定終了] を選ぶ。

メール

メールを使う	64 ページ
メールの基本画面	64 ページ
メールを書く	67 ページ
メールを書いて送信する	67 ページ
画像を添付する [画像添付]	68 ページ
手書きの絵を送る [メモ作成]	70 ページ
メールを読む	72 ページ
受信したメールを読む	72 ページ
返信する	73 ページ
転送する	74 ページ
メールを使うときの便利な機能	75 ページ
アドレス帳を使う	75 ページ
メールを整理する [整理箱]	77 ページ
定期受信	78 ページ
文字のサイズを変更する	78 ページ
署名をつける	78 ページ
メールを検索する	79 ページ
メール画面を表示するためのパスワードを設定する (セキュリティパスワード)	79 ページ

ご注意

メールを楽しむには、インターネットへ接続するサービスを提供する会社（プロバイダや回線事業者）と契約し、電話回線やケーブルテレビ回線を使って接続する必要があります。（[☞](#) 25 ページ、29 ページ）

まず、「メールの設定をする」([☞](#) 35 ページ) をご覧になって、必要な設定を行ってください。

メールを使う

メール画面に切り換えると、メールを書いたり送受信したりできます。

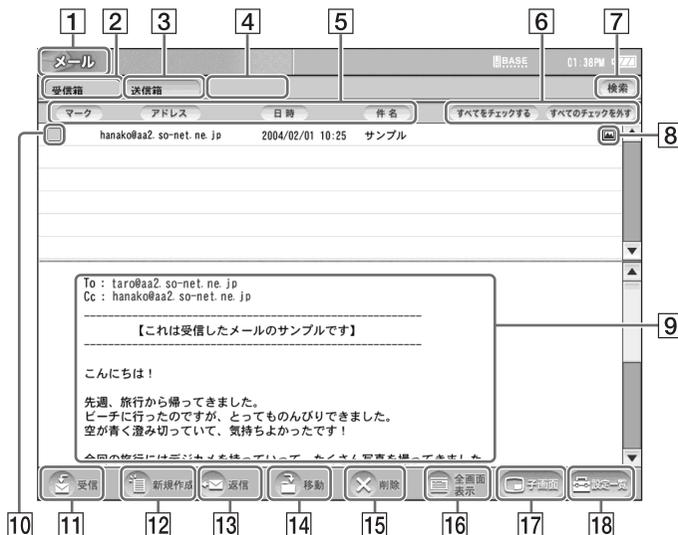
メールを選ぶ。



メール画面が表示されます。

メールの基本画面

送受信画面



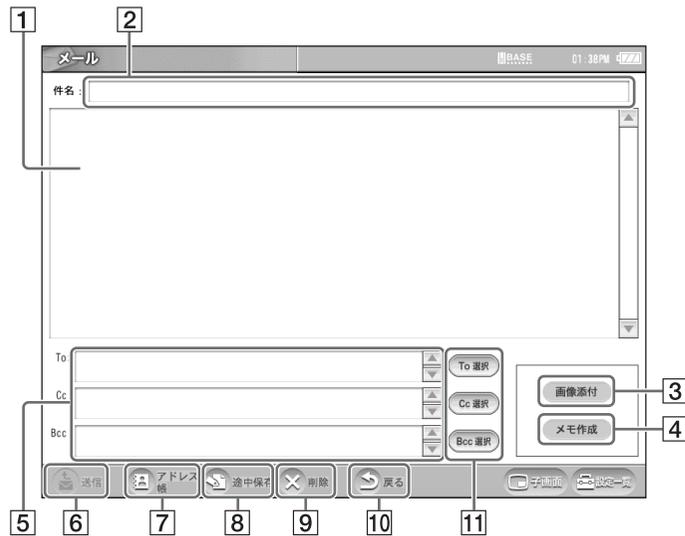
1 メール表示

2 受信箱タブ (72 ページ)
受信メール (送られてきたメール) の一覧を表示します。
下の領域には、選択されたリストのメールの内容が、常にプレビュー表示されます。

3 送信箱タブ
送信済みメール・途中保存メールの一覧を表示します。
下の領域には、選択されたリストのメールの内容が、常にプレビュー表示されます。

- 4** 整理箱タブ (📧 77 ページ)
 “メモリースティック”を挿入したときに表示されます。受信、送信したメールを整理できます。
- 5** ソートボタン
 アドレス、日時または件名の各項目ごとにメールを並べ替えられます。ソートボタンをタッチするたびに昇順降順に並べ替えられます。
- 6** すべてをチェックする/すべてのチェックを外す
 [すべてをチェックする]を選ぶと、表示されているタブ内ですべてのメールがチェックされ、[すべてのチェックを外す]を選ぶと、チェックがすべてはずれます。
- 7** 検索 (📧 79 ページ)
 タブを指定してキーワードで検索できます。
- 8** 添付画像アイコン (📧 72 ページ)
 メールに画像ファイルが添付されている場合に表示されます。画像以外が添付されているときは、クリップアイコンが表示されます。
- 9** プレビュー表示
 受信箱タブや送信箱タブ、整理箱タブで反転表示させたメールの内容を表示します。
- 10** チェックボックス
 選ぶたびにチェックマークがついたり消えたりします。
- 11** 受信 (📧 72 ページ)
 メールを受信します。
- 12** 新規作成 (📧 67 ページ)
 メールを作成します。
- 13** 返信 (再送信、編集)
 プレビュー表示されているメールの内容に応じて、[返信] [再送信] [編集]が表示されます。
 返信： メールを返信するための画面を表示します。(📧 73 ページ)
 再送信：送信済みのメールを再び送信するための編集画面を表示します。
 編集： メールの内容を編集するための画面を表示します。
- 14** 移動 (チェックを移動)(📧 77 ページ)
 チェックしたメールを整理箱などへ移動します。
- 15** 削除 (チェックを削除)(📧 72 ページ)
 チェックしたメールとそのメールに添付されているファイルを削除します。
- 16** 全画面表示
 メールの本文を画面いっぱいに表示します。
- 17** 子画面
 テレビやビデオを子画面で表示します。
- 18** 設定一覧
 各種設定をするための「設定一覧」画面を表示します。
 「設定一覧」画面にある [メール] を選ぶと、画面上の文字の大きさなどを設定できます。

メール作成画面



- 1 本文入力欄
メールの本文を入力します。
- 2 件名
メールのタイトルを入力します。
- 3 画像添付 (☞ 68 ページ)
メールに画像を添付します。
- 4 メモ作成 (☞ 70 ページ)
手書きの絵や文字をメールに添付します。
- 5 宛先入力欄
メールの宛先 (メールアドレス) を入力します。
- 6 送信 (☞ 67 ページ)
作成したメールをすぐ送信します。
- 7 アドレス帳 (☞ 75 ページ)
アドレス帳を表示します。
- 8 途中保存 (☞ 68 ページ)
作成途中のメールを送信箱に保存します。
- 9 削除 (☞ 68 ページ)
表示しているメールを削除します。
- 10 戻る
メールの作成を中止し、送信箱または受信箱に戻ります (作成していたメールや送信に失敗したメールは途中保存されます)。
- 11 To 選択、Cc 選択、Bcc 選択 (☞ 67 ページ)
宛先を選ぶためにアドレス帳を表示します。

メールを書く

メールを書いて送信する

💡 ちょっと一言

文字入力のしかたについて詳しくは、「文字入力」(📖 95 ページ)をご覧ください。

- 1 メール画面を表示し、[送信箱] または [受信箱] タブを選んで、[新規作成] を選ぶ。

メール作成画面が表示されます。

- 2 メールを書く。



- ① 件名にメールのタイトルを入力する。
- ② メール本文を入力する。
本機は、メールの本文の文字入力を終了したとき、一定の文字数を超えると、自動的に改行を入れます。(署名を書くときは改行します。)
- ③ 宛先(メールアドレス)を入力する。
1文字間違えても相手には届かないので、正確に入力してください。

💡 ちょっと一言

- 送信元(自分)の名前やメールアドレスなどの情報を「署名」として保存し、メールの文末に入れることができます。詳しくは、「署名をつける」(📖 78 ページ)をご覧ください。
- あらかじめアドレス帳にメールアドレスを登録しておく(📖 75 ページ)、メールアドレスを簡単に入力できます。

- 3 メールの内容と宛先のメールアドレスを確認する。

メールは一度送信してしまうと、取り消せません。送信する前に、もう一度メールの内容に間違いがないか確認しましょう。

- 4 [送信] を選ぶ。

メールが送信されます。

📌 ご注意

- メールアドレスを入力しないと、[送信] は選べません。
- USB-PSTN モデムアダプター UNA-PSTN (別売り) を使ってアナログ電話回線に接続する場合には、[送信] を選ぶと接続確認メッセージが表示されず自動的に回線に接続します。

💡 ちょっと一言

自分のメールアドレス宛てに送ると、エアボードでメールを正しく送受信できるかどうか確認できます。メールの受信については、「受信したメールを読む」(📖 72 ページ)をご覧ください。

1 通のメールを複数の相手に同時に送りたいときは？

[To] や [Cc] [Bcc] など宛先の欄で、メールアドレスとメールアドレスの間に、半角の「,」(コンマ)を入れて、メールアドレスを入力します。

[To] と [Cc] [Bcc] の違いって何？

[To]: メールを送りたい相手先(宛先)です。

[Cc]: カーボンコピー(Carbon copy: カーボン紙で複写する)の意味で、メールのコピーを送りたい相手先(「To」以外の人)です。

[Bcc]: ブラインドカーボンコピー(Blind carbon copy: 隠れたカーボンコピー)の意味です。「To」や「Cc」に入力したアドレスは、メールを受け取った全員に表示されますが、「Bcc」に入力したアドレスは、メールを受け取った全員からは見えません。

どの宛先に入力してもメールは届きますが、「To」、「Cc」、「Bcc」のどれで受け取るかで、相手の受けとめかたが異なることがあります。うまく使い分けましょう。

メールの送信が失敗したときは

送信箱のメールのマーク欄に **X** が表示されますので、[編集]を選び、メール作成画面で宛先を確認してから[送信]を選んでください。

💡 ちょっと一言

送信に失敗したメールが送信箱に残っていると、次に新規作成したメールを送信することができません。送信に失敗したメールを送信箱から削除するか、途中保存してください。

作成途中のメールを保存するには [途中保存]

[途中保存]を選ぶ。

送信箱が表示され、途中保存したメールのマーク欄に **📧** が表示されます。

💡 ちょっと一言

メールを作成途中にキーボードを表示した状態でモニターの電源を切った場合、作成途中のメールは途中保存されます。

途中保存したメールを再び作成するには、再び作成するメールをプレビュー表示して[編集]を選び、文章を編集します。元の文章に戻すには、画面下部にある[やめる]を選んでください。

作成途中のメールや途中保存したメールを消すには

- **メールの作成中は**
作成途中のメール作成画面下部にある[削除]を選ぶ。
- **送信箱から消すには**
送信箱リストの中から消したいメールをプレビュー表示し、[削除]を選ぶ。または、消したいメールをチェックし、[チェックを削除]を選ぶ。

画像を添付する[画像添付]

ふつうの手紙に写真や絵を同封するように、メールでも、デジタルスチルカメラで撮影した画像を同封(添付)して、送れます。送りたい画像は、本機の「アルバム」や“メモリースティック”に保存されている画像から選べます。

📌 ご注意

メールの本文と画像の合計サイズが約5MBを超えると送信できません。添付した画像の合計サイズは、添付した画像の一覧画面で確認できます。(📄 70ページ)

1 メールの件名と本文、宛先を入力する。

2 [画像添付]を選ぶ。



画像添付

画像の選択画面が表示されます。

3 送りたい画像をチェックし、[添付] を選ぶ。

今回は「こんにちは！」という名前の画像を送ってみましょう。

“メモリースティック”が挿入されているときはタブが表示されます。



添付

2枚以上の画像を添付したいときは、添付したい画像すべてにチェックマークをつけてください。

“メモリースティック”の画像を添付したいときは、“メモリースティック”の保存箱・整理箱タブを選びます。

💡 ちょっと一言

画像に触れると、画像を拡大表示できます。拡大表示をやめるには、もう1回画像に触れます。

📌 ご注意

画像サイズが4MBを超える場合は、画像名の右側に  (メール静止画画像送信不可)

 (メール動画画像送信不可) マークが付きまます。なお、画像サイズが合計4MBを超える場合は [添付] を選んだ際にエラーメッセージが表示されますので、画像の枚数を減らしてください。

メール作成画面に、選んだ画像が表示されます。

4 [送信] を選んで送信する。



送信

💡 ちょっと一言

複数の画像を添付するときは、最初にした画像がメール作成画面に表示されます。

📌 ご注意

- 添付画像のサイズが合計4MB以下でも、ToやCc、Bccにたくさんのアドレスを入力した場合は、送信できない場合があります。
- 相手が受け取ったメールに表示される名前は、画像の名前ではなくファイル名です。
- 画像ファイルが添付されているメールを送受信する場合、画像ファイルのサイズにより、送受信にしばらく時間がかかることがあります。

送る画像を確認するには

1 メール作成画面で添付画像に触れる。



ここを選びます

添付した画像の一覧画面が表示されます。

2 確認したい画像に触れる。



画像を選びます

画像が拡大表示されます。

送る画像が複数の場合は、「次画像」「前画像」を選ぶと、他の画像を確認できます。

3 [戻る]を選ぶ。

添付した画像の一覧画面に戻ります。

4 [戻る]を選ぶ。

メール作成画面に戻ります。

送る画像を追加するには

一度に複数の画像を送れます。

1 添付した画像の一覧画面を表示する。

2 [添付追加]を選ぶ。

画像の選択画面が表示されます。

3 追加したい画像をチェックする。

4 [添付]を選ぶ。

添付した画像の一覧画面の末尾に、追加した画像が表示されます。

5 [戻る]を選ぶ。

メール作成画面に戻ります。

画像添付を取り消すには

1 添付した画像の一覧画面を表示する。

2 添付を取り消したい画像をチェックする。

3 [添付取消]を選ぶ。

「この画像の添付を取り消します。よろしいですか?」というメッセージが表示されます。

4 [OK]を選ぶ。

選んだ画像が消えた添付した画像の一覧画面に戻ります。

5 [戻る]を選ぶ。

メール作成画面に戻ります。

手書きの絵を送る[メモ作成]

写真などの画像だけではなく、手書きの絵や文字もメールで送れます。

1 メールの件名と本文、宛先を入力する。

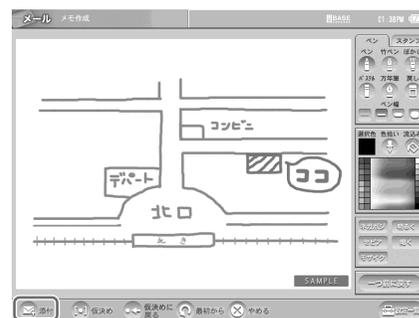
2 [メモ作成]を選ぶ。



メモ作成

添付のメモの作成画面が表示されます。

3 絵や文字を描き、[添付]を選ぶ。



添付

絵の描きかたについては、「お絵かきパレットの使いかた」(89 ページ) をご覧ください。

描いた絵がメール作成画面のメモ作成欄に表示されます。

4 [送信]を選んで送信する。



送信

💡 ちょっと一言

手書きのメモも、添付画像と同じ操作で拡大表示して確認したり、送るメモを追加したり、添付を取り消すことができます。(68 ページ)

複数のメモを一度に送るには

複数のメモを作成して一度に送ることができます。添付画像を選んだあとでメモを作成することもできます。

- 1 1枚目のメモを作成する、または画像を添付する。
- 2 添付した画像の一覧画面を表示する。
- 3 [メモ作成]を選ぶ。
添付メモの作成画面が表示されます。
- 4 送りたいメモを作成し、[OK]を選ぶ。
添付した画像の一覧画面の先頭に、作成したメモが表示されます。
- 5 [戻る]を選ぶ。
メール作成画面に戻ります。

作成したメモをアルバムに保存するには

- 1 添付した画像の一覧画面を表示する。
- 2 保存したいメモ画像をチェックする。
- 3 [保存]を選ぶ。
アルバムに保存されます。

💡 ちょっと一言

“メモリースティック”が入っていると、[保存]を選んだとき、「どちらのアルバムに保存しますか?」と表示されます。保存先を選んでから[OK]を選びます。

メールを読む

受信したメールを読む

送られてきたメールがあるかどうか受信箱で確認します。

1 [受信]を選ぶ。

受信箱の画面に切り換わり、新たに届いたメールには、受信箱のメールの横に

 (未開封) マークが付きま

ご注意

- モニター左側の  ランプは、[受信]を選んでメールを受信しても点灯しません。このランプは、メール画面以外でメールを定期受信し、新着メールがあったときに点灯します。
- USB-PSTN モデムアダプター UNA-PSTN (別売り) を使ってアナログ電話回線に接続する場合には、[受信]を選ぶと接続確認メッセージが表示されず自動的に回線に接続します。

2 (未開封)マークのついているメールを選ぶ。

未開封マーク



ここを選びます

メールの内容がプレビュー表示されます。

ちょっと一言

-  ランプは、受信箱を表示すると消えます。また、 (未開封) マークは、 (未開封) マークがついているメールを選ぶと消えます。
- 本機には、定期的に新着メールがあるかどうかをチェックする「定期受信」機能があります。「定期受信」機能を設定しておく (④ 35 ページ) 新着メールがあった場合のみ、モニター左側のメールランプが赤色に点灯します。なお、メールランプはメール画面表示中に定期受信したときは点灯しません。

ご注意

- 受信メールに画像などの添付ファイルがある場合、受信にしばらく時間がかかることがあります。
- 以下のとき、リストの横に  が表示されます。
 - 受信したメールに、本機では表示できないファイルが添付されているとき
メールをパソコンなどに転送し、添付ファイルをご覧ください。
 - 受信したメールがHTML形式のとき
全画面表示にして添付されているファイルを選ぶと、インターネット画面でHTMLメールを表示します。

メールの本文を全画面で表示するには

プレビュー表示時に [全画面表示] を選ぶ。

受信したメールを削除するには

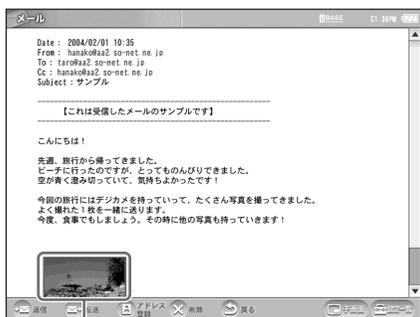
削除したいメールをプレビュー表示し、[削除] を選ぶ。または、受信箱を表示し、削除したいメールをチェックしてから、[チェックを削除] を選ぶ。

受信したメールの文中にホームページのアドレスが青色で表示されているときは

ホームページのアドレスを選ぶと、インターネット画面に切り換わり、そのホームページが表示されます。

メールで送られてきた画像を拡大するには

メールに添付された画像を選ぶと拡大表示されます。[戻る] を選ぶと、元の画面に戻ります。



ここを選びます



ご注意

動画が添付されたメールを受け取ったときは、メール画面に画像ではなくムービーマークが表示されます。ムービーマークを選ぶと、動画が再生されます。

メールで送られてきた画像をアルバムに保存するには

添付された画像を選んで拡大表示し、[保存] を選ぶ。

アルバムに保存されます。

💡 ちょっと一言

“メモリースティック”が入っていると、[保存] を選んだとき、「どちらのアルバムに保存しますか？」と表示されます。保存先を選んでから [OK] を選びます。

返信する

受信したメールに返事を書きます。受信したメールの文面を引用して返事を書けます。また、宛先が自分の他、複数に人にも送られたメールに返事を書く場合は、メールが送られた全員に、一度に返信できます。

1 受信箱を表示し、返信を書きたいメールを選ぶ。

ここを選びます



受信したメールの内容がプレビュー表示されます。

2 [返信] を選ぶ。

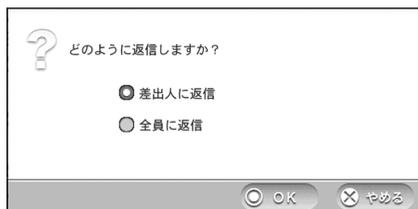
返信先のメールアドレスがすでに自動的に入力されたメール作成画面が表示されます。題名の文頭には返信を表す「RE:」が、文面の行頭には「>」(引用符)が自動的につきます。

返信に必要な部分だけを残しながら返事を書きましょう。

「どのように返信しますか?」というメッセージが表示されたときは

[全員に返信] を選び、[OK] を選びます。

(この画面は、返信するメールの宛先が複数の場合に表示されます。)



[全員に返信] を選んだときは、宛先欄には次のようにメールアドレスが入力されています。

受信したメール
To:自分、Aさん、Bさん
Cc:Dさん
差出人:Zさん

全員に返信

返信するメール
To:Zさん、自分、Aさん、Bさん
Cc:Dさん
差出人:自分

👁️ ちょっと一言

元のメールの差出人にだけ返信したいときは [全員に返信] の代わりに、[差出人に返信] を選びます。

特定の方には返信したくないときは

[全員に返信] を選んだ後、「To」または「Cc」の欄で返信したくない方のメールアドレスをなぞって黒く反転させ、キーボードの [削除] を選ぶ。

さらに返信したい方を追加したいときは

「To」や「Cc」、「Bcc」に追加したい方のメールアドレスを入力します。

3 返信する文章を入力する。

👁️ ちょっと一言

文字入力のしかたについては、「文字入力」(📖 95 ページ) をご覧ください。

4 メールの内容と返信先のメールアドレスを確認する。

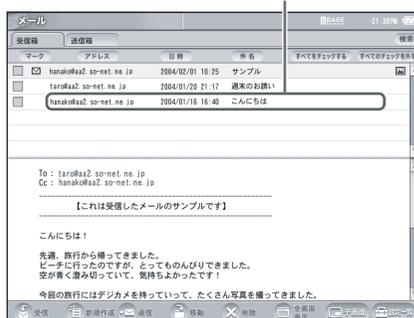
5 [送信] を選ぶ。

転送する

届いたメールを他の人にも読んで欲しいときは、メールを「転送」します。「転送」とは、ある人から届いたメールを他の人に送ることをいいます。

1 受信箱を表示し、転送したいメールを選ぶ。

ここを選びます



受信したメールのプレビュー画面が表示されます。

2 [全画面表示] を選ぶ。

3 [転送] を選ぶ。

転送用のメール作成画面が表示されます。元のメールの受信情報とメールの文面が自動的に入力されます。題名の文頭には転送を表す「FW:」が自動的に付きます。文章を付け加えて転送したい場合は、キーボードで文章を入力します。

- 4 宛先を入力し、[送信] を選ぶ。
 [To 選択] [Cc 選択] または [Bcc 選択] を選ぶと、アドレス帳画面が表示し、登録されている宛先からメールアドレスを選べます。「アドレス帳から登録した送り先を選ぶ [To 選択]」(77 ページ) をご覧ください。



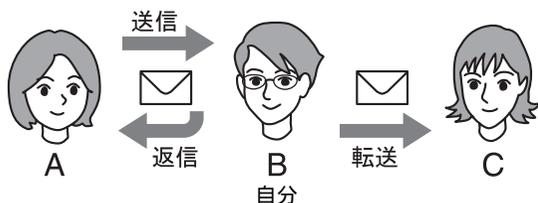
送信

💡 ちょっと一言

返信・転送について

「返信」とは、Aさんから自分に送られたメールに対し、自分がAさんに返事を書くことです。

「転送」とは、Aさんから自分に送られたメールを、自分がCさんにそのまま送ることです。



メールを使うときの便利な機能

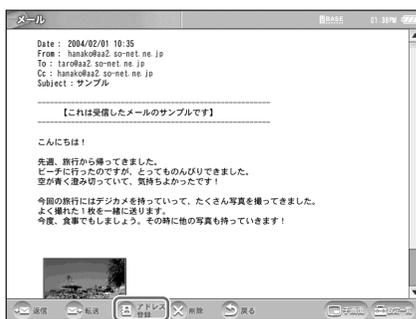
アドレス帳を使う

あらかじめメールアドレスをアドレス帳に登録しておけば、メール作成時にアドレス帳から選んで自動的に入力できるので、簡単で正確です。

アドレス帳に宛先を登録する [登録]

- 1 受信箱または送信箱を表示する。
- 2 アドレス帳に登録したいメールアドレスの入っている送信済みメール、または受信メールを表示する。

- 3 [アドレス登録] を選ぶ。



アドレス登録

アドレスの登録画面が表示され、メールアドレス入力欄にメールアドレスが入力されます。

💡 ちょっと一言

受信メールを表示しているときは、差出人のメールアドレスが登録されます。

送信済みメールを表示しているときは、「To」と「Cc」、「Bcc」に表示されているメールアドレス

すがすべてアドレス帳に登録されます。グループをまとめて登録したいときに便利です。

4 ニックネーム入力欄にメールアドレスのニックネームを入力し、[OK] を選ぶ。



OK

💡 ちょっと一言

- 文字入力のしかたについて詳しくは、「文字入力」(95 ページ)をご覧ください。
- アドレス帳のリストは、追加した順に並びます。またソートボタンで、並べ替えできます。

ニックネームのつけかた

例えば、hanako@aa2.so-net.ne.jp というメールアドレスのニックネームを「はなこ」にすると、アドレス帳に「はなこ」と表示されます。相手が受け取ったメールにはニックネームは表示されませんので、本名でもニックネーム(あだ名)でも、あなたが識別しやすい名前にしましょう。

手順 1 で表示したメールの画面に戻ります。

メールアドレスを直接アドレス帳に入力して登録するには

- 1 メール作成画面を表示し、[アドレス帳] を選ぶ。
アドレス帳画面が表示されます。

- 2 [新規] を選ぶ。

アドレスの登録画面が表示されます。

- 3 「ニックネーム」欄に、メールアドレスのニックネームを入力する。

💡 ちょっと一言

文字入力のしかたについて詳しくは、「文字入力」(95 ページ)をご覧ください。

- 4 メールアドレス入力欄にメールアドレスを入力し、[OK] を選ぶ。
同じニックネームに複数のメールアドレスを登録するときは、メールアドレスとメールアドレスの間にコンマ(,)を入れて区切ります。

💡 ちょっと一言

文字入力のしかたについて詳しくは、「文字入力」(95 ページ)をご覧ください。

アドレス帳を変更するには

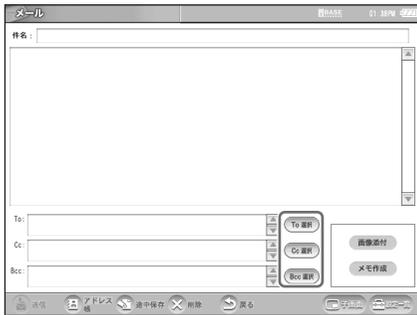
- 1 アドレス帳画面を表示し、内容を変更したいメールアドレスをチェックし、[編集] を選ぶ。
アドレスの編集画面が表示されます。
- 2 変更したい項目を入力し直し、[OK] を選ぶ。

アドレス帳からメールアドレスを削除するには

アドレス帳画面を表示し、削除したいメールアドレスをチェックし、[削除] を選ぶ。

アドレス帳から登録した送り先を選ぶ [To 選択]

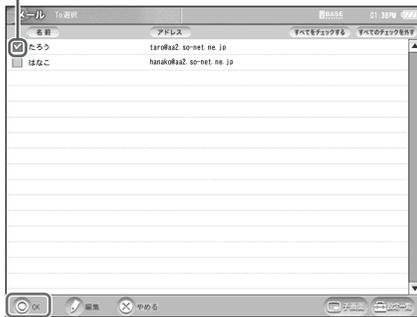
- 1 メールの新規作成画面を表示し、宛先入力欄の右側にある[To 選択] [Cc 選択] [Bcc 選択] を選ぶ。



アドレス帳画面が表示されます。

- 2 メールアドレスをチェックし、[OK] を選ぶ。

ここにチェックをつけます



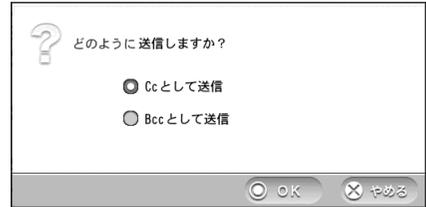
OK

メール作成画面のアドレス入力欄にメールアドレスが入力されます。

💡 ちょっと一言

アドレス帳画面を表示し、送り先のメールアドレスをチェックして、[To] または [Cc/Bcc] を選んでもメールアドレスが入力されたメール作成画面を表示できます。

「どのように送信しますか?」というメッセージが表示されたときはどちらかを選び、[OK] を選びます。(この画面は、[Cc/Bcc] を選んだときに表示されます。)



メールを整理する[整理箱]

保存されているメールを“メモリースティック”の「整理箱」に移動してメールを分類できます。

- 1 “メモリースティック”を挿入する。
メール画面に整理箱タブが表示されます。
- 2 受信箱または送信箱を表示する。
- 3 整理箱に移動したいメールをチェックし、[チェックを移動] を選ぶ。



チェックを移動

メッセージが表示されます。

4 移動先を選ぶ。



選択したメールが“メモリースティック”の整理箱に移動します。

ご注意

メールの移動中に“メモリースティック”を抜いたり、本体の電源を切ったりしないでください。

パソコンでメールを編集すると、“メモリースティック”を本機に挿入したとき、そのメールが削除される場合がありますので、ご注意ください。

整理箱に名前をつけるには

- 1 画面右下の「設定一覧」を選ぶ。
「設定一覧」画面が表示されます。
- 2 「メール」を選ぶ。
「メール」画面が表示されます。
- 3 「整理箱」を選ぶ。
「整理箱」画面が表示されます。
* “メモリースティック”が本機に挿入されていないときは、選べません。
- 4 名前を付けたい整理箱の欄を選んで名前を変更し、「OK」を選ぶ。
「メール」画面に戻ります。
- 5 「設定一覧」を選ぶ。
「設定一覧」画面に戻ります。
- 6 「設定終了」を選ぶ。



ちょっと一言

文字入力のしかたについて詳しくは、「文字入力」(P.95 ページ)をご覧ください。



ちょっと一言

整理箱内のメールをパソコンで確認するときは、“メモリースティック”の中の「LFXmailx」(xは任意の数字)というフォルダを検索してください。

定期受信

定期的に新着メールの確認ができます。設定方法は、「メールの設定をする」(P.35 ページ)をご覧ください。

ご注意

定期受信はメールの画面を見ているときも行われません。

文字のサイズを変更する

画面に表示するメールの文字の大きさを選択します。設定方法は、「メールの設定をする」(P.35 ページ)をご覧ください。

署名をつける

送信元(自分)の名前やメールアドレスなどの情報を「署名」として保存し、自動的にメールの文末に入れて送信できます。署名を登録しておく、自分の名前や住所などをその都度入力しなくてもすむので便利です。

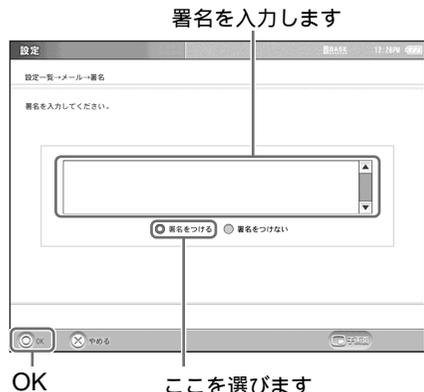
- 1 画面右下の「設定一覧」を選ぶ。
「設定一覧」画面が表示されます。

- 2 「メール」を選ぶ。
「メール」画面が表示されます。

- 3 「署名」を選ぶ。
「署名」画面が表示されます。

4 署名を入力し、[署名をつける] を選んで、[OK] を選ぶ。

署名には、自分の名前の他、住所や電話番号、顔文字なども入力できます。



OK ここを選びます

「メール」画面に戻ります。

5 [設定一覧] を選ぶ。

「設定一覧」画面に戻ります。

6 [設定終了] を選ぶ。

以降、送信するメールには自動的に署名が つきます。

メールを検索する

受信箱や送信箱、整理箱のメールを検索できます。メールの内容を探したり、移動や削除したいメールをまとめて検索したいときなどに便利です。なお、検索結果から移動や削除を行うと、そのメールは元のタブからも移動・削除されます。

1 受信箱または送信箱、整理箱を表示しているときに、[検索] を選ぶ。

「メール検索」パネルが表示されます。

2 [キーワード] 欄に検索したい文字列を入力し、検索条件を選んで、[検索] を選ぶ。

ここに検索したい文字列を入力します



検索範囲を選びます

💡 ちょっと一言

文字入力のしかたについては、「文字入力」(P.95 ページ) をご覧ください。

検索が終了すると、新たに検索結果タブが追加され、検索されたメールの一覧が表示されます。



メール画面を表示するためのパスワードを設定する(セキュリティパスワード)

本機のメールチャンネルを他人に見られないように、パスワード(暗証番号)を設定します。ここでは例として、はじめてパスワードを設定するときの手順を説明しますが、パスワードを変更するときも同様の手順で行えます。

ご注意

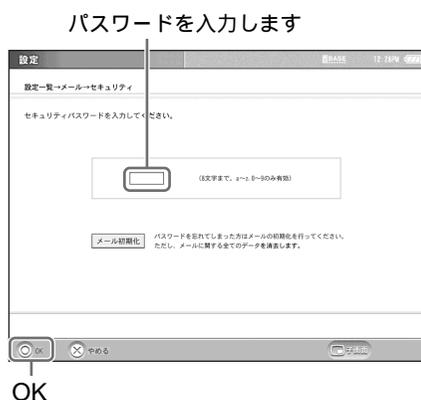
入力したパスワードは忘れないでください。
パスワードを忘れると、メールを初期化する
(④ 149 ページ) 必要があります。メールを初期化
すると、すべてのメールデータが消去されますので、
ご注意ください。

1 画面右下の「設定一覧」を選ぶ。
「設定一覧」画面が表示されます。

2 「メール」を選ぶ。
「メール」画面が表示されます。

3 「セキュリティ」を選ぶ。
「セキュリティ」画面が表示されます。

4 パスワードを入力し、「OK」を選ぶ。
本機の工場出荷時のパスワードは「0000」
です。
はじめてパスワードを設定するときは、
「0000」と入力します。



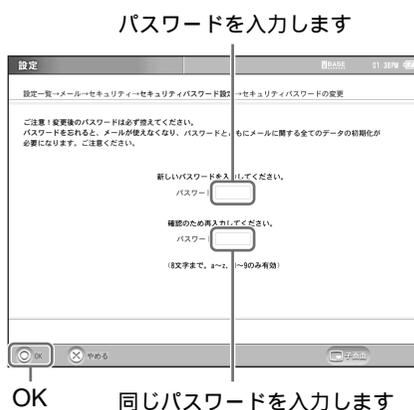
「セキュリティパスワード設定」画面が表示
されます。

5 「セキュリティパスワードの変更」を
選ぶ。



「セキュリティパスワードの変更」画面が
表示されます。

6 新しいパスワードを8文字以内の半角
数字(0 ~ 9)、半角英小文字(a ~ z)
で入力し、「OK」を選ぶ。
確認のため、同じパスワードをもう一度入
力してください。



手順5の「パスワード設定」画面に戻りま
す。

7 「セキュリティパスワードの有効/無
効」を選ぶ。

「セキュリティパスワードの有効/無効」画
面が表示されます。

.....
8 [有効にする]を選び、[OK]を選ぶ。
「パスワード設定」画面に戻ります。

.....
9 [戻る]を選ぶ。
「メール」画面に戻ります。

.....
10 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。

.....
設定後は、メール画面を開くときにパスワードの入力が必要になります。
一度パスワードを入力すると、電源を切るまで再度入力する必要はありません。



アルバム

アルバムの画像を見る.....	84 ページ
画像の一覧を表示する	84 ページ
拡大画像を見る	85 ページ
動画を見る [動画再生].....	86 ページ
アルバムの基本画面.....	87 ページ
画面に絵を描く [お絵かき].....	88 ページ
お絵かきパレットの使いかた.....	89 ページ
アルバムを使うときの便利な機能.....	90 ページ
メールで画像を送る	90 ページ
拡大画像を順番に見る [スライドショー].....	91 ページ
アルバムを整理する	92 ページ
画像の詳細を表示する	93 ページ

アルバムの画像を見る

画像の一覧を表示する

アルバムで本体および“メモリースティック”に保存した画像の一覧を表示できます。

ご注意

アルバム画面内では子画面は使えません。

.....
インデックス画面を表示し、[アルバム]を選ぶ。



「画像一覧」画面が表示されます。



“メモリースティック”に保存した画像を表示するには

“メモリースティック”をモニターに挿すと、本体の[保存箱]タブの右側に“メモリースティック”のタブが表示されます。

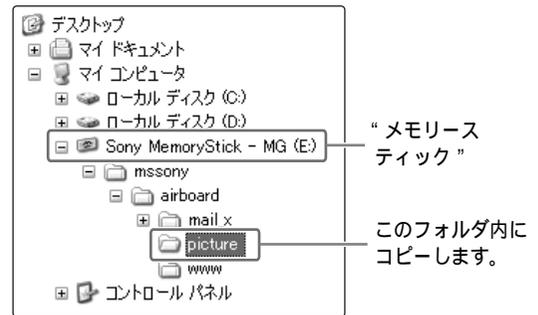
“メモリースティック”のタブ



💡 ちょっと一言

- パソコンで作成した画像を本機のアルバムで表示する場合、画像を“メモリースティック”内の次のフォルダにコピーしてください。

パソコンのフォルダ例：



- “メモリースティック”内に上記フォルダが存在しないときは、パソコンでフォルダを作成するか、本機に“メモリースティック”を挿入し、アルバム画像一覧を表示したときにフォルダが作成されます。
- 本機のアルバムの画像を“メモリースティック”に保存してパソコンで確認するときも、上記フォルダを参照してください。

ご注意

- デジタルスチルカメラ DSC-T1/P10 などの E メールモードで撮影した画像を本機のアルバムチャンネルで表示すると、同じ画像が2つ表示されますが、これらの画像を拡大表示すると異なった大きさで表示されます。このとき、大きい画像を削除すると、“メモリースティック”をデジタルスチルカメラに戻したときに画像が表示されなくなりますのでご注意ください。
- 本体の容量がいっぱいになったときは、画像の一覧で動画の1コマ目の画像が表示されず、🎞️マークが画像の一覧で表示されることがあります。

- ファイル名に全角の文字が使われている画像をパソコンから“メモリースティック”にコピーした場合、その画像は本機のアルバムでは表示できないことがあります。
- パソコンで初期化した“メモリースティック”に保存されている画像は、本機で表示できないことがあります。“メモリースティック”は、本機で初期化してください。(P.118 ページ)
- 本機では(社)日本電子工業振興会の規格(DCF: Design rule for Camera File system)で記録された画像を表示できますが、この規格に対応していないデジタルビデオカメラレコーダー DCR-TRV900 やデジタルスチルカメラ DCF-D700/D770 など で記録された画像は表示できないことがあります。
- “メモリースティック”を使用するデジカメなどで撮影した画像で、手を加えてないオリジナルの画像(元画像)には  マークが画像の右側に表示されます。

拡大画像を見る

1 拡大したい画像を直接選ぶ。

画像を選びます(は選ばない)



画像が拡大表示されます。

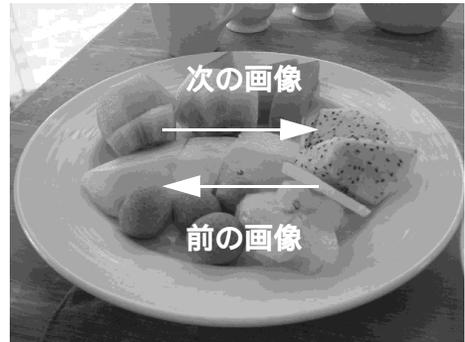
ご注意

画像によっては拡大表示に数十秒ほどかかることがあります。この間、他の操作はできません。

💡 ちょっと一言

画像をチェックしてから [詳細] を選び、表示される「画像詳細」画面で [拡大表示] を選んでも拡大表示できます。この場合、拡大された画像に軽く触れると「画像詳細」画面に戻ります。

右から左へなぞると次の画像に、左から右へなぞると1つ前の画像に切り換わります。



2 拡大表示をやめるには、画像に軽く触れる。

「画像一覧」画面に戻ります。

💡 ちょっと一言

モニターの [インデックス] ボタンを押しても、「画像一覧」画面に戻ります。

小さな画像を画面いっぱいに拡大するには

お絵かきした画像やサイズの小さい画像（640 × 480 ドット以上、800 × 600 ドット未満）を拡大表示したとき、周りに白い枠が表示されます。以下の手順で、画面全体に拡大表示するように設定できます。

ご注意

画面全体に拡大した場合、サイズの小さい画像ほど画質が悪くなります。

- 1 画面右下の「設定一覧」を選ぶ。
「設定一覧」画面が表示されます。
- 2 「アルバム」を選ぶ。
- 3 画面下部の「お絵かきした画像を画面いっぱいに表示（640 × 480 の画像を含む）」をチェックする。

動画を見る[動画再生]

アルバムに保存した動画を再生します。本機では、MPEG1 を再生できます。

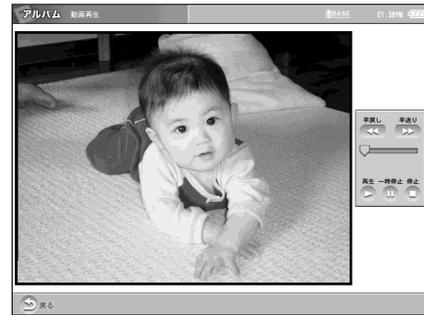
ご注意

- 本機では、「mpg」以外の拡張子がついた MPEG1 方式の動画は再生できません。
- 本機では横 640 ドット、縦 480 ドットを超える大きさの動画は再生できません。サイバーショットやハンディカムで撮影した動画はこの範囲のため再生できますが、パソコンで作成した動画はこの範囲を超えると再生できません。
- アニメ GIF の表示方法は、静止画と同じです。
- 本機では、動画はそれぞれファイルのサイズどおりに表示されます。横 640 ドット、縦 480 ドット以下の動画の場合は、動画の周りに余白が表示されません。

- 1 「画像一覧」画面を表示し、再生したい動画を直接選ぶ。

動画は、画像名の右側に  が表示されています。

「動画再生」画面が表示され、自動的に再生が始まります。



[一時停止]: 再生を一時停止します。もう一度選ぶと再生が再開します。

[再生]: 再生を始めます。

[停止]: 再生を止めます。

[早戻し]: 動画を巻き戻します。

[早送り]: 動画を早送りします。

[戻る] を選ぶと、「画像一覧」画面に戻ります。

💡 ちょっと一言

- 再生バー表示は、現在再生中の位置の目安となります。再生中または一時停止中は、再生バーをつかんで、再生位置を動かすことができます。
- 動画のサイズが大きいときは、本来の再生速度よりゆっくりと再生されることがあります。
- 「再生」、「早戻し」、「早送り」が最後までいったら、再生画面は真っ黒になります。
- 画像をチェックしてから [詳細] を選び、表示される [画像詳細] 画面で [動画再生] を選んでも動画の再生ができます。

アルバムの基本画面



- 1 アルバム表示
- 2 保存箱タブ
本機や“メモリースティック”に保存されている画像の一覧を表示します。
- 3 整理箱タブ
“メモリースティック”を挿入したときに表示されます。保存されている画像を整理できます。
- 4 すべてをチェックする/すべてのチェックを外す
[すべてをチェックする]を選ぶと、表示されているタブ内のすべての画像がチェックされ、[すべてのチェックを外す]を選ぶと、チェックがすべてはずれます。
- 5 画像
直接選ぶと画像が拡大表示されます。動画は、動画再生されます。
- 6 ソートボタン
名前順または更新日時順に画像を並べ替えできます。ソートボタンをタッチするたびに、昇順降順に並べ替えできます。
- 7 チェックボックス
選ぶたびにチェックマークがついたり消えたりします。
- 8 スライド (☞ 91 ページ)
アルバム内の全画像、またはチェックした画像を自動的に次々と表示します。
- 9 お絵かき (☞ 88 ページ)
絵や文字を手描きします。
- 10 送る (☞ 90 ページ)
チェックした画像をメールに添付します。
- 11 詳細 (☞ 93 ページ)
チェックした画像の名前を変更したり、拡大表示 (動画表示) や回転ができます。また、画像のファイルサイズや、撮影日時、更新日時などを表示します。
- 12 コピー (☞ 92 ページ)
チェックした画像を本体、または“メモリースティック”へコピーします。
- 13 削除
チェックした画像を消去します。
- 14 設定一覧
各種設定をするための「設定一覧」画面を表示します。
「設定一覧」画面にある [アルバム] を選ぶと、整理箱の名前の変更などができます。

画面に絵を描く [お絵かき]

アルバムに保存されている画像や白い画面に絵や文字を描いて、アルバムに保存できます。

- 1 「画像一覧」画面を表示し、お絵かきしたい画像を1つだけチェックして、**[お絵かき]**を選ぶ。
「アルバム お絵かき」画面に選択した画像が拡大表示されます。
白い画面にお絵かきしたいときは、すべての画像のチェックをはずしてください。

ご注意

複数の画像にチェックがついているときは、**[お絵かき]**が選べません。

💡 ちょっと一言

小さいサイズの画像を選ぶと、画像のまわりに余白ができます。余白の部分にも絵や文字を描き込めます。

- 2 画面右側のお絵かきパレットを使って、絵や文字を描く。



お絵かきパレット

お絵かきパレットの使いかたについて詳しくは、「お絵かきパレットの使いかた」(📖 89 ページ)をご覧ください。

- 3 お絵かきが完成したら**[保存]**を選ぶ。
「画像一覧」画面に戻ります。
お絵かきした画像は、元の画像とは別の画像として、JPEG形式でアルバムの先頭に保存されます。

お絵かき中の画像を一時的に保存するには

「お絵かき」画面下部の**[仮決め]**を選びます。
あとで仮決め保存した状態に戻すには、画面下部の**[仮決めに戻る]**を選びます。

お絵かきを最初からやり直すには

「お絵かき」画面下部の**[最初から]**を選びます。
お絵かきする前の画像の状態に戻ります。

あなたが撮影、制作した画像以外は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

お絵かきパレットの使いかた

[ペン]パネル

絵や文字をペンで描くには

- 1 ペンの種類を選ぶ。
「ペン」、「竹ペン」、「パステル」、「万年筆」が選べます。
- 2 [ペン幅]で、使いたいペンの太さを選ぶ。
- 3 カラーパレットを選んで、[選択色]ボックスに使いたい色を表示する。
- 4 画面上に絵や文字を描く。

【ご注意】

カラーパレット上の黒枠を選ぶと、選択色が黒になります。

画像全体に効果をつけるには

お絵かきした画像全体に効果をつけられます。

- [明るく]: タッチするたびに画像全体の色が明るくなります。
- [暗く]: タッチするたびに画像全体の色が暗くなります。
- [ネガボジ]: タッチするたびに画像全体の色が反転します。
- [セピア]: タッチすると画像全体がセピア色(茶色っぽい色)になります。
- [モザイク]: タッチするたびに画像全体がモザイク状になります。1～10回目まではタッチするたびにモザイクが大きくなります。11回目にタッチするとモザイクなしに戻ります。

ひとつ前の画像の状態に戻すには

- [一つ前に戻す]を選ぶ。
- お絵かきした画像が最後の操作の前の状態に戻ります。

画像をぼかすには

- [ぼかし]を選び、タッチペンでぼかしたい部分をこする。
- こすった部分にぼかし効果が入ります。

描いた線や文字を消すには

- 1 [戻し]を選ぶ。
 - 2 [ペン幅]で消す幅の太さを選ぶ。
 - 3 タッチペンで消したい部分をこする。
- 消しゴムのように描いた線や文字が消えます。

画像の中の色と同じ色を使うには(色拾い)

- 1 [色拾い]を選ぶ。
- 2 画像の中の使いたい色にタッチする。[選択色]ボックスにタッチした色が表示され、画像の中の色が一番近い色で描けます。

描いた図形全体に色を塗るには

- 円や多角形など、閉じた図形の全体に色をつけることができます。
- 1 ペンで色を流し込みたい図形を描く。
 - 2 [流込み]を選ぶ。
 - 3 図形の内側を選ぶ。
- 図形全体に色が塗られます。

【ご注意】

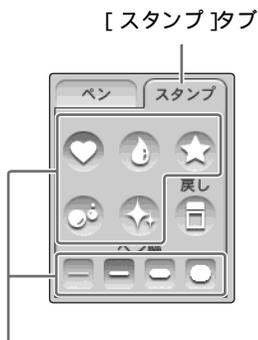
次のような場合は、図形でなく画面全体に色が塗られますのでご注意ください。

- 図形が閉じていないとき
- 閉じた図形を描いたあとで流し込む色を変えたとき
- スタンプやパステルで図形を描いたとき



[スタンプ]パネル

5種類のマークをスタンプのように1つずつ押ししたり、連続模様として描いたりできます。
[スタンプ]タブを選ぶと「スタンプ」パネルが表示されます。



スタンプを使うには

- 1 使いたいスタンプの種類を選ぶ
- 2 [ペン幅] でスタンプの大きさを選ぶ。
- 3 カラーパレットを選んで、[選択色] ボックスに使用したい色を表示する。
- 4 タッチペンで画面にタッチする、または画面上でタッチペンを動かす。
選んだスタンプが描けます。

アルバムを使うときの 便利な機能

メールで画像を送る

アルバムから画像を選び、メールに添付して送れます。

- 1 「画像一覧」画面を表示し、メールに添付したい画像をチェックして、[送る]を選ぶ。

2 枚以上の画像を添付するときは、それぞれをチェックします。



ここをチェックします

「メールの作成」画面が表示されます。

ご注意

画像のファイルサイズは、「画像詳細」画面 (93 ページ) で確認できます。

画像サイズが 4MB を超える場合は、画像名の右側に  (メール静止画画像送信不可)  (メール動画画像送信不可) マークがつけます。

なお、画像サイズが合計 4MB を超える場合は [送る] を選んだ際にエラーメッセージが表示されますので、画像の枚数を減らしてください。

複数の画像を添付するとき、最初にチェックした画像が「メールの作成」画面に表示されます。



💡 ちょっと一言

2 番目以降の画像を確認するときは、「メールの作成」画面にある青枠で囲まれた画像を選んで「添付画像一覧」画面を表示します。

アルバム用の画像すべての拡大画像が次々と自動的に切り換わって表示されます。(スライドショー)

2 スライドショーをやめるには、拡大画像に触れる。

「画像一覧」画面に戻ります。

ご注意

サイズの大きい(高画質)画像など、拡大表示できない画像がスライドショーに含まれているときは、その画像をとばして次の画像を表示します。アルバムの中のすべての画像が拡大表示できない場合は、スライドショーが開始されません。

好きな画像を好きな順番で表示するには

スライドショーで表示したい順番にチェックし、[スライド]を選ぶ。

チェックした画像だけが選んだ順番に次々と表示されます。

ご注意

1 枚だけをチェックして [スライド] を選ぶと、同じ画像が表示されつづけます。

画面が切り換わる時間を変えるには

設定画面で変更します。

1 画面右下の [設定一覧] を選ぶ。
「設定一覧」画面が表示されます。

2 [アルバム] を選ぶ。

3 [スライドショー] を選ぶ。
「スライドショー」画面が表示されます。

2 メールを書いて送る。(67 ページ)

拡大画像を順番に見る[スライドショー]

アルバム内の画像を次々に自動的に切り換えて見ることができます。この機能をスライドショーと言います。

1 「画像一覧」画面を表示し、画像のチェックをすべてはずして、[スライド]を選ぶ。



スライド

4 画面が切り換わる時間を選び、[OK] を選ぶ。



ご注意

- サイズの大きな画像が含まれている場合、次の画像へ切り換わるのに、選んだ時間より長くかかることがあります。
- アルバム内の動画や GIF 形式の画像は、1コマ目だけをスライドショーで表示します。

アルバムを整理する

本体の「保存箱」にある画像を“メモリースティック”の「整理箱」にコピーして整理できます。

1 本機に“メモリースティック”を挿入する。

2 整理したい画像が保存されている「画像一覧」画面を表示する。

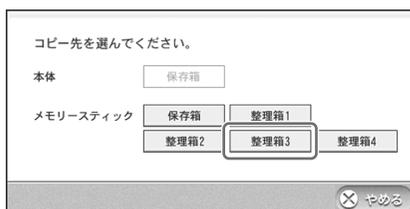
3 整理したい画像をチェックし、[コピー] を選ぶ。



「コピー先を選んでください。」というメッセージが表示されます。

4 コピーしたい場所を選ぶ。

例：“メモリースティック”の「整理箱3」にコピーするときは、[整理箱3] を選ぶ。



コピー先の「画像一覧」画面を表示すると、コピーされたことを確認できます。

“メモリースティック”の整理箱に名前をつけるには

1 画面右下の「設定一覧」を選ぶ。
「設定一覧」画面が表示されます。

2 [アルバム] を選ぶ。
「アルバム」画面が表示されます。

- 3 [整理箱]を選ぶ。
「整理箱」画面が表示されます。
*“メモリースティック”が本機に挿入されていないときは、選べません。
- 4 名前を付けたい整理箱の右側の入力欄を選んで名前を変更し、[OK]を選ぶ。
「設定一覧」画面に戻ります。
- 5 [設定終了]を選ぶ。

画像の詳細を表示する

画像の名前やファイル名、サイズ、撮影日時、更新日時などを表示できます。

- 1 「画像一覧」画面を表示し、詳細を表示したい画像を1つだけチェックして、[詳細]を選ぶ。

ご注意

複数の画像がチェックされていると、[詳細]を選べません。他の画像のチェックをはずしてください。

「画像詳細」画面が表示されます。



💡 ちょっと一言

- [名前]欄を選ぶと、画像の名前を変更できます。画像の名前を変えても、「ファイル名」は変更されません。
- 撮影日時はデジタルカメラで撮影した画像のみ表示されます。
- URLはホームページをキャプチャーした画像のみ表示されます。

- [コメント]欄に、各画像の情報を入力できます。(最大文字数全角280字)入力したコメントは、本機でのみ見ることができます。

- 2 [OK]を選ぶ。

「画像一覧」画面に戻ります。

💡 ちょっと一言

- 動画やGIF形式の画像は回転できません。
- 回転させた画像は、本機では回転して表示されますが、他の機器では回転して表示されません。



文字入力

文字を入力する	96 ページ
キーボードの各部の名前.....	97 ページ
ソフトウェアキーボードを使って文字を入力する	103 ページ
かな / ローマ字入力の切り換え	103 ページ
英数字 / 記号の入力.....	107 ページ
文字の削除、編集	108 ページ
予測入力を使わずに文字を入力する	109 ページ
選んだ文章を他の場所にも使う [コピー / 貼付]	110 ページ
よく使う単語を登録する [ユーザー辞書].....	111 ページ
市販のキーボードを使う.....	113 ページ

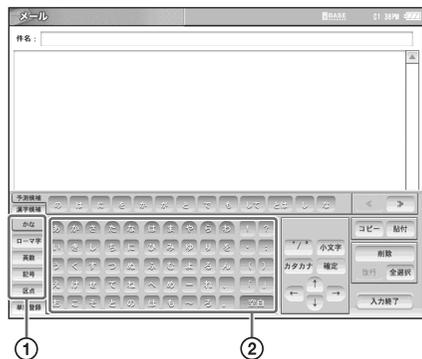
文字を入力する

エアボードでは、メールを書いたり、各種設定をするときなどに入力欄を選ぶと、自動的に文字入力用のソフトウェアキーボードが表示されます。文字の入力は、ソフトウェアキーボードのキーをタッチペンで選んで行います。

ここでは例として、「メールの作成」画面を使って説明しますが、その他の画面の場合も同様の操作で文字入力できます。

- 1 メール作成画面を表示し (97 ページ) 文字入力欄を選ぶ。
キーボードが表示されます。

- 2 タッチペンを使って、キーボードの種類を選び、入力したい文字を選ぶ。
選択に応じて、キーボードが切り換わりま



- ① キーボードの種類を選ぶ。
- ② 入力したい文字を選ぶ。
入力欄に選んだ文字が青字で表示されます。

文字入力のしかたについて詳しくは、「ソフトウェアキーボードを使って文字を入力する」(103 ページ) をご覧ください。

キーボードの種類と各キーの使いかたについて詳しくは、「キーボードの各部の名前」(97 ページ) をご覧ください。

- 3 文字入力が終わったら、[入力終了] を選ぶ。

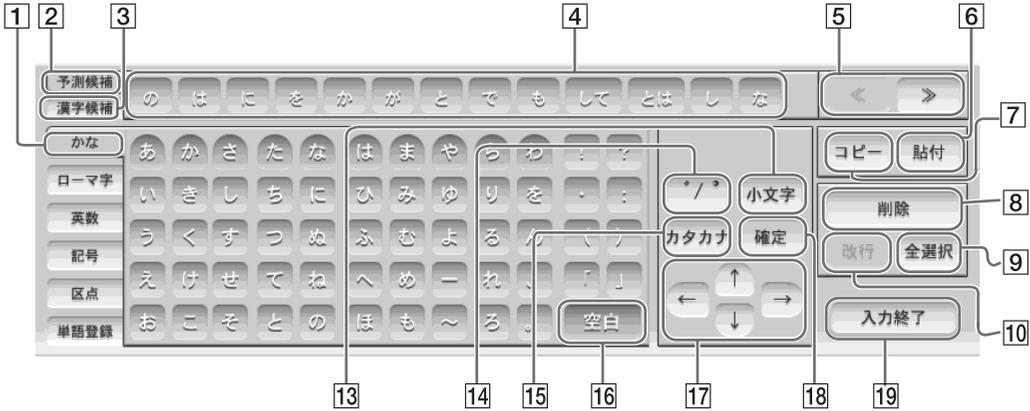
キーボードが消え、元の画面に戻ります。

💡 ちょっと一言

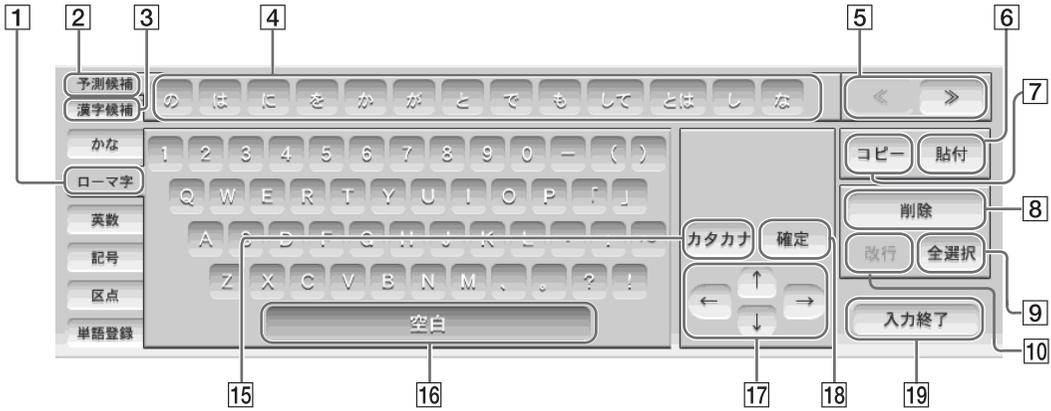
- エアボードのキーボードには、予測入力 (POBox) 機能があります。予測入力機能とは、入力した文字から予測される単語を一覧表示したり、一覧表示から選んだ単語から文脈を予測していく機能です。さらに、よく使う単語を学習しますので、使うほどにキーボードを打つ回数が減って便利になります。詳しくは、「予測入力 (POBox) の使いかた」(106 ページ) をご覧ください。
- ソフトウェアキーボードには、通常のキーボードと携帯電話の要領で使える簡易キーボードがあります。切り換えかたは、「簡易キーボードを使うには」(104 ページ) をご覧ください。
- 市販のキーボードをつなげて使うこともできます。(113 ページ)

キーボードの各部の名前

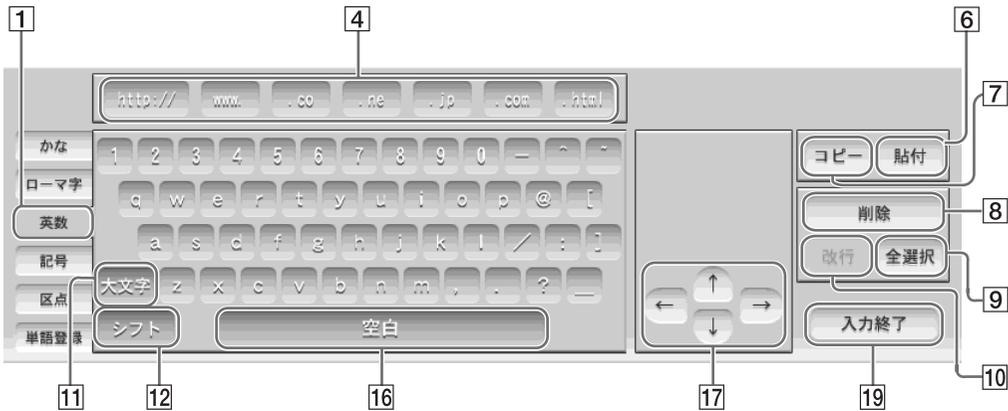
かなキーボード



ローマ字キーボード



英数キーボード

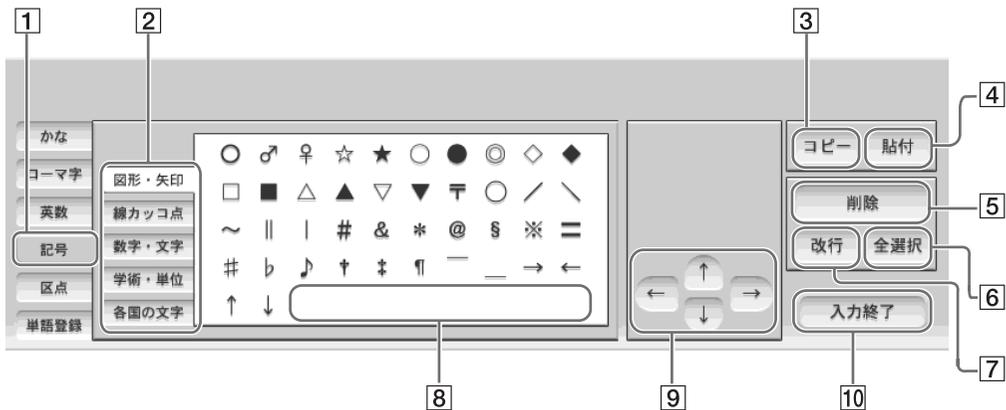


- 1 かな / ローマ字 / 英数 (☞ 103、107 ページ)
かなキーボードまたはローマ字キーボード、英数キーボードを切り換えます。
- 2 予測候補
予測候補一覧を表示します。
- 3 漢字候補
読みと一致した単語や漢字などを表示します。
- 4 予測候補一覧
入力した文字から予測される単語の候補を一覧表示します。
英数キーボードのときは、候補の単語の代わりに次の単語を表示します。
http://、www.
ホームページのアドレスを入力するときに使います。
.co、.ne、.jp、.com
ホームページのアドレスやメールアドレスを入力するときに使います。
.html
ホームページのアドレスを入力するときに使います。
- 5 << / >>
<< : 前の候補一覧を表示します。
>> : 次の候補一覧を表示します。
- 6 貼付 (☞ 110 ページ)
コピーした文字を貼り付けます。
- 7 コピー (☞ 110 ページ)
文字をコピーします。
- 8 削除 (☞ 108 ページ)
「|」(カーソル)の前の文字、または反転された文字を削除します。
- 9 全選択
文字入力欄のすべての文字を選びます。
- 10 改行
改行します。
- 11 大文字
大文字キーボードを表示します。
- 12 シフト
大文字キーボードを表示し、1文字選んだ後は、小文字キーボードを表示します。
- 13 小文字
入力した文字を「ゃ」「ゅ」「ょ」などの小文字に変換します。
- 14 "°
入力した文字に濁点・半濁点を付けます。
- 15 カタカナ
入力した文字をカタカナに変換します。
- 16 空白
全角スペース(かな、ローマ字キーボード時)や半角スペース(英数キーボード時)を挿入します。
- 17 / / /
入力位置を移動します。
- 18 確定
予測候補や漢字候補から選ばずに、ひらがなやカタカナの確定、小文字や濁点・半濁点への変換の確定をするときに選びます。
- 19 入力終了
キーボードを消します。

ご注意

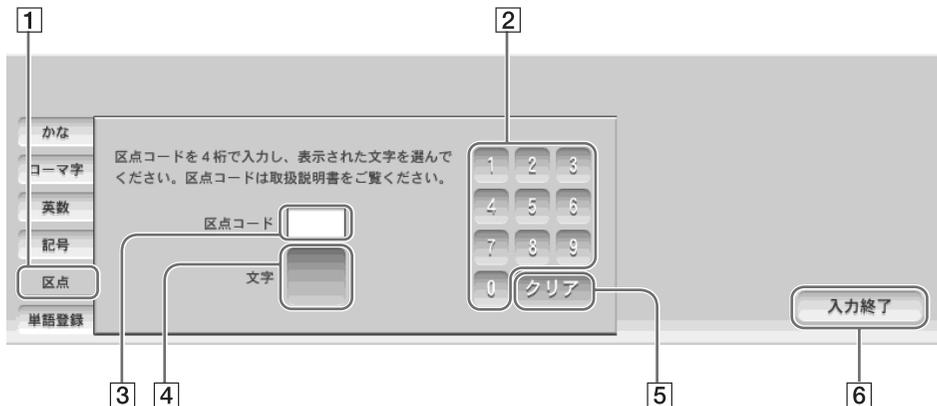
- [カタカナ] や [小文字] ["/°] は、入力した文字の変換を確定する前(文字の色が青のとき)にのみ働きます。
- []/[] は入力した文字の変換を確定する前でも働きますが、[]/[] は変換を確定した後にのみ働きます。
- メールアドレスなど半角の英数字(記号や空白などを含む)を入力したい場合は、[英数]を選び、キーボードを切り換えてから入力してください。
- 全角の英字を入力したい場合は、[記号]を選び、[各国の文字]を選んで入力してください。

記号キーボード



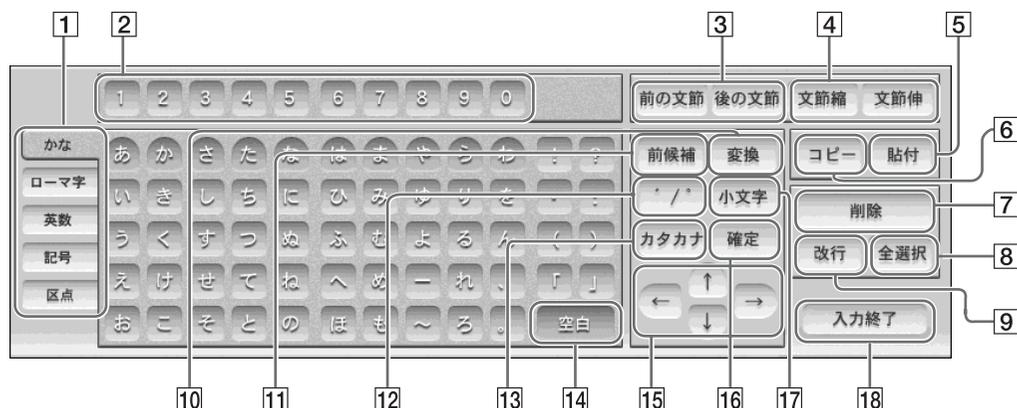
- 1 記号 (☞ 107 ページ)
記号キーボードを表示します。
- 2 記号種類切り換え
- 3 コピー (☞ 110 ページ)
文字をコピーします。
- 4 貼付 (☞ 110 ページ)
コピーした文字を貼り付けます。
- 5 削除 (☞ 108 ページ)
「|」(カーソル)の前の文字、または反転された文字を削除します。
- 6 全選択
文字入力欄のすべての文字を選びます。
- 7 改行
改行します。
- 8 スペース
全角スペースを入力します。
- 9 / / /
入力位置を移動します。
- 10 入力終了
キーボードを消します。

区点キーボード



- 1 区点
区点キーボードを表示します。
- 2 数字ボタン
区点コード番号を選びます。
- 3 区点コード
入力した区点コードが表示されます。
- 4 文字
入力した区点コードに対応した文字が表示されます。
- 5 クリア
区点コードが消去(クリア)されます。
- 6 入力終了
キーボードを消します。

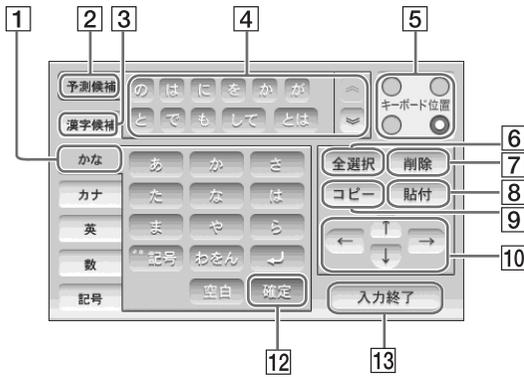
連文節キーボード(かなキーボードの例)



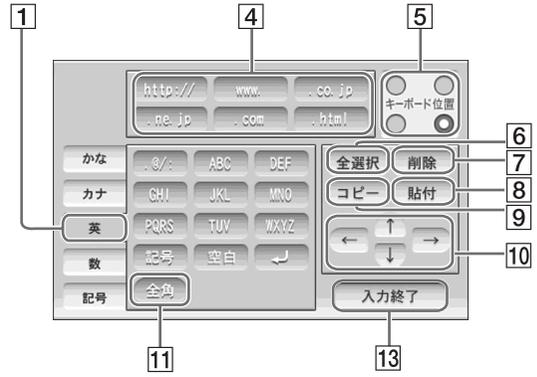
- | | |
|--|--|
| <p>1 キーボード選択
キーボードを選びます。</p> <p>2 数字ボタン
全角の数字を入力します。</p> <p>3 前の文節 / 後の文節 (☞ 109 ページ)
前の文節 / 次の文節に移動します。</p> <p>4 文節縮 / 文節伸 (☞ 109 ページ)
文節を短く / 長くします。</p> <p>5 貼付 (☞ 110 ページ)
コピーした文字を貼り付けます。</p> <p>6 コピー (☞ 110 ページ)
文字をコピーします。</p> <p>7 削除 (☞ 108 ページ)
「 」(カーソル)の前の文字を削除します。</p> <p>8 全選択
文字入力欄のすべての文字を選びます。</p> <p>9 改行
改行します。</p> | <p>10 変換
入力した文字を漢字に変換します。</p> <p>11 前候補
前の変換候補を表示します。</p> <p>12 ゛/゜
入力した文字に濁点・半濁点を付けます。</p> <p>13 カタカナ
入力した文字をカタカナに変換します。</p> <p>14 空白
全角スペースを挿入します。</p> <p>15 / / /
入力位置を移動します。</p> <p>16 確定
漢字に変換せずにひらがなのまま入力したり、変換した文字を確定するときに使います。</p> <p>17 小文字
入力した文字を「ゃ」「ゅ」「ょ」などの小文字に変換します。</p> <p>18 入力終了
キーボードを消します。</p> |
|--|--|

簡易キーボード

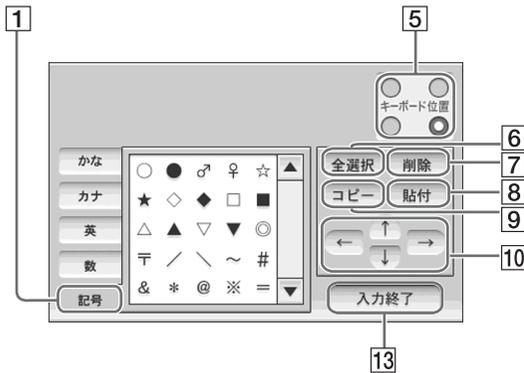
■ かな / カナキーボード
(かなキーボードの例)



■ 英字 / 数字キーボード
(英字キーボードの例)



■ 記号キーボード



- 1 かな / カナ / 英 / 数 / 記号
かなキーボードまたはカナキーボード、英字キーボード、数字キーボード、記号キーボードを表示します。
- 2 予測候補
予測候補一覧を表示します。
- 3 漢字候補
読みと一致した単語や漢字などを表示します。

- 4 予測候補一覧
英字キーボード、数字キーボードのときは、候補の単語の代わりに次の単語を表示します。
http://、www.
ホームページのアドレスを入力するときに使います。
.co.jp、.ne.jp、.com
ホームページのアドレスやメールアドレスを入力するときに使います。
.html
ホームページのアドレスを入力するときに使います。

- 5 キーボード位置
キーボードの表示位置を選びます。
- 6 全選択
文字入力欄のすべての文字を選びます。
- 7 削除 (☞ 108 ページ)
「|」(カーソル)の前の文字、または反転された文字を削除します。
- 8 貼付 (☞ 110 ページ)
コピーした文字を貼り付けます。
- 9 コピー (☞ 110 ページ)
文字をコピーします。
- 10 / / /
• 入力した文字の変換を確定した後(文字が黒のとき)
– 入力位置を移動します。
• 入力した文字の変換を確定する前(文字が青のとき)
– 「 」は文字を削除します。
– 「 / / 」は使えません。
(ただし英字キーボードでは文字を確定します。)
- 11 全角
半角の英字や数字を全角で入力するときに使います。
- 12 確定
予測候補や漢字候補から選ばずに、ひらがなやカタカナの確定、小文字や濁点・半濁点への変換の確定をするときに選びます。
- 13 入力終了
キーボードを消します。

で注意

- 「°」(濁点)、「°」(半濁点)をつけたいときは、つけたい文字に続けて[記号]を選びます。
- 小さい文字(やゅよなど)を入力したいときは、携帯電話の要領で、その行キーを目的の文字が表示されるまで選びます。
例：や行の場合
や ゆ よ や ゅ よ
- メールアドレスなど半角の英数字(記号を含む)を入力したい場合は、[英][数]を選び、キーボードを切り換えてから入力してください。
- インターネット画面のアドレス入力欄で記号の入力が必要な場合は、英字キーボードの[記号]ボタンを選びます。

- 簡易キーボードは押すたびに入力される文字が切り換わりませんが、パスワードは入力すると*で表示され、入力しようとしている文字がわかりにくいので、パスワードを入力するときは、簡易キーボードは使用しないでください。

ソフトウェアキーボードを使って文字を入力する

予測入力機能を使って文章を入力してみましょう。ここでは、標準キーボードによる入力を例に説明します。

かな / ローマ字入力の切り換え

日本語の入力方法には、かな入力とローマ字入力があります。使いやすいほうで入力してください。

かな入力とローマ字入力を切り換えるにはキーボードの[かな]または[ローマ字]を選ぶと、かなキーボード / ローマ字キーボードに切り換わります。



入力してみよう

予測入力機能を使って文章を入力してみましょう。

ここでは例として、「メールの作成」画面で「プレゼントをありがとう」とかな入力する手順を説明しますが、予測入力機能の使いかたなどはローマ字入力のときも同様です。

💡 ちょっと一言

ローマ字入力は、子音 + 母音 ([A][I][U][E][O]) を組み合わせて文字を入力します。

.....

1 メール作成画面を表示し (☞ 67 ページ) 文字入力欄を選ぶ。
キーボードが表示されます。

.....

2 [かな]を選ぶ。
かなキーボードが表示されます。

.....

3 キーボード上部の予測候補一覧に「プレゼント」が表示されるまで、順に「ふ」「れ」「せ」「ん」とを選ぶ。
選んだ文字が入力欄に青字で表示され、キーボード上部に予測候補が表示されます。

1 文字追加するごとに予測候補一覧に表示される単語が絞られます。キーボードのキーを選んでいく途中でも、予測候補一覧に目的の語が表示されたら、その語を選んで入力できます。

予測候補の絞り込み例

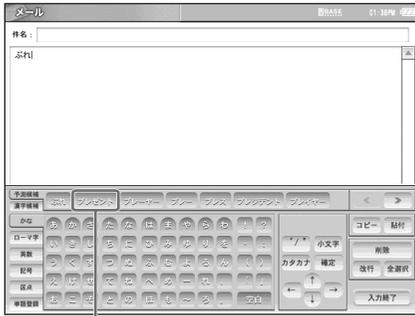
- 「ふ」を入力したときの予測候補例：
「ふ」「富士山」「分」「振込」
- 「ふれ」を入力したときの予測候補例：
「ふれ」「プレーヤー」「フレンチ」
- 「ふれせ」を入力したときの予測候補例：
「ふれせ」「プレゼント」

💡 ちょっと一言

[ふ]を選ぶと、予測候補には「ふ」のほか、「ぶ」「ぶ」「フ」「プ」「プ」が表示されます。したがって、「ふ」を「プ」に変えなくても、「ふれせんと」と選んでいくと「プレゼント」という予測候補が表示されます。

もし予測候補に表示されなかった場合は、一度、濁点や小文字を正しく最後まで入力した後、予測候補から選んでください。一度選んだ単語は、次回から濁点、小文字を気にせずに入力しても予測候補に表示されます。

4 予測候補一覧から「プレゼント」を選ぶ。



プレゼント

黒字で「プレゼント」が入力されます。

5 予測候補一覧の中に、目的の「を」があれば選ぶ。

なければ、キーボードの[を]と[確定]を選びます。

黒字で「を」が入力されます。

💡 ちょっと一言

助詞などは、キーボードから選ばなくても予測候補一覧に表示されます。

例：「の」「は」「に」「を」「が」「だけ」「まで」

6 同様にして、予測候補の一覧に「ありがとう」が表示されたら選ぶ。

7 入力が終わったら、[入力終了]を選ぶ。

キーボードが消え、元の画面に戻ります。

簡易キーボードを使うには

画面に表示するキーボードの種類を「簡易キーボード」に設定します。

1 「設定一覧」画面を表示し、[基本設定]を選ぶ。
「基本設定」画面が表示されます。

2 [文字入力]を選ぶ。
「文字入力」画面が表示されます。

3 [キーボード]を選ぶ。
「キーボード」画面が表示されます。

4 [簡易キーボード]を選び、[OK]を選ぶ。



OK

簡易キーボード

「文字入力」画面に戻ります。

5 [戻る]を選ぶ。
「基本設定」画面に戻ります。

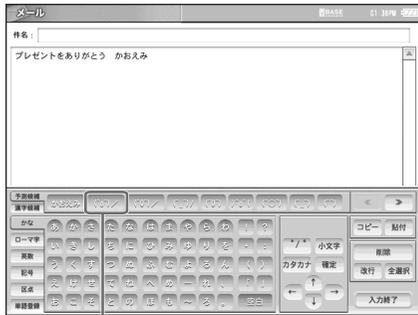
6 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。
これで簡易キーボードが表示されるように設定できました。

* 簡易キーボード使用時は、予測入力 (POBox) のみ利用できます。

顔文字を入力するには

メールなどでよく使われる顔文字も予測候補一覧から選べます。

たとえば、「かおえみ」とひらがなで入力すると、予測候補一覧に顔文字が表示されます。



顔文字

顔文字は「かおえみ」の他に次のようなものがあります。

顔文字辞書

- 「かおえみ」を入力したときの予測候補：
「(^o^)/」, 「(^_^)」, 「(^.^)」...
- 「かおこまり」を入力したときの予測候補：
「(>_<)」, 「(・・;)」, 「(^_^;)」...
- 「かおむひょうじょう」を入力したときの予測候補：
「(-.-)」, 「(°_°)」, 「(・_・)」...
- 「かおおどろき」を入力したときの予測候補：
「(・o・)」, 「(°0°)」, 「(@__@)」
- 「かおあいさつ」を入力したときの予測候補：
「(^.^)/~~~」, 「m(__)m」, 「<(_>)>」...

💡 ちょっと一言

顔文字は、ローマ字キーボードや英数キーボード（大文字/小文字）を使って、[(] [^] [>] などを選んでも入力できます。

予測入力(POBox)の使いかた

予測入力(POBox^{*})の使いかたは2通りあり、組み合わせて使うと便利です。

- ① 単語の最初の1文字を入力すると、その文字で始まる単語が予測候補一覧に表示されます。
- ② 予測候補一覧から一度単語を選ぶと、その単語から予測される次の単語が予測候補一覧に表示されます。

例として「富士山に登った」と入力してみます。

① [ふ]を選ぶ。



「富士山」「分」「部」

「ふ」「ぶ」「ふ」から始まる単語が予測候補一覧に表示されます。
「富士山」がすぐに見つからない場合でも、順に「し」「さ」と入力していくと、「富士山」が予測候補一覧に出てきます。

② 予測候補一覧の中から「富士山」を選ぶ。



「は」「の」「に」「を」「が」

「富士山」に続くであろうと予測される単語が予測候補一覧に表示されます。

③ 予測候補一覧の中から「に」を選ぶ。



「に関して」「対する」「ついて」

「に」に続くであろうと予測される単語が予測候補一覧に表示されます。

④ 「の」を入力し、「登った」を選ぶ。

「登った」

「登った」がすぐに見つからない場合でも、順に「の」「ほ」「つ」「た」と入力すると予測候補一覧に表示される確率が高くなります。

で注意

予測入力機能はかな入力とローマ字入力のみ使えます。

予測入力機能を使わずに文字を入力したいときは、本機のキーボードの設定を連文節変換に変更してください。
(☞ 109 ページ)

* POBox は Predictive Operation Based On eXample の略です。

英数字 / 記号の入力

英数字の入力

英数字は、英数キーボードに切り換えて入力します。

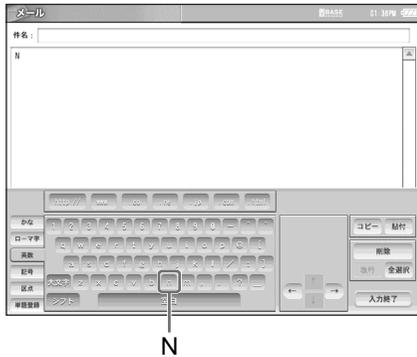
ここでは例として、「Number 1」と入力してみましょう。英数字は、すべて半角になります。

1 [英数] を選ぶ。

「英数キーボード」が表示されます。

2 [シフト] を選び、[N] を選ぶ。

[シフト] を選ぶと、「大文字キーボード」が表示されます。



3 順に「u」 「m」 「b」 「e」 「r」 「空白」 「1」 を選ぶ。

「umber 1」が入力されます。

大文字の入力について

大文字の入力のしかたには2通りあります。

・[シフト] を選んだ場合：

初めに「大文字キーボード」が表示され、1文字選んだ後は「小文字キーボード」に戻ります。単語の冒頭の大文字を入力するときに便利です。

・[大文字] を選んだ場合：

「大文字キーボード」が表示されます。大文字を2つ以上入力するときに使います。もう一度[大文字]を選ぶと「小文字キーボード」になります。

記号の入力

記号は、記号キーボードに切り換えて入力します。

記号は、すべて全角になります。

1 [記号] を選ぶ。

「記号キーボード」が表示されます。

2 記号キーボードを選び、記号を入力する。

「記号キーボード」は5種類あります。

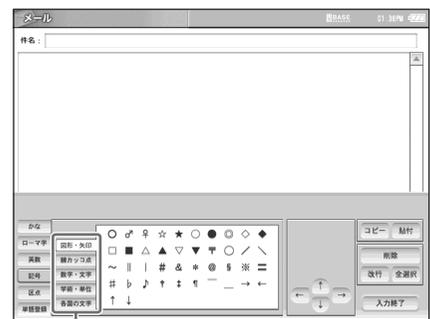
「図形・矢印」(、 、 、 、 など)

「線・カッコ点」([、] ; " など)

「数字・文字」(3、々など)

「学術・単位」(%、 、 ±、 など)

「各国の文字」(、 、 、 など)

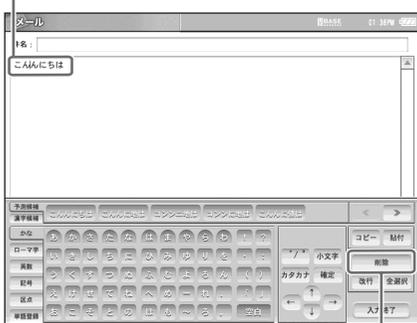


記号キーボードの種類

文字の削除、編集

／ ／ ／ を使うか、直接画面に触れて、削除したい文字の右側に「|」（カーソル）を置き、[削除]を選ぶ。

削除したい文字の右側を選びます



削除

文字が削除されます。

 ちょっと一言

続けて文字を消したいときは [削除] を押し続けます。

一度に複数の文字を削除したいときは

削除したい文字をすべてタッチペンでなぞって反転させてから [削除] を選ぶ。
黒字で表示されているときのみ一度に複数の文字を削除できます。

一度にすべての文字を削除したいときは

[全選択] を選んで文字入力欄のすべての文字を反転させてから [削除] を選ぶ。

文字を削除すると同時に文字を入力するには

削除したい文字をすべて反転させてから、次に入力したい文字を入力する。

例：「今週末 **キャンプ** に行きます」を

「今週末 **山登り** に行きます」に変更する

「キャンプ」を反転させてから「山登り」を入力する。

「キャンプ」が削除されると同時に「山登り」が入力されます。

入力した文字を漢字に変換するには

変換したい文字を入力したら [漢字候補] を選び、表示される漢字候補一覧から選ぶ。

選んだ漢字が黒字で入力されます。

入力した文字をカタカナに変換するには

変換したい文字を入力したら [カタカナ] を選び、[確定] を選ぶ。

入力した文字がカタカナに変換され、黒字で確定されます。

ひらがなに戻したいときは

カタカナへの変換を確定する前（青字で表示されているとき）に、[カタカナ] を選ぶ。もう一度 [カタカナ] を選ぶとひらがなに戻ります。一度カタカナに確定された文字（画面上で黒く表示される文字）は、もう一度 [カタカナ] を選んでもひらがなに戻せません。

予測入力を使わずに文字を入力する

予測入力機能を使わないときは、連文節変換機能を使います。

連文節変換機能を使うには、文字入力の方法を「連文節変換」に切り換えます。

* 簡易キーボード使用時は、「連文節変換」は使えません。

1 「設定一覧」画面を表示し、[基本設定] を選ぶ。

「基本設定」画面が表示されます。

2 [文字入力] を選ぶ。

「文字入力」画面が表示されます。

3 [キーボード] を選ぶ。

「キーボード」画面が表示されます。

4 [連文節変換] を選び、[OK] を選ぶ。

「文字入力」画面に戻ります。

5 [戻る] を選ぶ。

「基本設定」画面に戻ります。

6 [設定一覧] を選び、[設定終了] を選ぶ。

これで、キーボードを選ぶと、連文節キーボードが表示されるようになりました。

入力のしかたは、下記をご覧ください。

ひらがなのままにするには

[確定] を選ぶ。

漢字に変換するには

正しい漢字が表示されるまで [変換] をくり返し選んでから [確定] を選ぶ。

1 つ前の変換候補を表示したいときは [前候補] を選びます。

カタカナに変換するには

[カタカナ] を選んでから [確定] を選ぶ。

詳しくは、「入力した文字をカタカナに変換するには」(P. 108 ページ)をご覧ください。

小文字に変換するには

[小文字] を選んでから [確定] を選ぶ。

文節を変更するには

長い文章を一度に変換したとき、希望通りの文節で区切られない場合があります。このような場合、文節の区切りを変更できます。

例として「今朝は医者にいきました。」と変換された文章を「今朝歯医者に行きました。」に変更してみます。

1 ひらがなで「けさはいしゃにいきました。」と入力する。

2 [変換] を選ぶ。

「今朝は 医者にいきました。」が表示されます。

3 [文節縮] を 1 回選ぶ。

「けさ 歯医者にいきました。」が表示されます。

4 [変換] を選ぶ。

「今朝 歯医者にいきました。」が表示されます。

5 [後の文節]を2回選ぶ。

「今朝歯医者に**いきました。**」が表示されます。

6 [変換]を選ぶ。

「今朝歯医者に**行きました。**」が表示されます。

- [前の文節] = 1つ前の文節に移動します。
- [後の文節] = 1つ後の文節に移動します。
- [文節縮] = 文節を短くします。
- [文節伸] = 文節を長くします。

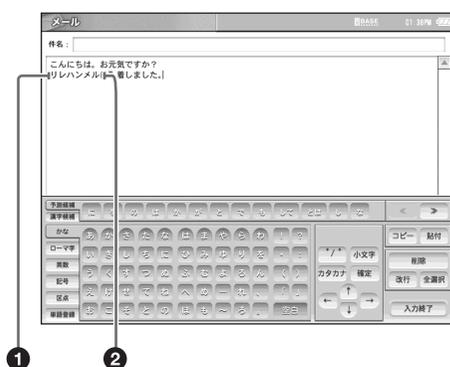
選んだ文章を他の場所にも使う[コピー/貼付]

文章をコピー（複写）して他の場所に貼り付けられます。似た文章や同じ文章をくり返し入力する必要がなく便利です。

単語だけでなく、文章ごとコピーして貼り付けられます。

1 コピーしたい単語または文章を、すべてタッチペンでなぞって反転する。

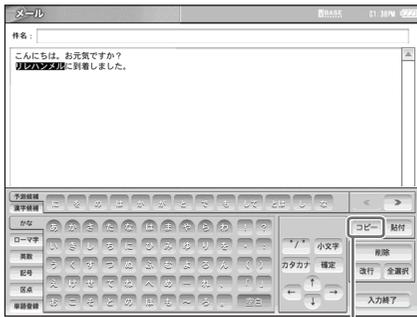
①から②までをなぞります。



💡 ちょっと一言

文字入力欄のすべての文字をコピーしたいときは[全選択]を選びます。すべての文字が反転します。

2 [コピー]を選ぶ。



コピー

3 貼り付けたい位置に「|」(カーソル)を置く。

4 [貼付]を選ぶ。

単語または文章が貼り付けられます。



貼付

ご注意

コピーした文字列が貼り付け先の入力欄より長い場合、表示しきれず、文字列の最後しか表示されないときがあります。キーボードの[]を押すと、貼り付けられた文字を確認できます。

💡 ちょっと一言

- コピーした内容は、次にコピーするか、電源を切るまで「貼付」が有効です。
- インターネットのホームページでコピーした文章も同様に「貼付」できます。

よく使う単語を登録する[ユーザー辞書]

あらかじめよく使う単語を予測入力機能の辞書に登録しておけば、早く予測候補に表示されるので便利です。

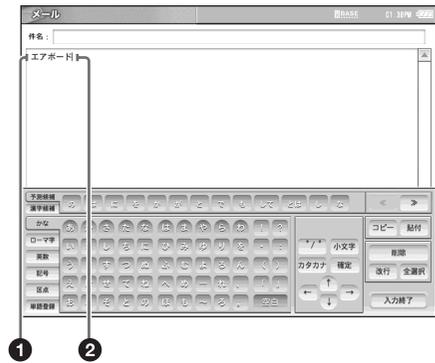
ご注意

- キーボードが「連文節変換」(109 ページ)に設定されているときは、キーボードからの単語登録はできません。
- ユーザー辞書は予測入力時のみ有効になるため、キーボードが「連文節変換」に設定されている場合、登録した単語は反映されません。

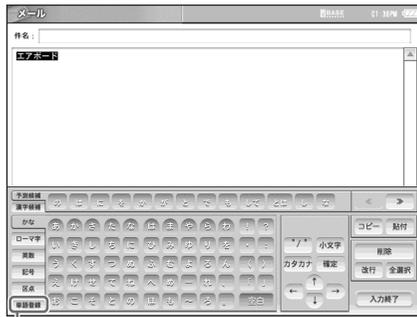
1 予測入力キーボードを表示する。

2 登録したい単語をすべてタッチペンでなぞって反転する。

① から ② までをなぞります。



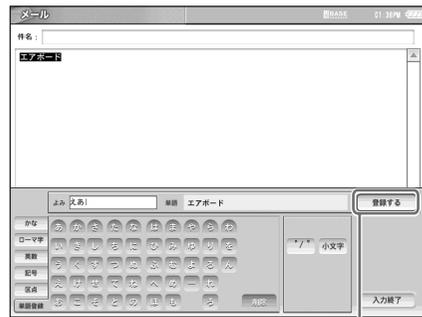
3 [単語登録] を選ぶ。



単語登録

キーボード上部に単語が表示されます。

5 [登録する] を選ぶ。

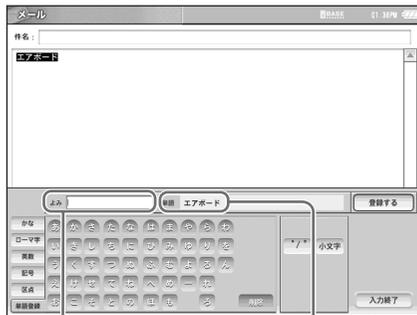


登録する

単語が登録されます。

4 登録する単語の読みを入力する。

キーボードを使って「よみ」の横の入力欄にひらがなで入力します。



ひらがなで入力します

登録する単語

「よみ」が入力されます。

ご注意

- [登録する] を選ぶ前にキーボード（かな、ローマ字、英数、記号）を切り換えると単語登録は中止されます。
- 登録したい単語を反転させてから [単語登録] を選ばないと登録できません。

設定画面で単語を登録するには

- 1 画面右下の [設定一覧] を選ぶ。
「設定一覧」画面が表示されます。
- 2 [基本設定] を選ぶ。
「基本設定」画面が表示されます。
- 3 [文字入力] を選ぶ。
「文字入力」画面が表示されます。
- 4 [単語登録] を選ぶ。
「単語登録」画面が表示されます。
- 5 [新規] を選ぶ。
「単語登録編集」画面が表示されます。
- 6 [よみ] 欄に登録する単語の読みを、[単語] 欄に登録する単語を入力し、[OK] を選ぶ。
「単語登録」画面に戻ります。

7 [戻る] を選ぶ。
「文字入力」画面に戻ります。

8 [戻る] を選ぶ。
「基本設定」画面に戻ります。

9 [設定一覧] を選び、[設定終了] を選ぶ。

登録した単語やその読みを変更するには

1 上記の「設定画面で単語を登録するには」の手順 1 ~ 4 を行う。

2 変更したい単語のリスト部分を選ぶか、チェックしてから [編集] を選ぶ。
「単語登録編集」画面が表示されます。

3 単語やその読みを変更し、[OK] を選ぶ。

登録した単語を消去するには

1 「設定画面で単語を登録するには」の手順 1 ~ 4 を行う。

2 消去したい単語をチェックし、[消去] を選ぶ。

市販のキーボードを使う

本機右側面にある USB 端子に別売りのパソコンのキーボードをつないで使うことができます。別売りのキーボードをつないだときは、画面上のキーボードは表示されません。一部のキーボードでは機能が使えない場合があります。

1 キーボードをつなぐ。

モニター右側面にある [USB] 端子に市販のキーボードをつなぎます。USB 端子の場所は、「各部の名前とはたらき」の「モニター右側」(P.10 ページ)をご覧ください。

で注意

- 別売りのキーボードを使う場合、本機の予測入力機能は使えません。
- PS/2 端子を使って接続するキーボードは使えません。
- USB ハブ付きのキーボードは使えません。
- ベースステーションの USB 端子にはつながないでください。

2 画面の文字入力欄をタッチペンで選んでから、別売りのキーボードを使って入力する。

入力欄を移動するときは、移動先の文字入力欄をタッチペンで選んでください。

💡 ちょっと一言

入力のしかたについて詳しくは、つないだキーボードの取扱説明書をご覧ください。

市販のキーボード のキー	キーの働き
Shift + 無変換	全角英数と半角英数を切り換える。
英数	全角英数とかなを切り換える。
F1	かなを入力する。
F2	ローマ字を入力する。
F3	半角の英数字を入力する。
F4	全角の英数字を入力する。
F6	入力した確定前の文字をひらがなにする。
F7	入力した確定前の文字をカタカナにする。
Esc	入力終了
$\frac{\text{半角}}{\text{全角}}$	英数入力モードで全角と半角を切り換える。
Alt + $\frac{\text{カタカナ}}{\text{ひらがな}}$	かな入力とローマ字入力を切り換える。
Ctrl + $\frac{\text{半角}}{\text{全角}}$	英数入力とかな入力またはローマ字入力を切り換える。
Alt + $\frac{\text{半角}}{\text{全角}}$	英数入力とかな入力またはローマ字入力を切り換える。
Tab	入力欄を移動する
Ctrl + A	全選択
Ctrl + X	カット
Ctrl + C	コピー
Ctrl + V	ペースト
Shift + / / /	反転



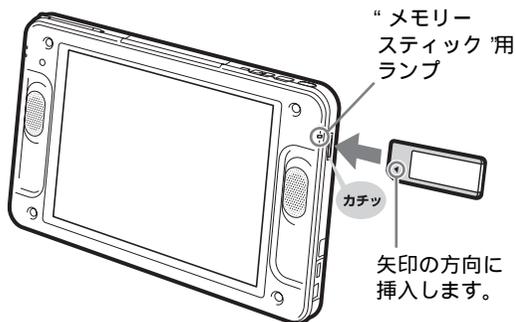
“メモリースティック”

- “メモリースティック”を使う.....116 ページ
 - 本機で使える記録メディア116 ページ
- “メモリースティック”を初期化する118 ページ

“メモリースティック”を使う

“メモリースティック”を入れるには

モニター右側面にあるメモリースティックスロットに、カチッと音がするまで一気に挿入する。

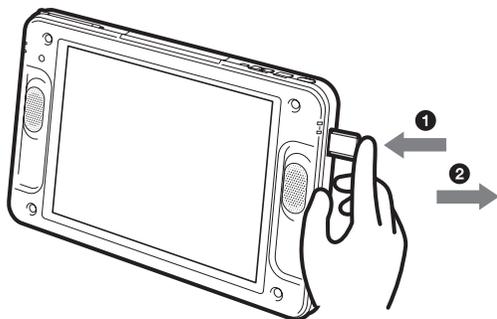


💡 ちょっと一言

本機と“メモリースティック”の間で情報のやりとりがあるときは、“メモリースティック”用ランプがオレンジ色に点灯します。

“メモリースティック”を取り出すには

“メモリースティック”を軽くモニター側に押してから(①)、指を添えたまま取り出す(②)。



⚠️ ご注意

- 次のような場合、“メモリースティック”を抜き挿ししたり、本機の電源を切るようなことは、絶対しないでください。
 - “メモリースティック”用ランプがオレンジ色に点灯しているとき
 - メールなどのデータを“メモリースティック”に移動しているとき
 - 画像などのデータを“メモリースティック”にコピーしているとき
 - “メモリースティック”内のデータを消去しているとき
 - “メモリースティック”を初期化しているとき
 - “メモリースティック”内のメールなどのデータを印刷しているとき
- 次の場合、データが破壊されることがあります。
 - 読み込み中、書き込み中(“メモリースティック”用ランプ点灯中)に“メモリースティック”を取り出したり、本機の電源を切ったり、ACアダプターを抜いたり、バッテリーがなくなって本機の電源が切れたりした場合
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合

本機で使える記録メディア

本機では、次の記録メディアを使用できます。
“メモリースティック”

“メモリースティック”の種類	本機での記録/再生
メモリースティック	
メモリースティック (メモリーセレクト機能付)	
メモリースティック デュオ	
メモリースティック (マジックゲート/高速データ転送対応)	*
メモリースティック デュオ (マジックゲート/高速データ転送対応)	*
マジックゲート メモリースティック	*
マジックゲート メモリースティック デュオ	*
メモリースティック PRO	*
メモリースティック PRO デュオ	*

* マジックゲート機能が必要なデータの記録や再生はできません。

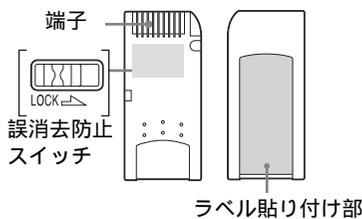
ご注意

- すべてのメモリースティック・メディアの動作を保証するものではありません。
- 本機では、1GBまでの「メモリースティック」で動作確認を行っています。これを超える容量の「メモリースティック PRO」での動作は保証しておりません。

「メモリースティック」についてのご注意

「メモリースティック」使用上のご注意

- 誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると記録や編集、消去ができません。



誤消去防止スイッチの位置や形状は、お使いの「メモリースティック」によって異なることがあります。

- データの読み込み中、書き込み中には「メモリースティック」を取り出さないでください。
- 以下の場合、データが破壊されることがあります。
 - 読み込み中、書き込み中に「メモリースティック」を取り出したり、本機の電源を切った場合
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受ける場所で使用した場合
- 大切なデータは、バックアップを取っておくことをおすすめします。
- ラベル貼り付け部には、専用ラベル以外は貼らないでください。
- ラベルを貼るときは、所定のラベル貼り付け部に貼ってください。はみ出さないようにご注意ください。
- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。
- 端子部には手や金属で触れないでください。
- 強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 分解したり、改造したりしないでください。
- 水に濡らさないでください。

- 以下のような場所でのご使用や保存は避けてください。
 - 高温になった車の中や炎天下などの気温の高い場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 湿気の多い場所や腐食性のものがある場所

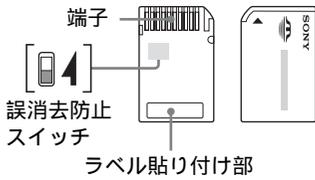
データについて

- 「メモリースティック」の誤消去防止スイッチを「LOCK」にすると、画像やメールなどのデータの記録や編集、消去ができなくなります。本体のデータを「メモリースティック」へ移動やコピーをしたり、「メモリースティック」内のデータを消去する場合は、「LOCK」をはずしてください。
- 大切なデータは、パソコンなどを使って他の「メモリースティック」やハードディスクにコピーし、保存（バックアップ）しておくことをおすすめします。
- 「メモリースティック」に保存したパソコンのメールソフトのデータは、本機のメールでは見られません。
- 「メモリースティック」内の「mail_x」フォルダ（mssony フォルダ中の airboard フォルダの中にあります。）にパソコンなどを使ってコピーされたデータは、「メモリースティック」を本機に挿入したとき、消去されます。
- パソコンなどを使って「メモリースティック」にある画像のファイル名を変更したり、整理箱名などの管理ファイルを変更した場合は、本機で正常に表示できなくなりますので、ご注意ください。

「メモリースティック デュオ」使用上のご注意

- 「メモリースティック デュオ」の誤消去防止スイッチを動かすときは、先の細いもので動かしてください。
- 「メモリースティック デュオ」のメモエリアに書きこむときは、あまり強い圧力をかけないでください。

- “メモリースティック デュオ”を本機でお使いになるときは、必ず“メモリースティック デュオ”に付属のアダプターに取り付けてお使いください。



メモリーセレクト機能に関するご注意

- 各メモリーを同時に、また連続でご使用することはできません。
- 本機の“メモリースティック”スロットに挿入した状態で、メモリーセレクトスイッチを切り換えると、故障の原因になりますので、決して行わないでください。万一上記の操作を行い故障した場合の保証は致しかねます。
- メモリーセレクトスイッチを切り換える際は、確実にスイッチを端まで移動させてください。切り換えが不十分な場合、故障、誤動作の原因となります。
- 本機の“メモリースティック”スロットに挿入する前に、ご使用になるメモリーが選択されていることをご確認ください。
- メモリーセレクト機能付“メモリースティック”では、“メモリースティック”内部のメモリーを切り換えスイッチにより選択してご使用いただけます。対応機器では、選択されているメモリーのみを認識しますので、下記のような場合にご注意ください。
 - フォーマット（初期化）処理は選択されたメモリーのみに行われます。
 - 残容量表示は選択されたメモリーのみの残容量です。
 - エラー表示は選択されたメモリーに対してのエラー表示です。それぞれ選択されていないメモリーとは独立で扱われます。

“メモリースティック”を初期化する

本機を使って“メモリースティック”を初期化するときには、次の操作にしたがってください。

ご注意

- 本機で初期化すると、記録されているデータはすべて消去されます。本機以外で記録したデータも消去されます。
- “メモリースティック”は必要なとき以外は初期化しないでください。

1 「設定一覧」画面を表示し、[基本設定]を選ぶ。

「基本設定」画面が表示されます。

2 [初期化]を選ぶ。

「初期化」画面が表示されます。

3 [メモリースティック初期化]を選ぶ。



メモリースティック初期化

ご注意

初期化中は“メモリースティック”を絶対に抜かないでください。

「メモリースティック初期化」画面が表示されます。

4 「初期化する」を選び、「OK」を選ぶ。



OK 初期化する

ご注意

画面に表示される注意書きは必ず、よくお読みください。

初期化確認のメッセージが表示されます。

5 「OK」を選ぶ。

6 「メモリースティックの初期化が終了しました。」と表示されたら「OK」を選ぶ。

ご注意

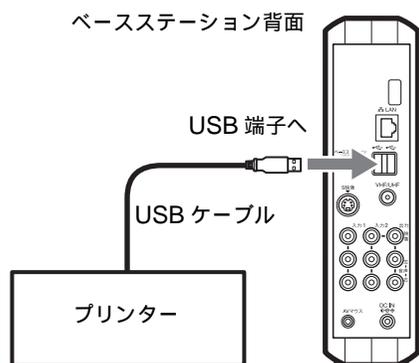
- 「メモリースティック」をパソコンなどで初期化すると、本機で使えなくなる場合があります。その場合は、「メモリースティック」に記録されているデータをパソコンなどでバックアップをとったうえで本機で初期化し直してください。
- 「メモリースティック」の誤消去防止スイッチを「LOCK」にしているときは、初期化できません。

プリンターをつなぐ.....	122 ページ
印刷する	123 ページ
印刷例	124 ページ
アルバムの画像を印刷する	125 ページ
複数のフレームから構成されているホームページを印刷する	126 ページ

プリンターをつなぐ

印刷は使用環境がワイヤレスのときにのみできます。

ベースステーションのUSB端子にプリンターをつなぎます。プリンターの取扱説明書もあわせてご覧ください。



💡 ちょっと一言

ベースステーションにはUSB端子が2つありますが、接続できるプリンターは1台のみです。

ベースステーションに対応プリンターを接続し、プリンターの電源を入れると、画面上部に [印刷] ボタンが表示されます。

[印刷] ボタン



📌 ご注意

- 対応プリンターを接続し、プリンターの電源を入れても [印刷] ボタンが表示されないときは、モニターとベースステーションが通信しているかどうか確認してください。モニターとベースステーション

が通信しているときは、画面上部に **BASE** が表示されます。

- 使用環境の設定が有線 LAN や NetAV のときは印刷できません (プリンターを接続しても印刷ボタンは表示されません)。
- 次のときは USB ケーブルの抜き差しをしないでください。
 - ベースステーションの電源コードをつないでから電源ランプが緑に点灯するまでの間
 - プリンターで印刷中USB ケーブルはベースステーションやプリンターの電源が入っているときでもケーブルの抜き差しができます。ただし、上記の場合にケーブルの抜き差しを行うと、本機やプリンターが正しく動作しなくなる場合があります。
- ベースステーションやプリンターの電源が入っている状態で USB ケーブルを抜き差しするときは、必ず抜いてから 5 秒以上の間隔をあけて差しください。抜いてすぐにケーブルを差し込むと、正しく動作しないことがあります。
- ベースステーションの USB 端子には、対応プリンター以外のプリンターやプリンター以外の機器は接続しないでください。
- モニターの USB 端子にはつながないでください。

💡 ちょっと一言

つながるプリンターや印刷できる紙とサイズなどの最新情報は、エアボードのホームページの「Q & A」 (<http://www.sony.co.jp/airboard/>) で確認できます。

印刷する

「見たまま印刷」では、[印刷] ボタンを押した瞬間にモニターに表示されている画面がそっくりそのまま印刷されます。

「標準印刷」では、モニターに表示されている画像や文書などを印刷します。

で注意

選べる印刷の種類や、用紙サイズ、紙の種類は印刷する画面によって異なります。選べない項目は、印刷の選択画面で薄く表示されます。

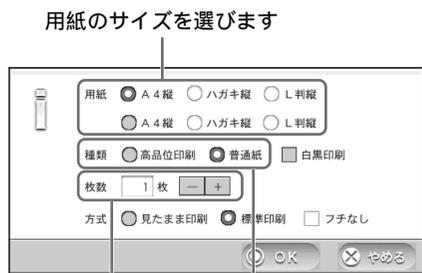
1 プリンターの電源を入れ、用紙をセットする。

A4 用紙、ハガキ、L 判のいずれかをセットしてください。用紙のセットのしかたはプリンターの取扱説明書をご覧ください。

2 印刷したい画面をモニターに表示する。

3 画面上部の [印刷] ボタンを押す。 印刷の選択画面が表示されます。

4 各項目を設定し、[OK] を選ぶ。



用紙のサイズを選びます

紙の種類を選びます

印刷枚数を選びます

[見たまま印刷] または [標準印刷] を選びます。

フチなしで印刷したいときは、[フチなし] をチェックします。

💡 ちょっと一言

- [高品位用紙] とは、プリンターメーカーの専用紙やインクジェットはがきなどです。
- [白黒印刷] は、[普通紙] を選んだときのみ、選べます。
- [フチなし] はフチなし印刷に対応しているプリンターを接続している場合のみ表示されます。フチなし印刷はアルバムの画像、またはテレビ、ビデオ画面のみ対応しています。また、[標準印刷] の場合のみ、選べます。
- フチなし印刷は、用紙のサイズに合わせて余白が出ないように画像をはみ出して印刷します。
- L 版では、高品位用紙のみ選択できます。

印刷が始まります。

💡 ちょっと一言

- テレビやビデオ、動画を印刷する場合、手順 4 で [OK] を押した瞬間の画面が印刷されます。
- 子画面を表示しているときに [見たまま印刷] を選ぶと、子画面も含めて印刷されます。
- 「インク切れ」などのエラーメッセージが表示された場合は、プリンターの取扱説明書をご覧になって対処してください。
- ホームページによっては、「標準印刷」ができないページがあります。その場合は、「見たまま印刷」してください。

ご注意

- モニターがベースステーションとアクセスできていないときは印刷できません。
- プリンターの電源が入っていないときは、[印刷] ボタンは表示されません。
- 次の時は印刷できません。
 - モニターがベースステーションとアクセスしていないとき
 - 外部入力している映像にコピーガードがかかっているとき
 - 使用環境が有線 LAN、NetAV のとき
- 印刷中は「印刷中」のメッセージが画面に表示され、他の操作はできません。
- 印刷中にプリンターの電源を切らないでください。
- 印刷中にプリンターの USB ケーブルを抜かないでください。
- ホームページの読み込み中は印刷できません。

印刷例

ご注意

プリンターの機種によって、印刷されるイメージが異なる場合があります。

「見たまま印刷」

「見たまま印刷」できる画面：

以下の画面を除くすべての画面

- テレビ、ビデオなどの映像が写っている画面（子画面のみ印刷可能）
- 画面中央にメッセージが出ているときの画面

対応用紙サイズ：

A4 縦、A4 横、八ガキ縦、八ガキ横、
L 版縦、L 版横

💡 ちょっと一言

テレビ、ビデオなどの映像が写っている画面は「標準印刷」で印刷できます。(📄 125 ページ)

用紙のサイズに合わせて、画面に表示されている通りに印刷されます。

「標準印刷」

「標準印刷」できる画面：

- テレビ（テレビ画像）
- ビデオ（再生画像）
- インターネット（ホームページの画面、マークの一覧、保存したホームページの一覧）
- メール（受信箱や送信箱、整理箱にあるメール、作成中のメール、アドレス帳）
- アルバム（画像の一覧、拡大画像）

対応用紙サイズ：

- 画像： A4 縦、A4 横、ハガキ縦、ハガキ横、L 版縦、L 版横
- テレビ / ビデオ： A4 縦、A4 横、ハガキ縦、ハガキ横、L 版縦、L 版横
- インターネット： A4 縦、A4 横
- メール： A4 縦
- アルバムの画像の一覧： A4 縦

画面全体の印刷例

左上を起点として、用紙に入る範囲が印刷されます。

で注意

印刷内容が用紙サイズを超えてしまった場合、その部分は印刷されません。

ホームページ印刷例

A4 縦



メール印刷例

A4 縦



アルバムの印刷例

A4 縦



拡大画像

💡 ちょっと一言

どの画像にもチェックマークがついていないときは、そのフォルダ内のすべての画像が印刷されます。

アルバムの画像を印刷する

画像一覧画面で、画像にチェックマークがついていないときは、フォルダ内のすべての画像が縦 4 列 × 横 6 行で印刷されます。

A4 縦



画像一覧画面で、画像にチェックマークをつけていると、つけている画像すべてをそれぞれ1枚ずつ拡大画像で印刷します。



拡大画像

💡 ちょっと一言

- A4 縦 / ハガキ縦 / L 版縦では、横長、縦長の画像とも、左上を起点として印刷されます。
- A4 横 / ハガキ横 / L 版横では、横長、縦長の画像とも、中央を起点として印刷されます。

複数のフレームから構成されているホームページを印刷する

インターネットのホームページの中には、いくつかの部分を組み合わせて1ページを構成しているものがあります。この各部分をフレームといいます。「標準印刷」では、フレームごとに印刷を行います。



複数のフレームから構成されています。

1 「印刷する」の手順1～4 (☞ 123ページ)を行う。

手順4で[OK]を選ぶと画面上部左側に、「印刷したい部分(フレーム)を選んでください」と表示されます。

2 ホームページの印刷したい部分を選び、[OK]を選ぶ。

選んだ部分に枠が表示され、「選択した部分(フレーム)を印刷しますか?」というメッセージが表示されます。

枠で囲まれた部分が印刷されます。

別の部分(フレーム)を印刷するには、[やめる]を選び、印刷したい部分を選び直します。

⚠️ ご注意

- インターネットのホームページ上にあるサイズの大きな画像は、「標準印刷」できない場合があります。ホームページの画像をアルバムに保存し、(☞ 59ページ)印刷してください。ただし、アルバムの画像でも、サイズの大きい画像は印刷できない場合があります。
- インターネットのホームページ上にあるFlashコンテンツやJavaScriptの結果などは印刷できません。

あなたが撮影、制作した画像以外は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。



その他の便利な機能と設定

画面の明るさを調整する.....	128 ページ
画質を調整する	128 ページ
音質を調整する	129 ページ
時計を合わせる	130 ページ
省エネタイマーの時間を設定する	131 ページ
オフタイマーを設定する.....	132 ページ
テレビチャンネルを手動で設定する	133 ページ
操作音を消す	136 ページ
ワイヤレスチャンネルを手動で変更する.....	136 ページ
家庭内 LAN で使うとき	138 ページ
外出先でエアボードを使う	140 ページ
ワイヤレス LAN について	145 ページ
本機をお買い上げ時の設定に戻す	148 ページ
メモリの残量を確認する.....	150 ページ
タッチペンの位置を調整する	151 ページ

画面の明るさを調整する

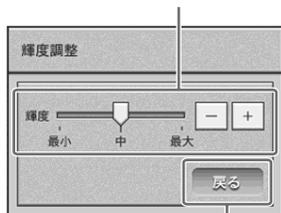
画面の明るさを調整します。この操作を行うと、すべてのチャンネルの明るさが同時に調整されます。

- 1 「設定一覧」画面を表示し、[輝度調整] を選ぶ。

「輝度調整」画面が表示されます。

- 2 輝度を調整し、[戻る] を選ぶ。
スライダーを動かすか、[-] または [+] を選んで調整します。

輝度を調整します



戻る

設定項目	[-] を選ぶと	[+] を選ぶと
輝度	暗くなる	明るくなる

「設定一覧」画面に戻ります。

- 3 [設定終了] を選ぶ。

画質を調整する

テレビチャンネルとビデオチャンネルの画質を調整します。この操作を行うと、テレビチャンネルとビデオチャンネルの画質が同時に調整されます。

- 1 「設定一覧」画面を表示し、[テレビ・ビデオ] を選ぶ。

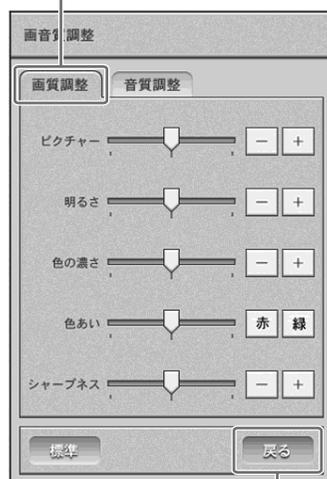
「テレビ・ビデオ」画面が表示されます。

- 2 [画質・音質調整] を選ぶ。
「画質・音質調整」画面が表示されます。

- 3 [画質調整] タブを選び、各項目を調整して、[戻る] を選ぶ。

スライダーを動かすか、[-] [+] または [赤] [緑] を選んで調整します。
[標準] を選ぶと、すべての項目が標準の設定になります。

画質調整



戻る

設定項目	[-] を選ぶと	[+] を選ぶと
ピクチャー	明暗の差が弱くなる	明暗の差が強くなる
明るさ	暗くなる	明るくなる
色の濃さ	淡くなる	濃くなる
シャープネス	映像の輪郭が柔らかくなる	映像の輪郭がくっきりする

設定項目	[赤] を選ぶと	[緑] を選ぶと
色あい	赤みがかかる	緑がかかる

「テレビ・ビデオ」画面に戻ります。

- 4 [設定一覧] を選び、[設定終了] を選ぶ。

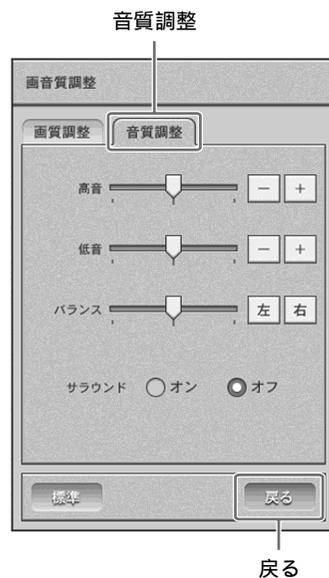
音質を調整する

テレビチャンネルとビデオチャンネルの音質を調整します。この操作を行うと、テレビチャンネルとビデオチャンネルの音質が同時に調整されます。

- 1 「設定一覧」画面を表示し、[テレビ・ビデオ] を選ぶ。
「テレビ・ビデオ」画面が表示されます。

- 2 [画質・音質調整] を選ぶ。
「画質・音質調整」画面が表示されます。

- 3 [音質調整] タブを選び、各項目を調整して、[戻る] を選ぶ。
スライダーを動かすか、[-] [+] または [左] [右] を選んで調整します。
[サラウンド] は、[オン] または [オフ] を選びます。
[標準] を選ぶと、すべての項目が標準の設定になります。



設定項目	[-] を選ぶと	[+] を選ぶと
高音	弱くなる	強くなる
低音	弱くなる	強くなる

設定項目	[左] を選ぶと	[右] を選ぶと
バランス	左側の音が強くなる	右側の音が強くなる

「テレビ・ビデオ」画面に戻ります。

4 [設定一覧] を選び、[設定終了] を選ぶ。

時計を合わせる

時計の設定が違くと、インターネットのホームページが正しく表示されなかったりします。時計が合わなくなったときは、合わせ直してください。

1 「設定一覧」画面を表示し、[基本設定] を選ぶ。

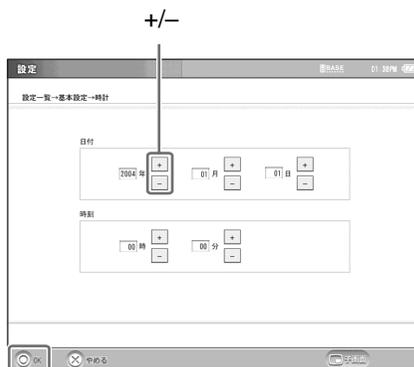
「基本設定」画面が表示されます。

2 [時計] を選ぶ。

「時計」画面が表示されます。

3 「日付」と「時刻」を設定し、[OK] を選ぶ。

[-] または [+] を使って設定します。時報と同時に [OK] を選ぶと正確になります。



OK

ちょっと一言

時計が動き始め、「基本設定」画面に戻ります。

4 [設定一覧] を選び、[設定終了] を選ぶ。

省エネタイマーの時間を設定する

本機をしばらく使わないとき、省エネタイマーが働いて本機のバッテリーの消費電力を少なくするように設定できます。省エネタイマーが働くと、画面は真っ暗になります。

1 「設定一覧」画面を表示し、[基本設定] を選ぶ。

「基本設定」画面が表示されます。

2 [タイマー] を選ぶ。

「タイマー」画面が表示されます。

3 [省エネタイマー] を選ぶ。

「省エネタイマー」画面が表示されます。

4 タイマーを実行する時間を選び、[OK] を選ぶ。

初期設定では、[設定しない] に設定されています。



OK 時間を選びます

「タイマー」画面に戻ります。

5 [戻る] を選ぶ。

「基本設定」画面に戻ります。

6 [設定一覧] を選び、[設定終了] を選ぶ。

本機を何も操作しないまま省エネタイマーで設定した時間が過ぎると、画面が真っ暗になります。次のいずれかを行うと省エネタイマーは解除され、画面は元に戻ります。

- 画面に触れる
- モニター上部にある電源ボタン以外のいずれかのボタンを押す
- 市販のキーボードを抜き差しする
- 市販のキーボードのいずれかのキーを押す
- リモコンの電源ボタン以外のいずれかのボタンを押す
- AC パワーアダプターを抜き差しする

ご注意

- 省エネタイマーは、テレビやビデオをご覧になっているときや子画面が表示されているとき、スライドショー動作中、動画再生中、モニターを AC アダプターで接続しているときは実行されません。
- USB-PSTN モデムアダプター USA-PSTN (別売り) を使ってアナログ電話回線に接続している場合に、省エネタイマーが実行されると画面が真っ暗になりますが、接続はそのまま継続されます。

オフタイマーを設定する

オフタイマーを設定しておく、自動的にモニターの電源を切るように設定できます。本機をつけたまま外出したり、寝てしまっても設定した時間（30分、60分または90分）が過ぎると、自動的に電源が切れます。テレビやビデオ以外の機能を使用しているときでもオフタイマーは働きます。ただし、印刷中ははたらきません。

ご注意

ベースステーションの電源は切れません。

1 「設定一覧」画面を表示し、[基本設定] を選ぶ。

「基本設定」画面が表示されます。

2 [タイマー] を選ぶ。

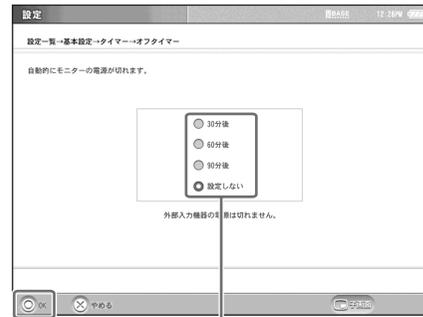
「タイマー」画面が表示されます。

3 [オフタイマー] を選ぶ。

「オフタイマー」画面が表示されます。

4 自動的にモニターの電源を切る時間を選び、[OK] を選ぶ。

初期設定では、[設定しない] に設定されています。



OK 時間を選びます

「タイマー」画面に戻ります。

5 [戻る] を選ぶ。

「基本設定」画面に戻ります。

6 [設定一覧] を選び、[設定終了] を選ぶ。

電源が切れる時間が近づくと

設定時間の3分前に、「オフタイマーにより、3分後にモニターの電源が切れます。「やめる」を選ぶとオフタイマーを解除します。」というメッセージが表示されます。

テレビチャンネルを手動で設定する

テレビチャンネルを手動で設定する

モニターのチャンネル +/- ボタンや付属のリモコンで選べるテレビチャンネルを手動で設定できます。

自動設定したチャンネルを変えたり、チャンネルの表示を書き換えることができます。

本機で受信可能なチャンネル

- VHF 放送： 1 ~ 12 チャンネル
- UHF 放送： 13 ~ 62 チャンネル
- ケーブルテレビ： C13 ~ C63 チャンネル

- 1 「設定一覧」画面を表示し、[テレビ・ビデオ] を選ぶ。
「テレビ・ビデオ」画面が表示されます。

- 2 [チャンネル設定変更] を選ぶ。
「チャンネル設定変更」画面が表示されます。

- 3 変更したいテレビチャンネルのリスト部分を選ぶか、チェックマークをつけてから、[編集] を選ぶ。

リスト部分

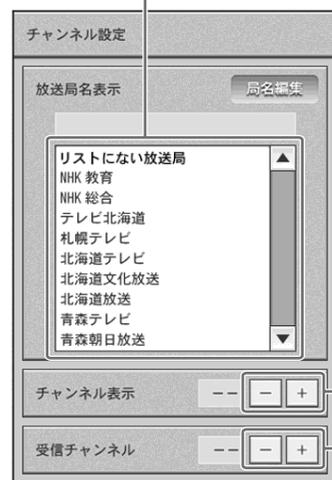


ここにチェックマークをつけます

「チャンネル設定」画面が表示されます。

- 4 「チャンネル表示」と「受信チャンネル」を変更し、「放送局名表示」の中から設定したい放送局を選ぶ。

放送局名を選びます



-/+

[-] または [+] を使って数字を変更します。

受信チャンネルを変更すると、選んだチャンネルの番組が映ります。

「チャンネル表示」とは

テレビの画面上部やインデックス画面に表示するテレビチャンネルの番号です。

「受信チャンネル」とは

新聞のテレビ欄などに記載されているチャンネルです。

リモコンの数字	インデックス表示	受信チャンネル	チャンネル表示	放送局名
1	+	<input type="checkbox"/>	1	NHK総合
2	+	<input type="checkbox"/>	---	受信しない
3	+	<input type="checkbox"/>	3	NHK教育
4	+	<input type="checkbox"/>	4	日本テレビ
5	+	<input type="checkbox"/>	14	朝テレビ
6	+	<input type="checkbox"/>	6	TBSテレビ
7	+	<input type="checkbox"/>	16	放送大学
8	+	<input type="checkbox"/>	8	フジテレビ
9	+	<input type="checkbox"/>	42	テレビ神奈川
10	+	<input type="checkbox"/>	10	テレビ朝日
11	+	<input type="checkbox"/>	---	受信しない
12	+	<input type="checkbox"/>	12	テレビ東京

受信チャンネル
チャンネル表示

💡 ちょっと一言

- ケーブルテレビのときは、チャンネル番号の前に「C」の付いた番号を選びます。
- 「受信チャンネル」に「--」(C63の次)を表示すると、テレビチャンネルを受信しなくなります。
- 追加したい放送局名が「放送局名表示」の中になくときは「放送局名を編集する」(P.135ページ)を行います。

5 [OK]を選ぶ。

変更された「チャンネル設定変更」画面に戻ります。

6 [戻る]を選ぶ。

「テレビ・ビデオ」画面に戻ります。

7 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。

見ないチャンネルを消去する

設定したテレビチャンネルの中から、見ないテレビチャンネルを消去します。

📌 ご注意

消去したチャンネルをもう一度受信するには、自動で設定し直すか(P.122ページ)、「テレビチャンネルを手動で設定する」(P.133ページ)にしたがって設定し直してください。

1 「チャンネル設定変更」画面を表示し(P.133ページ)、消去したいテレビチャンネルをチェックして、[表示取消]を選ぶ。

一度に複数のテレビチャンネルを選べます。



ここにチェックマークをつけます

そのチャンネルが消去され、「放送局名」が「受信しない」に変わります。

2 [戻る]を選ぶ。

「テレビ・ビデオ」画面に戻ります。

3 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。

放送局名を編集する

テレビチャンネルを設定するとき、「放送局名表示」の中に追加したい放送局名がないときは、好みの放送局名を入力して、インデックス画面に表示できます。

- 1 「チャンネル設定変更」画面を表示し（☞ 133 ページ）、放送局名を編集したいテレビチャンネルのリスト部分を選ぶか、チェックマークをつけてから、[編集]を選ぶ。



ここにチェックマークをつけます

「チャンネル設定」画面が表示されます。

- 2 [局名編集]を選ぶ。
「局名編集」画面が表示されます。

- 3 インデックス画面に表示したい放送局名を入力し、[OK]を選ぶ。



💡 ちょっと一言

文字入力のしかたについて詳しくは、「文字入力」(☞ 95 ページ)をご覧ください。

「チャンネル設定」画面に戻り、新しく入力した放送局名が[局名編集]の下に表示されます。

- 4 [OK]を選ぶ。
変更された「チャンネル設定変更」画面に戻ります。

- 5 [戻る]を選ぶ。
「テレビ・ビデオ」画面に戻ります。

- 6 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。

操作音を消す

ここでは本機を操作するときの操作音を消す方法を説明します。

1 「設定一覧」画面を表示し、[基本設定] を選ぶ。

「基本設定」画面が表示されます。

2 [操作音] を選ぶ。

「操作音」画面が表示されます。

3 [切] を選び、[OK] を選ぶ。

操作音を出すときは、[入] を選びます。

「基本設定」画面に戻ります。

4 [設定一覧] を選び、[設定終了] を選ぶ。

ワイヤレスチャンネルを手動で変更する

ワイヤレス通信中、通信状態が悪いと、本機は、自動的に最適なワイヤレスチャンネルに変更しますが、次の場合は、手動でワイヤレスチャンネルを変更してください。

- テレビの画像がひんぱんに停止する
- 手動で最適なワイヤレスチャンネルを設定したい
- 本機の近くに同じ周波数を使っている機器がある
- パソコンをベースステーションに無線接続する

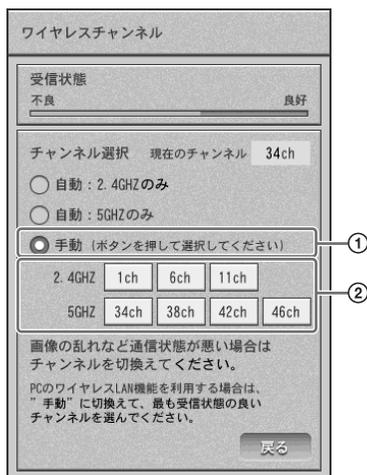
1 「設定一覧」画面を表示し、[ワイヤレス設定] を選ぶ。

「ワイヤレス設定」画面が表示されます。

2 [ワイヤレスチャンネル] を選ぶ。

「ワイヤレスチャンネル設定」画面が表示されます。

3 各項目を設定する。



- ① 手動を選択する。
- ② 受信状態を確認しながら、7つのチャンネルから良好なワイヤレスチャンネルを選ぶ。

💡 ちょっと一言

各規格のワイヤレス LAN カードでは、次の周波数帯を使用できます。パソコンをベースステーションにワイヤレスで接続する場合は、ワイヤレス LAN カードに合わせたチャンネルから選択してください。

IEEE 802.11a 準拠のワイヤレス LAN カードの場合：5 GHz

IEEE 802.11b 準拠のワイヤレス LAN カードの場合：2.4 GHz

IEEE 802.11g 準拠のワイヤレス LAN カードの場合：2.4 GHz

4 テレビもしくはビデオを表示して、ワイヤレス通信できることを確認したら、[戻る] を選ぶ。

「ワイヤレス設定」画面に戻ります。

5 [設定一覧] を選び、[設定終了] を選ぶ。

💡 ちょっと一言

本機では 2.4 GHz 帯および 5 GHz 帯の無線周波数を使用しています。自動 (2.4GHz のみ) または自動 (5GHz のみ) を選ぶと、本機が自動的にその周波数帯で最適なワイヤレスチャンネルを選択します。

近くでワイヤレス LAN を使用するとき

近くで本機を 2 台以上使用する場合、または 2.4 GHz/5 GHz、IEEE 802.11a/b/g 準拠のワイヤレス LAN のアクセスポイントを使用する場合は、本機の「ワイヤレスチャンネル」画面の自動 (2.4GHz のみ) または自動 (5GHz のみ) を選んだ状態で、ワイヤレス LAN のアクセスポイントのチャンネルをいずれかに設定してください。

それでも本機の画像などが正しく表示されないときは、本機の「ワイヤレスチャンネル」画面の手動を選び、ワイヤレス LAN で設定しているチャンネル以外のチャンネルに変更してください。

たとえば、「2.4 GHz、IEEE 802.11b」準拠のワイヤレス LAN のアクセスポイントが 1 チャンネルであれば、本機は 6 チャンネルまたは 11 チャンネルに設定します。

📌 ご注意

ここで言っているアクセスポイントは、本機ベースステーションのワイヤレス LAN アクセスポイント機能のことではありません。

💡 ちょっと一言

ワイヤレス LAN の設定について詳しくは、エアボードのホームページの「Q & A」(<http://www.sony.co.jp/airboard/QA/>) をご覧ください。

ベランダや庭など、屋外で使用するときは

必ず 2.4 GHz 帯で使用してください。法令により、5 GHz 帯を屋外で使用することは禁止されています。

電波を出したくないときは

電波を出してはいけない場所でモニターを使用するとき、ワイヤレスを無効に設定できます。

1 「設定一覧」画面を表示し、[ワイヤレス設定]を選ぶ。

「ワイヤレス設定」画面が表示されます。

2 [ワイヤレスの有効/無効]を選ぶ。

「ワイヤレス有効/無効設定」画面が表示されます。

3 [無効にする]を選び、[OK]を選ぶ。



OK

ここを選びます

💡 ちょっと一言

ワイヤレスを無効にしてモニターの電源を入れたとき、使用環境がワイヤレスあるいは有線 LAN で LAN ケーブルが挿されていない場合は、「ワイヤレスが無効に設定されています。有効にしますか？」というメッセージが表示されます。

📌 ご注意

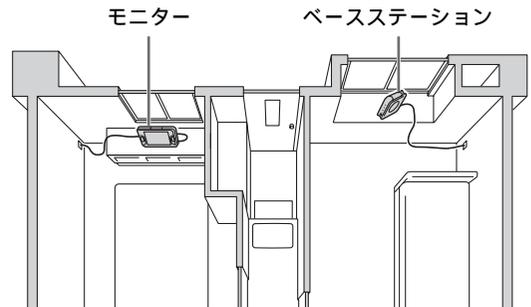
ベースステーションは電源が入っているときは常に電波を出しています。

家庭内 LAN で使うとき

本機では、家庭内 LAN でもワイヤレスで使っているときと同じように、テレビやビデオを楽しむことができます。

家庭内 LAN でお使いの場合は、LAN ケーブル（別売り）で直接モニターを壁やルーターなどのイーサネット端子につないで使うことができます。

ワイヤレスではテレビの映りがよくない場合や画面上部に  と表示される場合に便利です。



💡 ちょっと一言

ベースステーション用とモニター用の IP アドレスがそれぞれ必要になります。

📌 ご注意

- LAN 回線 (PPPoE) やアナログ電話回線でベースステーションをインターネットに接続している場合には、家庭内 LAN 機能は使えません。
-  が出続ける場合は、使用環境の設定を一度「ワイヤレス」に切り換えてから、もう一度「有線 LAN」に切り換えてください。

使用環境の設定

モニターの設定をする

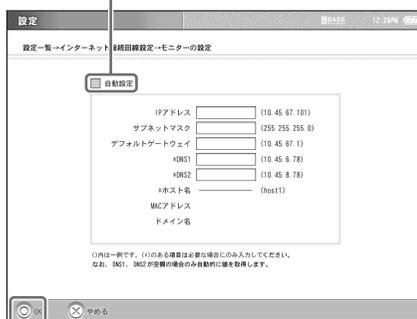
本機では、[インターネット接続回線設定]の[モニターの設定]があらかじめ「自動設定」になっています。IPアドレスを手動で設定する場合は、手順1～4を行ってください。IPアドレスを手動で設定する必要がない場合は「有線LANを有効にする」(☞139ページ)を行ってください。

- 1 [設定一覧]画面を表示し、[インターネット接続回線設定]を選ぶ。
「インターネット接続回線設定」画面が表示されます。

- 2 [モニターの設定]を選ぶ。
「モニターの設定」画面が表示されます。

- 3 自分のプロバイダの設定に合わせ、[OK]を選ぶ。

ここをチェックします



OK

で注意

- お使いのプロバイダから指定されている場合にのみ、手動でIPアドレスなどを設定してください。間違ったアドレスを入力すると、接続できなくなります。
- ベースステーションと同じIPアドレスを入力しないでください。接続できなくなります。

「インターネット接続回線設定」画面に戻ります。

- 4 [設定一覧]を選ぶ。
「設定一覧」画面に戻ります。
続いて「有線LANを有効にする」にお進みください。

有線LANを有効にする

モニターをLANケーブルでつなぐ前に、ベースステーションとモニターがワイヤレス通信できる環境で、モニターを家庭内LANに接続できるように、有線LANを有効に設定しておく必要があります。

- 1 [設定一覧]画面を表示し、[使用環境設定]を選ぶ。
「使用環境設定」画面が表示されます。
- 2 [有線LAN]の右側にある[有効/無効設定]を選ぶ。
「有線LAN有効/無効設定」画面が表示されます。
- 3 [有効にする]を選び、[OK]を選ぶ。

有効にする



OK

「使用環境設定」画面に戻ります。

- 4 [有線 LAN] を選ぶ。
確認のメッセージが表示されます。

- 5 [OK] を選ぶ。

- 6 [設定一覧] を選び、[設定終了] を選ぶ。

接続

接続する

家庭内 LAN で使うための設定が終了したら、LAN ケーブル（別売り）を使って、モニターの LAN 端子と壁やルーターなどのイーサネット端子をつなぎます。

ちょっと一言

LAN ケーブルは、ストレートケーブル（パソコンをつなぐときと同じもの）をお使いください。

ご注意

家庭内 LAN でテレビやビデオを楽しむとき、使用しているルーターまたはハブの性能によっては、正常に通信できない場合や他のインターネット機器の接続に影響がでる可能性があります。有線 LAN 接続では、10/100Base-T のハブ、ルーターであることを確認してください。

再びモニターをワイヤレスで使うには

有線 LAN が選択されていると、モニターはワイヤレスでは使えません。ワイヤレスで使うには、「使用環境の設定」(51 ページ) でワイヤレスに切り換えてください。

外出先でエアボードを使う

外出先にモニターだけを持ち出して、LAN ケーブルでインターネットにつながだけで、自宅にいるときと同じようにエアボードが使えます。例えば、友人の家で自宅にあるビデオや DVD を楽しんだり、旅行先や出張先でインターネットやメールチェックができます。

ちょっと一言

ベースステーション用とモニター用の IP アドレスがそれぞれ必要になります。

ご注意

- アナログ電話回線や ISDN 回線でベースステーションをインターネットに接続している場合は、NetAV 機能は使えません。
- 外出先でモニターを使用するには、有線 LAN でインターネットに接続できる環境であることが必要です。外出先では、ワイヤレス LAN に接続できません。

インターネットを楽しむ

モニターをインターネットに接続すると、外出先でホームページを見たり、メールチェックができます。

インデックス画面を表示した後の使いかたは、自宅にいるときと同じです。「インターネット」(51 ページ)、「メール」(63 ページ) をご覧ください。

テレビ/ビデオを見る

NetAVって何？

NetAVとは、インターネットを経由して、外出先からでも自宅にいるときと同じテレビ番組を見たり、自宅のビデオやDVDなどが楽しめる機能です。

NetAVを利用すると、こんな使いかたができます。

出張先や旅行先でも自宅と同じテレビ番組が楽しめます！



友人の家で、自宅のビデオやDVDが楽しめます！



💡 ちょっと一言

NetAVはインターネットを経由して、映像を送ります。このとき、上下300Kbps以上の接続速度を推奨します。接続速度が遅い場合は、画面や音声途切れ、ノイズが入るなどの影響があります。

NetAV 接続ができない回線の種類

- ISDN / アナログ電話回線
- PHS / 携帯電話
- グローバル IP アドレスが提供されないタイプのインターネットマンションやケーブルテレビなどの回線

その他の回線については、プロバイダやお使いの接続機器により NetAV 接続ができない回線もあります。詳しくはエアボードのホームページの「Q&A」(<http://www.sony.co.jp/airboard/QA/>)をご覧ください。

使用環境の設定

外出先にモニターを持っていく前に、次の設定を行っておく必要があります。

ベースステーションをインターネットからアクセス可能にする

NetAVは、外出先からインターネットを介して自宅にあるベースステーションにアクセスし、映像コンテンツなどを楽しむ機能です。そのため、自宅にあるベースステーションをインターネットからアクセスできるようにしておく必要があります。

ここでは例として、So-net が So-net 接続会員のために提供しているダイナミック DNS (Dynamic DNS : DDNS) サービスについて説明します。

💡 ちょっと一言

以下の説明は、So-net の DDNS サービスを利用した場合の例です。この他にも、ルーターと組み合わせることで他の DDNS サービスを利用したり、固定 IP アドレスサービスを利用したりすることもできます。詳しくはお使いのプロバイダやルーターの設定手順をご確認ください。また、ベースステーションがルーターを介してインターネットに接続されているときは、ルーターにポートフォワーディング設定^{*}をする必要がある場合があります。このときは、142 ページの「NetAV 有効/無効設定」画面内の「NetAV サーバーのポート番号」を参照し、そのポート番号をポートフォワーディングするように設定してください。

* 「ポート転送」「スタティック IP マスカレード」など、メーカーによって設定呼称は違う場合があります。

1 インターネット画面を表示し (52 ページ) アドレス入力欄に「http://www.so-net.ne.jp/ddns」と入力する。

2 注意事項や利用規約などをよく読み、ダイナミック DNS サービスへの申し込みを行う。

登録が完了すると、ホームページ上に「ドメイン名」が表示されます。

3 「ドメイン名」をメモしておく。

通常「ドメイン名」は、「hostname.atso-net.jp」の形式です。

「ドメイン名」は、次の「NetAV を有効にする」ときに必要になりますので、必ずメモしておいてください。

4 「ドメインの公開」などを設定し、外部からホスト(この場合はベースステーション)をドメイン名で参照できるようにする。

NetAV を有効にする

ベースステーションをインターネットからアクセスできるようにしたら、外出先からモニターをインターネットに接続できるように設定します。

1 [設定一覧] 画面を表示し、[使用環境設定] を選ぶ。

「使用環境設定」画面が表示されます。

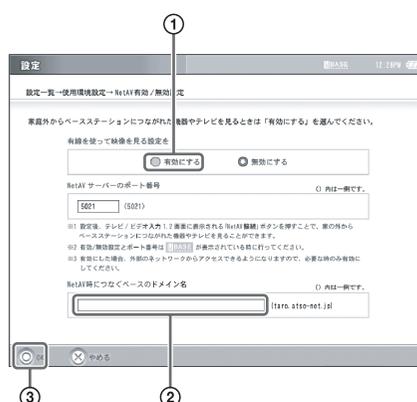
2 [NetAV] の右側にある [有効 / 無効設定] を選ぶ。

「NetAV 有効 / 無効設定」画面が表示されます。

ご注意

この設定は、ベースステーションとモニターをワイヤレスで接続している状態で行ってください。

3 各項目を設定し、[OK] を選ぶ。



① [有効にする] を選ぶ。

② [NetAV 時につなぐベースのドメイン名] の入力欄に「ベースステーションをインターネットからアクセス可能にする」(141 ページ) でメモしておいた「ドメイン名」を入力する。

③ [OK] を選ぶ。

💡 ちょっと一言

NetAV サーバーのポート番号には 5021 ~ 5999 の間の数字を設定してください。

ご注意

• [有線 LAN を使って映像を見る設定を有効にする / 無効にする] と NetAV サーバーのポート番号は、ベースステーションとモニターをワイヤレスで接続している状態で行ってください。

• [NetAV 時につなぐベースのドメイン名] の入力欄には、必ず「ベースステーションをインターネットからアクセス可能にする」(141 ページ) で取得したドメイン名を入力してください。それ以外のものを入力すると接続できなくなります。

「使用環境設定」画面に戻ります。

4 [NetAV]を選ぶ。

確認のメッセージが表示されます。

5 [OK]を選ぶ。

6 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。

接続

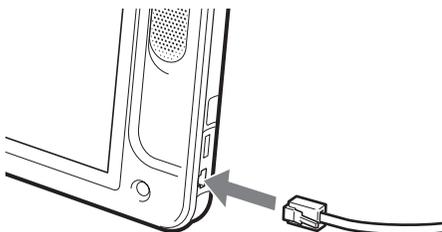
外出先でNetAV接続する

ここでは、外出先でのNetAV接続の方法について説明します。

ご注意

自宅にあるベースステーションの電源が入っていないと、外出先ではNetAVは使えませんので、必ずベースステーションの電源を入れておいてください。

1 LANケーブルを使って、モニターのLAN端子と外出先のLAN端子をつなぐ。



2 モニターの電源を入れる。

💡 ちょっと一言

- プロキシサーバーを介して、インターネットに接続している場合は、NetAV接続はできません。
- 本機では、あらかじめ[インターネット接続回線設定]の[モニターの設定]が「自動設定」になっています。IPアドレスを手動で設定する場合は、「モニターの設定をする」(P.139ページ)の手順1~4を行ってください。

3 画面に軽く触れる。

テレビチャンネル一覧と上下のガイドが表示されます。

4 [NetAV接続]を選ぶ。



NetAV接続

しばらくすると、自宅のベースステーションに接続され、画面上部の **BASE** 表示が **NETAV** 表示に変わります。

NETAV と表示されたら、自宅にいるときと同じ操作でエアボードをお使いいただけます。



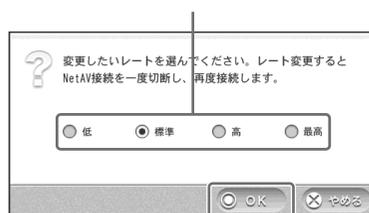
NetAV 時のレートを変更する

NetAV で接続時は、ネットワークの状況に応じてレートを変更できます。

1 [レート変更] を選ぶ。
レート変更のメッセージが表示されます。

2 レートを選び、[OK] を選ぶ。
レートは [最高][高][標準][低] の 4 種類です。

レートを選びます



OK

レートを変更するといったん NetAV による接続を切断し、再接続しますので、映像が途切れます。

💡 ちょっと一言

- NetAV で使っているときは、ベースステーション前面の [NetAV] ランプが緑色に点灯します。
- NetAV の接続中は、子画面や設定は使えません。また、NetAV 接続中にテレビやビデオ入力 1、2 以外の画面に切り換えると、NetAV は自動的に切断されます。

NetAV を終了する

[NetAV 切断] を選ぶか、モニターの電源を切る。

テレビのチャンネルを切り換える

インデックス画面を表示した後の使いかたは、自宅にいるときと同じです。「テレビ/ビデオを見る」(46 ページ) をご覧ください。

💡 ちょっと一言

著作権保護されているコンテンツによっては視聴できないことがあります。

NetAV 時の映像の表示サイズを変更する

NetAV で接続時は、映像の表示サイズを変更できます。[サイズ変更] を選ぶと、サイズ変更のメッセージが表示されます。サイズは [大][中][小] の 3 種類です (NetAV 接続時は [大] になっています)。

再びモニターをワイヤレスで使うには

NetAV が選択されていると、モニターはワイヤレスでは使えません。ワイヤレスで使うには、次の「使用環境設定を変更する」でワイヤレスに切り換えてください。

NetAV のサポート情報について詳しくは、エアボードのホームページの「Q&A」(<http://www.sony.co.jp/airboard/QA/>) をご覧ください。

使用環境設定を変更する

モニターは、使用方法に応じて [使用環境の設定] の変更が必要です。

ご注意

モニターの [使用環境設定] を「有線 LAN」「NetAV」に設定している場合には、モニターをワイヤレスで使うことはできません。以下の手順で [使用環境設定] を「ワイヤレス」に変更してください。

1 [設定一覧] 画面を表示し、[使用環境設定] を選ぶ。

「使用環境設定」画面が表示されます。

2 使用したい環境を選ぶ。



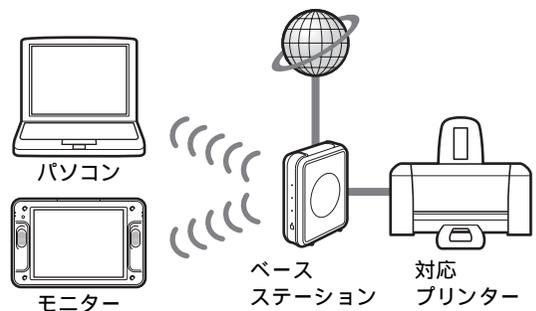
3 画面にしたがって [OK] を選ぶ。 設定が変更されます。

ワイヤレス LAN について

ワイヤレス LAN って何？

ワイヤレス LAN とは、無線通信でデータの送受信をするネットワーク (LAN) のことで、ワイヤレス LAN アクセスポイントを中心にワイヤレスネットワークをつくります。本機のベースステーションは、ワイヤレス LAN カード、ワイヤレス LAN 内蔵パソコンと次のようなワイヤレスネットワークを構成できます。

- ベースステーションを経由して、リビングや子供部屋など、家の中のいろいろな場所にあるパソコンからインターネットに接続できます。
- ベースステーションに対応したプリンターをつないでくと、パソコンからワイヤレスでプリンターに印刷できます (複数のパソコンで 1 台のプリンターを共有できます)。



💡 ちょっと一言

- ここで説明しているワイヤレス LAN とは、ベースステーションをワイヤレス LAN カード / ワイヤレス LAN カード内蔵のパソコンとワイヤレスネットワークを構成することです。ワイヤレスネットワークを構成しない場合は、次で説明しているワイヤレス LAN の設定は必要ありません。
- 本機をパソコンのワイヤレス LAN アクセスポイントとして使う場合は、IEEE 802.11a/b/g のいずれかに準拠のワイヤレス LAN 機能が内蔵されたパソコンか、パソコンに IEEE 802.11a/b/g のいずれかに準拠したワイヤレス LAN PC カードが必要です。

・モニターをワイヤレスではなく有線 LAN で使っているときも、本機のベースステーションをパソコンのワイヤレス LAN アクセスポイントとして使うことができます。

* 動作確認済みのワイヤレス LAN PC カードは、エアボードのホームページ（アドレス「<http://www.sony.co.jp/airboard/QA/>」）をご覧ください。

ワイヤレス LAN 設定の流れ

ここでは、本機をパソコンのワイヤレス LAN アクセスポイントとして使う場合に必要な設定の流れをおおまかに説明します。詳しい設定や接続のしかたについては、お使いのワイヤレス LAN PC カードの取扱説明書をご覧ください。

本機でワイヤレス LAN の設定をする

パソコンの設定をする

パソコンでワイヤレス LAN を利用できるようになります

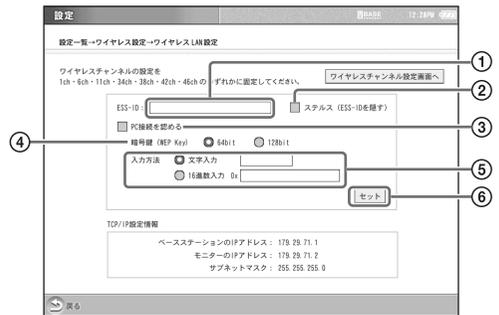
本機でワイヤレス LAN の設定をする

ベースステーションとモニター間の通信状態が安定している環境で設定してください。また、設定中はベースステーションとモニターの電源を切らないでください。

1 [設定一覧] 画面を表示し、[ワイヤレス設定] を選ぶ。
「ワイヤレス設定」画面が表示されます。

2 [ワイヤレス LAN] を選ぶ。
「ワイヤレス LAN 設定」画面が表示されます。

3 各項目を設定し、[セット] を選ぶ。



- ① [ESS-ID] (ネットワークネーム) には、お買い上げ時にすでに文字列が入力されています。任意の文字列に書き換える場合は、32文字以内の半角英数字記号で入力してください。ESS-ID とは、ワイヤレスネットワークを識別するための ID です。
- ② ESS-ID を公開したくないときは、[ステルス (ESS-ID を隠す)] をチェックする。
- ③ [PC 接続を認める] をチェックする。
- ④ [暗号鍵 (WEP Key)] (暗号キー) で、[64bit] または [128bit] を選ぶ。
[64bit] や [128bit] は暗号鍵の長さのことです。暗号鍵の長さが長い方が、セキュリティレベルが上がります。
- ⑤ [文字入力] または [16進数入力] を選び、その入力欄に暗号鍵を過不足なく入力する。
暗号鍵には、任意の文字列を設定できますが、暗号鍵の長さによって必要文字数が異なります。暗号キーの必要文字数と使用できる文字は次のとおりです。

	64bit	128bit
文字入力 (半角英数字記号)	5文字	13文字
16進数 入力 (0~9、A~F、a~f)	10文字	26文字

⑥ 各項目を設定したら、[セット] を選ぶ。

ご注意

- [ステルス (ESS-ID を隠す)] をチェックすると、Windows XP の「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」の [利用できるネットワーク] で検索できなくなります。
- 暗号鍵は、人から推測されにくい文字列を設定してください。
- セキュリティのため、暗号鍵は定期的に変更してください。

 ちょっと一言

- 文字入力のしかたについて詳しくは、「文字入力」(P. 95 ページ) をご覧ください。
- ESS-ID と暗号鍵は、パソコンをワイヤレス LAN に接続するときに必要になります。設定した内容を忘れないようにしてください。

4 [ワイヤレスチャンネル設定画面へ] を選ぶ。

「ワイヤレスチャンネル設定」画面が表示されます。

ワイヤレス LAN で使用するワイヤレスチャンネルを設定します。

設定方法は、「ワイヤレスチャンネルを手動で変更する」の手順 3 (P. 136 ページ) をご覧ください。

5 [戻る] を選ぶ。

「ワイヤレス LAN 設定」画面に戻ります。

6 [戻る] を選ぶ。

「ワイヤレス設定」画面に戻ります。

7 [設定一覧] を選び、[設定終了] を選ぶ。

パソコンの設定をする

ワイヤレス LAN を利用するには、パソコンにワイヤレス LAN PC カード (2.4 GHz/5 GHz、IEEE 802.11a/b/g 準拠) をインストールし、本機のワイヤレス LAN の設定に合わせて、Windows 環境やインターネット接続の設定、アクセスポイントに接続するための設定を行います。

詳しくは、お使いのワイヤレス LAN PC カードの取扱説明書をご覧ください。

 ちょっと一言

ワイヤレス LAN は、本機との距離や周囲の電波状況、障害物などにより通信状態が左右されます。パソコンの設定を行うときは、パソコンと本機をなるべく近づけた状態で行ってください。

本機につないだプリンターでパソコンのデータを印刷する

本機とパソコンの間でワイヤレス LAN をつけているとき、本機のベースステーションにつないだプリンターでパソコンのデータを印刷できます。

パソコンにはプリンタドライバをインストールしてください。

ご注意

ワイヤレス LAN 経由のプリント機能は、Windows 2000 と Windows XP を搭載したパソコンのみに対応しています。

ワイヤレス LAN やプリンターの設定について詳しくは、エアボードのホームページの「Q & A」(<http://www.sony.co.jp/airboard/QA/>) をご覧ください

本機をお買い上げ時の設定に戻す

初期化の前に

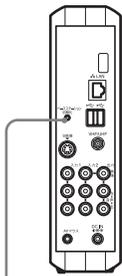
- ベースステーションの電源が入っているかを確認し、ベースステーションの近くで行ってください。
- 初期化は、必ず AC パワーアダプターとバッテリーがついている状態で行ってください。
- 初期化の途中でモニターが再起動されますが、そのままお待ちください。

ベースステーションの初期化方法

「すべての設定を初期化する」、「回線/ワイヤレスを初期化する」を行う場合には、ベースステーションの初期化が必要です。

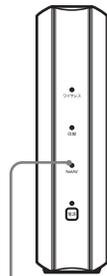
- 1 ベースステーションの電源を切る。
- 2 ベースステーション背面にある[ベースステーション初期化]ボタンを押しながら、電源を入れ直す。
[ベースステーション初期化] ボタンは、ベースステーション前面の [NetAV] ランプが赤く点灯するまで押し続けてください。

ベースステーション
背面



ベースステーション
初期化ボタン

ベースステーション
前面



NetAV ランプ

すべての設定を初期化する

本機を初期化することにより、お買い上げ時の設定に戻すことができます。

初期化すると、本機に保存されたデータはすべて消去されます。

- 1 [設定一覧] 画面を表示し、[基本設定] を選ぶ。

「基本設定」画面が表示されます。

- 2 [初期化] を選ぶ。

「初期化」画面が表示されます。

- 3 [全体初期化] を選ぶ。

「全体初期化」画面が表示されます。

- 4 画面に表示されている注意事項をよく読み、まず最初にベースステーションの初期化(148 ページ)を行ってから、[OK] を選ぶ。

すべての設定が初期化されます。

ご注意

自動的にモニターの電源を入れ直した後、きちんとテレビの映像が表示されれば初期化終了です。(自動 CH 設定を行い、お住まいの場所に一番近い地域を選んでから、映像がきちんと映るか確認してください。)映像が表れない場合もしくは、すべての設定が初期化されていない場合には、再度初期化を行ってください。

回線 / ワイヤレスを初期化する

回線 / ワイヤレスを初期化することにより、インターネット接続回線設定、ワイヤレス設定、使用環境設定をお買い上げ時の設定に戻すことができます。

- 1 「設定一覧」画面を表示し、[基本設定] を選ぶ。

「基本設定」画面が表示されます。

- 2 [初期化] を選ぶ。

「初期化」画面が表示されます。

- 3 [回線 / ワイヤレス初期化] を選ぶ。

「回線 / ワイヤレス初期化」画面が表示されます。

- 4 画面に表示されている注意事項をよく読み、まず最初にベースステーションの初期化 (148 ページ) を行ってから、[OK] を選ぶ。

インターネット接続回線設定、ワイヤレス設定、使用環境設定が初期化されます。

ご注意

自動的にモニターの電源を入れ直した後、きちんとテレビの映像が表示されれば初期化終了です。映像が表れない場合もしくは、インターネット接続回線設定、ワイヤレス設定、使用環境設定が初期化されていない場合には、再度初期化を行ってください。

メールを初期化する

送受信したメールのデータやメールの設定など、メールに関するすべてのデータや設定を初期化できます。

また、メールチャンネルに設定していたパスワードを忘れたときも、次の手順でメールの初期化を行ってください。

ご注意

メールを初期化すると、メール添付で受信した画像も消去されます。(アルバムにコピーした画像は消去されません。)

- 1 [設定一覧] 画面を表示し、[メール] を選ぶ。

「メール」画面が表示されます。

- 2 [セキュリティ] を選ぶ。

「セキュリティ」画面が表示されます。

- 3 [メール初期化] を選ぶ。

「メール初期化」画面が表示されます。

- 4 画面に表示されている注意事項をよく読み、[OK] を選ぶ。



OK

メールが初期化されます。

メモリの残量を確認する

本体や“メモリースティック”に残っているメモリの容量を確認できます。

- 1 [設定一覧]画面を表示し、[基本設定]を選ぶ。
「基本設定」画面が表示されます。

- 2 [容量(メモリ)]を選ぶ。
「容量(メモリ)」画面に、メモリの「全容量」と「残り」が表示されます。



💡 ちょっと一言

“メモリースティック”の容量は、“メモリースティック”を挿入しているときのみ表示されません。

- 3 [戻る]を選ぶ。
「基本設定」画面に戻ります。
- 4 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。

ご注意

- “メモリースティック”や表面に記載されている容量と実際に使用できる容量は異なります。画面上の「全容量」に表示された容量分のみ使用できます。
- 本体メモリや“メモリースティック”の中には、設定データなどお客様自身で消去できないデータも含まれています。

メモリの残量を増やすには

本体メモリの「残り」が少なくなったときは、次の方法で不要なデータを削除するとメモリの残量が増えます。

- キャッシュの消去（61 ページ、「その他の設定をする」）
- メールの削除（72 ページ、「受信したメールを削除するには」）
- アルバム画像の削除（87 ページ、「アルバムの基本画面」）

タッチペンの位置を調整する

タッチペンで画面に触れた位置が、選ぼうとしている位置とずれている場合は、タッチペンと画面が同一の位置を認識できるように調整します。

ご注意

画面を選ぶのに他の筆記具や棒などは使わないでください。画面が傷ついたり割れたりする原因になります。

.....

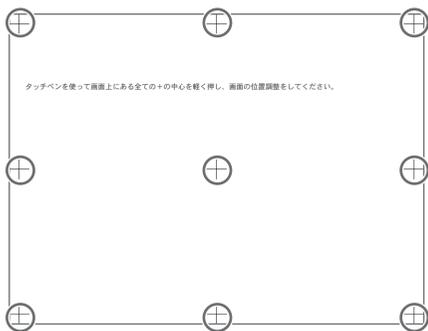
- 1 [設定一覧]画面を表示し、[基本設定]を選ぶ。
「基本設定」画面が表示されます。

.....

- 2 [ペン位置調整]を選ぶ。
調整画面が表示されます。

.....

- 3 画面上の+マークの中央を、9個すべて押す。
押す順番は自由です。ただし、すべて押さないと他の操作ができません。



画面上の+をすべて押し終わると、「基本設定」画面に戻ります。

.....

- 4 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。

.....



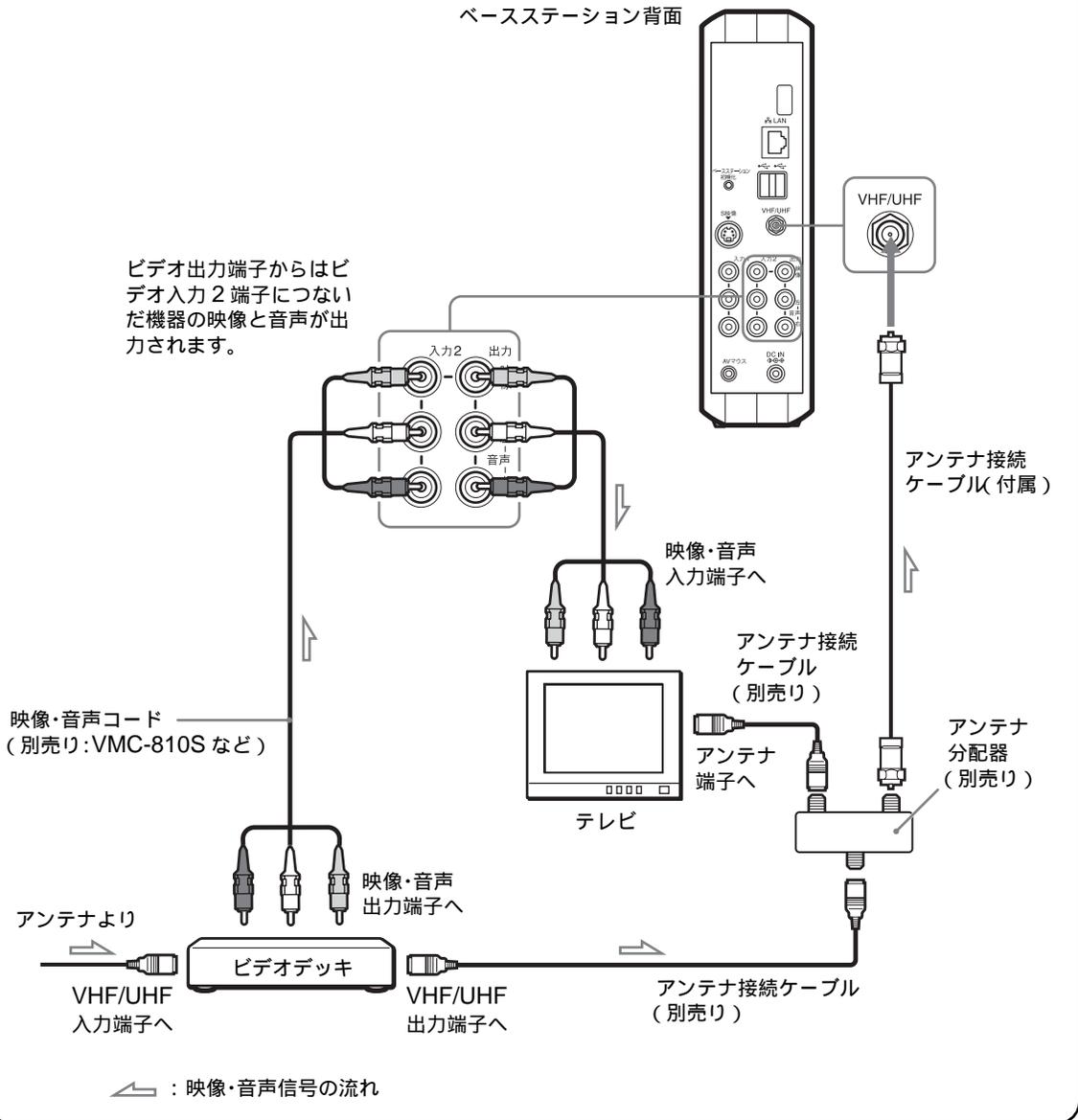
他機器との接続 / 設定

他機器をつなく	154 ページ
画面上のリモコンで他機器を操作する	156 ページ
AV マウスの接続、設定をする	156 ページ

* キーボードをつなくときは、「文字入力」の「市販のキーボードを使う」( 113 ページ) をご覧ください。

テレビの映像・音声入力端子へビデオをつなぐときは

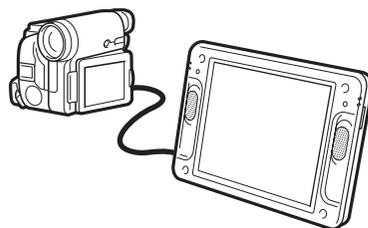
ビデオを本機のビデオ入力 2 端子へつなぎ、本機のビデオ出力端子をテレビの映像・音声入力端子へつなぎます。



他機器との接続 / 設定

モニターに直接デジタルビデオカメラをつなぐには

AV ミニケーブル (別売り: VMC-20FF、VMC-20FR) を使って、モニター左側の映像入力端子にデジタルビデオカメラなどをつなぎます。

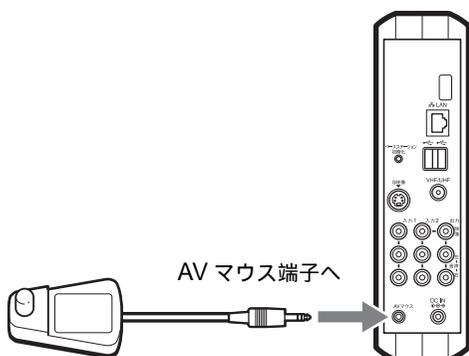


画面上のリモコンで他機器を操作する

ベースステーションにつないだ機器に付属の AV マウスを取り付けて、画面上のリモコンで操作するための設定を行います。
各機器の接続については、「他機器をつなぐ」(P.154 ページ)

AV マウスの接続、設定をする

- 1 付属の AV マウスをベースステーションの AV マウス端子につなぐ。

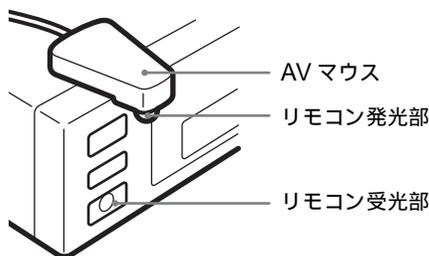


- 2 AV マウスの取り付け予定位置を決める。

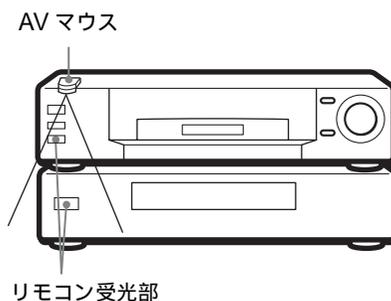
つないだ機器の取扱説明書をご覧になって、リモコン受光部の位置を確認し、受光部の真上に AV マウスを置きます。

ご注意

AV マウス裏面のシールは、まだはがさないでください。



付属の AV マウスで 2 台の機器をコントロールするには、AV マウスと機器を次のように配置します。



2 台の機器のリモコン受光部の位置が離れていて、付属の AV マウスだけではコントロールできないときは、別売りのプラグアダプターと AV マウスが必要です。
プラグアダプターをベースステーションの AV マウス端子につなぎ、AV マウスをそれぞれプラグアダプターの端子につないでください。

💡 ちょっと一言

- AV マウスがつかない機器に届かない場合は、別売りの接続コード RK-G131 (3m) で延長してください。
- ビデオなど、ソニー製品のリモコン受光部には  マークが付いています。

- 3 [設定一覧]画面を表示し、[テレビ・ビデオ]を選ぶ。

「テレビ・ビデオ」画面が表示されます。

4 [リモコン設定]を選ぶ。

「リモコン設定」画面が表示されます。

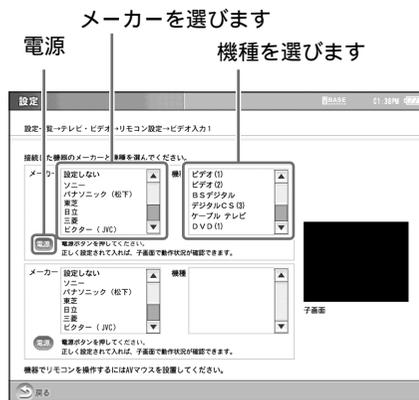
5 [ビデオ入力1]または[ビデオ入力2]を選ぶ。

機器をつないだ方のビデオチャンネルを選んでください。

「ビデオ入力1」または「ビデオ入力2」画面が表示されます。

6 上段に表示されている一覧から、つないだ機器のメーカー名と機種を選び、[電源]を選ぶ。

メーカー名を選ぶと、機種が表示されます。



正しく設定されていると、[電源]を触るたびに、つないだ機器の電源が入/切されます。電源入/切の動作は、子画面で確認できます。

[電源]を何回か触ってもつないだ機器の電源が入/切されない場合は、メーカーまたは機種が正しく選ばれているか確認してください。

1つの端子に外部入力機器を2台つなぐときは

本機に直接接続した機器を1台目として設定してください。

ビデオデッキとDVDなどが一体化になった機器をつなぐときは

画面上部の「機種」リストから（一体型）と表示された機器を選ぶ（例：ソニー「ビデオ+DVD（一体型）」）と、画面の下側の「リモコン名表示」、「メーカー」、「機種」欄にも選んだ機器が自動的に表示されます。この場合、画面上のリモコンの[デッキ切換]ボタンを押してビデオ用のリモコンとDVD用のリモコンを切り換えて操作できます。

💡 ちょっと一言

アイワ製のDVDプレーヤー、DVD+VHS（一体型）、ビデオデッキの一部の機種については、メーカー名をソニーまたはその他に設定するものもあります。

7 [戻る]を選ぶ。

「リモコン設定」画面に戻ります。

8 [戻る]を選ぶ。

「テレビ・ビデオ」画面に戻ります。

9 [設定一覧]を選び、[設定終了]を選ぶ。

10 インデックス画面を表示する。

[ビデオ入力1]または[ビデオ入力2]が設定したリモコンの機種名に置き換わって表示されます。

例) [ビデオ入力1]にDVDのリモコンを設定した場合

[ビデオ入力1] [DVD]に置き換わります。

11 リモコンの機種名を選択する。

画面右側にリモコンが表示され、画面上のリモコンでつないだ機器を操作できるようになります。

 ちょっと一言

つないだ機器が BS デジタルチューナー、デジタル CS チューナー、ケーブルテレビのホームターミナルなど、テレビチューナーを内蔵した機器の場合は、タッチペンを左右にスライドしてチャンネルを変更することもできます。詳しくは、「テレビ/ビデオを見る」(46 ページ)をご覧ください。

12 確認ができれば、AV マウス裏面のシールをはがす。



13 手順 2 (156 ページ) で決めた取り付け予定位置に AV マウスを固定する。

2 台以上の機器の設定をするには

設定する前に、機器を接続しておいてください。

- 1 「AV マウスの接続、設定をする」の手順 3 ~ 6 (156 ページ ~ 157 ページ) を行い、1 台目の機器を設置する。
- 2 続けて下段の「メーカー」リストから 2 台目の機器(1 台目の機器を経由してつないだ機器) のメーカーと機種名を選び、電源入 / 切の動作を確認する。

3 AV マウスを、それぞれの機器の取り付け予定位置に固定する。

ご注意

- つないだ機器に付属のリモコンと同じ使いかたをしてください。ただし、画面上のリモコンに表示されているボタンでも、つないだ機器にない機能については操作できません。
- つないだ機器に付属のリモコンのボタン名と画面リモコンのボタン名が異なることがあります。
- 一体型機器のリモコンをお使いの場合、[デッキ切換] ボタンを押すと、一体型機器に入っている 2 つのデッキの映像とリモコンを同時に切り換えますが、[デッキ切換] ボタンを押して表示されるデッキの映像と画面上のリモコンが一致しないときは  ボタンを押すと映像が切り換わります。



その他

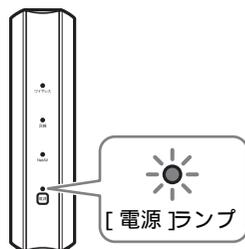
自己診断表示について.....	160 ページ
故障かな?と思ったら.....	161 ページ
保証書とアフターサービス	171 ページ
用語集.....	172 ページ
主な仕様	178 ページ
索引.....	181 ページ
商標などについて.....	183 ページ

自己診断表示について

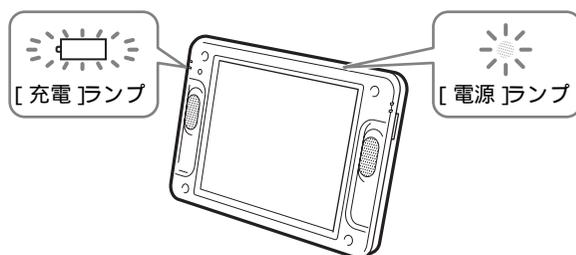
本機使用中に異常が生じたときは、電源を入れたときにベースステーション正面の [電源] ランプやモニター上部の [電源] ランプ、モニター左側の [充電] ランプが本機の状態をお知らせします。次の表でランプの症状と対処のしかたを確認してください。症状が改善されない場合は、エアボードカスタマーサポートセンター (☎ 裏表紙) にお問い合わせください。

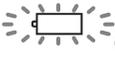
自己診断表示ランプ

ベースステーション
正面



モニター



ベースステーションの [電源] ランプの症状	原因	対処のしかた
赤で連続点滅  (赤)	ハードウェアの異常の可能性があります。	<ol style="list-style-type: none"> ① ベースステーションの電源の入 / 切を再度行う。 ② 症状が変わらなければ、エアボードカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。
モニターの [電源] ランプの症状	原因	対処のしかた
赤で連続点滅  (赤)	ハードウェアの異常の可能性があります。	<ol style="list-style-type: none"> ① モニターの電源の入 / 切を再度行う。 ② 症状が変わらなければ、エアボードカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。
モニターの [充電] ランプの症状	原因	対処のしかた
赤で連続点滅  (赤)	バッテリーの異常の可能性があります。	<ol style="list-style-type: none"> ① AC パワーアダプターを抜いて、バッテリーを入れ直す。 ② 症状が変わらなければ、エアボードカスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

故障かな?と思ったら

修理に出す前に、もう一度点検をしてください。それでも正常に動作しないときは、エアボードカスタマーサポートセンター (☎ 裏表紙) にご相談ください。

本機共通

症状	対処のしかた
モニターの電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> AC パワーアダプターをつないでください。(☎ 19 ページ)
モニターの電源が突然切れた。いつの間にか切れていた。	<ul style="list-style-type: none"> オフタイマーを設定していませんか?(☎ 132 ページ) バッテリーの寿命ではありませんか? バッテリーの寿命は、充電放電 300 回程度です。バッテリーを交換してください。
 表示が出ている。	<ul style="list-style-type: none"> ベースステーションの電源は入っていますか? 使用環境の設定が「ワイヤレス」になっていますか? <p><ワイヤレスのとき></p> <p>共通:</p> <ul style="list-style-type: none">  が表示されるところに移動するか、ベースステーションの高さや向きを変えてください。 近くでワイヤレス LAN のアクセスポイントなど、本機のワイヤレスチャンネルと同じ周波数の機器を使用していますか? ワイヤレス LAN のアクセスポイントの設定を変更してください。(☎ 137 ページ) ワイヤレス通信が電波の干渉を受けてます。ワイヤレスチャンネルを変更するか、電波の干渉のない場所へ移動してください。(☎ 136 ページ) <p>2.4 GHz 使用時:</p> <ul style="list-style-type: none"> 近くで電子レンジを使ってませんか? 電子レンジ使用中は本機のワイヤレス通信が電波の干渉を受けますが、使用をやめると干渉はなくなります。 <p><家庭内 LAN のとき></p> <ul style="list-style-type: none"> 接続を確認してください。 使用環境の設定を一度「ワイヤレス」に切り換えてからもう一度「有線 LAN」に切り換えてください。 <p><NetAV のとき></p> <ul style="list-style-type: none"> NetAV 接続前は  が表示されます。NetAV 接続後は、 に切り換わります。
画面が突然暗くなった。	インターネット / メール / アルバム / 設定画面のときに、省エネタイマーが働き、画面のバックライトが消えています。画面に触れるか、いずれかのボタンを押すと画面が明るくなります。省エネタイマーを解除することもできます。(☎ 131 ページ)
画面が暗い。	設定画面から輝度を調整してください。(☎ 128 ページ)
画面内のボタンが反応しない。	<ul style="list-style-type: none"> インデックス画面やメッセージダイアログが出ているときはインデックス画面やメッセージダイアログ内のボタン以外は選べません。 薄く表示されているボタンは選べません。ボタンによっては、チェックすると選べるようになります。

症状	対処のしかた
選んだものと違うボタンが反応する。	画面で触れた位置と画面の位置がずれています。タッチペンの位置を調整してください。(☞ 151 ページ)
何の操作も受けつけない。	電源を切って、もう一度電源を入れ直してください。
パスワードがエラーになってしまう。	アルファベットの大文字、小文字は合っていますか？大文字、小文字は区別されます。
バッテリーがすぐになくなる。	<ul style="list-style-type: none"> • バッテリーの故障または寿命かもしれません。 • バッテリーは充放電を繰り返すことで容量が次第に減っていく特性があります。また高温下では寿命がさらに短くなります。(☞ 22 ページ)
リモコンで操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> • リモコン受光部の近くに蛍光灯や太陽光などの強い照明が当たっているときは、離して置いてください。 • 電池を交換してください。(☞ 17 ページ) • 電池の⊕、⊖を正しい向きに入れてください。(☞ 17 ページ) • リモコンをリモコン受光部に正しく向けて、近くから操作してください。
充電ランプが点灯しない。	<ul style="list-style-type: none"> • バッテリーは入っていますか？ • バッテリーの寿命です。 • 満充電の場合は点灯しません。
充電ランプが点滅している。	<ul style="list-style-type: none"> • バッテリーの異常です。AC パワーアダプターを抜いてバッテリーを入れ直してください。 • 症状が改善しない場合は、エアボードカスタマーサポートセンターへお電話ください。 • 気温が 0 ~ 35 以外のときは充電されません。
時計が大幅にずれる。	本機には、時計用の電池が内蔵されています。この電池がなくなると、モニターのバッテリー残量がなくなったときに時計が停止します。この電池を交換するには、エアボードカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

文字入力

症状	対処のしかた
キーボードが切り換えられない。	半角英数しか入力できない欄を入力するときは、キーボードの切り換えができません。
市販のキーボードを接続したのに入力ができない。	<ul style="list-style-type: none"> • 文字入力欄が選ばれていますか？ • キーボードのコネクターをしっかりと差し込んでください。
市販のキーボードのキーが使えない。	本機では一部使用できないキーがあります。

テレビ/ビデオチャンネル共通

症状	対処のしかた
色が見つからない、おかしい。	画質を調整してください。(☞ 128 ページ)
画像は出るが音が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> 音量が下がりがきっていないか確認してください。 画面に「消音」の表示がでているときは [音量 +] ボタンかリモコンの [消音] ボタンを選んで表示を解除してください。 ヘッドホンがつながっていませんか?
画像が映らない。	<ul style="list-style-type: none"> ベースステーションの電源が入っているか確認してください。 ワイヤレス通信が途切れていませんか? 画面上部に BASE と表示されるところまで近づいてください。 近くでワイヤレス LAN のアクセスポイントなど、本機のワイヤレスチャンネルと同じ周波数 (2.4 GHz/5 GHz 帯) の機器を使用していませんか? ワイヤレス LAN のアクセスポイントの設定を変更してください。 NetAV の設定になっているときは、NetAV に接続するか、使用環境設定をワイヤレスに変更してください。(☞ 141 ページ) 家庭内 LAN で使用している場合は、接続を確認してください。
画像がひんぱんに止まってしまう。	<ul style="list-style-type: none"> 近くに本機が使用しているワイヤレス通信と同じ周波数の機器があると、画像が停止することがあります。本機が使用する周波数帯の設定を変更するか、電波を出している機器から離れたところで使用してください。 家庭内 LAN で使用している場合は、10Base-T のルーターまたはハブを使用していませんか? 10/100Base-T のルーターまたはハブを使用してください。
ブロック状に見えることがある。	<ul style="list-style-type: none"> 画像処理によるもので、故障ではありません。

テレビ

画像が出ない

症状	対処のしかた
テレビのチャンネルが 1 つも映らない。	<ul style="list-style-type: none"> ベースステーションの電源は入っていますか? アンテナ接続ケーブルをベースステーションにしっかりつないでください。(☞ 18 ページ) 自動 CH 設定で近隣の違う地域を選び直してみてください。(☞ 22 ページ)
特定のチャンネルだけが映らない。	チャンネル設定変更をして受信周波数を調整してください。(☞ 133 ページ)
ケーブルテレビのチャンネルが正しく映らない。	本機では、C13 ~ C63 チャンネルに対応しています。チャンネルにスクランブルがかかっていたり、それ以外のチャンネルをご覧になりたいときは、ホームターミナルを本機のビデオ入力端子に接続してください。

きれいに写らない

症状	対処のしかた
画像が二重三重になる。	<ul style="list-style-type: none"> アンテナ接続ケーブルをしっかりとつないでください。(☞ 18 ページ) アンテナの位置、方向、角度を調節してください。

症状	対処のしかた
雪が降るような画面、薄い画面。	アンテナがこわれていたり曲がったりしていないか確認してください。
縞状のノイズが多い / 雑音が多い。	<ul style="list-style-type: none"> • テレビアンテナをつないでいるかを確認してください。(18 ページ) • アンテナ接続ケーブルは他の電源コードや接続ケーブルからできるだけ離してください。

ビデオ

症状	対処のしかた
つないだ機器の画像が出ない。	<ul style="list-style-type: none"> • 接続コードをしっかりとつないでください。赤、白、黄色、S 端子の配線も確認してください。(154 ページ) • パソコン用モニターなどのノンインターレース信号は表示できません。 • 正しい入力端子に接続されているか、確認してください。(12 ページ) • ビデオ出力端子に接続していませんか？ビデオ入力 1 またはビデオ入力 2 端子に接続してください。(12 ページ)
画面上のリモコンで操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> • AV マウスをベースステーションの AV マウス端子に正しくつないでください。(12 ページ) • つないだ機器本体のボタンを使って操作できるか確認してみてください。(画面上のリモコンで操作できない機種や一部機能が操作できない機種もあります。) • AV マウスがリモコン受光部に向けて正しく設置されているか確認してください。(156 ページ) • リモコン受光部の近くに蛍光灯や太陽光などの強い照明があたっているときは離して置いてください。 • 電波状態が悪いとき、正しく動作しないことがあります。 • 本機で、リモコンの設定をやり直してください。(156 ページ) (画面上のリモコンで操作できない機種や一部機能が操作できない機種もあります。) • 「リモコン設定」画面で「ビデオ入力 1」と「ビデオ入力 2」のリモコンが正しく設定されていますか？
ベースステーションのビデオ出力端子につないでいるが、映らない。	ビデオ出力したい機器をビデオ入力 1 端子に接続していませんか？ビデオ入力 2 端子に接続してください。

インターネット

症状	対処のしかた
接続できない。	<ul style="list-style-type: none"> • ベースステーションの回線 LED は点灯していますか? 点灯していない場合 : <ul style="list-style-type: none"> (各回線共通) • 正しい回線が選択されていますか? • インターネット回線接続設定のベースステーションの回線の設定を確認してください。 (LAN回線の場合) • LAN ケーブルの接続を確認してください。 • 正しい LAN ケーブル (ストレートケーブルまたはクロスケーブル) を使っていますか? ケーブルの種類については接続機器の取扱説明書、または回線事業者にお問い合わせください。 • 同時に 1 つの端末しかインターネットに接続できない契約の場合、他の機器を先に接続しているときは接続できません。 (ADSLで接続している場合) • スプリッターの DSL ポートと TEL (TELEPHONE) ポートを間違えていませんか? • 機器の取扱説明書を参照し、ADSL モデムのランプが正しく点灯していることを確認してください。 (電話回線の場合) • USB-PSTN モデムアダプター UNA-PSTN の接続を確認してください。 • USB-PSTN モデムアダプター UNA-PSTN をお使いですか? 本機をアナログ電話回線でお使いになるには、USB-PSTN モデムアダプター UNA-PSTN が必要です。(☞ 33 ページ) • テレホンコードをしっかりとつないでください。(☞ 28 ページ) • 電話回線の種類(「トーン」または「パルス」)の設定を確認してください。 • ご家庭の電話が使用中など他で同じ電話回線を使用していませんか? • アクセスポイントが混んでいるかもしれません。メッセージダイアログの [やめる] を選び、少し時間を置いてもう一度接続し直してください。 • 回線状況が悪い可能性があります。電話回線の設定画面で [モデム通信速度] を 33.6 kbps に切り換えてください。(☞ 33 ページ) • 電話回線の状況が極端に悪いのかもしれませんが (電話をかける時雑音が入る、自分の声にエコーがかかる、声が極端に小さいなどの症状はありませんか)。電話会社にご相談ください。 点灯している場合 : <ul style="list-style-type: none"> • インターネット設定のプロキシの設定、メールの送受信設定を確認してください。 • ルーターや ADSL モデムの設定は正しいですか? • ルーターは正しく設定されていますか?

症状	対処のしかた
「www サーバーに接続できません。」というエラーが出て接続できない。	<ul style="list-style-type: none"> • 使用環境の設定が「ワイヤレス」のとき、ベースステーションとモニターが通信できていますか？ • ケーブルが抜けていないか確認してください。 • ご利用の回線事業者と契約上の問題があるか、回線事業者のサーバーに障害が発生している可能性があります。ご利用の回線事業者へお問い合わせください。 • 回線の設定から「LAN 回線 (DHCP/ アドレス手動)」を選び、「自動設定」を再度チェックしてください。(☞ 29 ページ) • 「LAN 回線 (DHCP) を使って接続する」(☞ 29 ページ) をご覧になり、[自動設定] のチェックを外して、回線の設定をしてください。 • プロキシサーバーの設定は正しいですか？(☞ 62 ページ) ご利用の回線事業者またはプロバイダにお問い合わせください。
DHCP サーバーから値が自動的に割り当てられない。	<ul style="list-style-type: none"> • ケーブルが抜けていないか確認してください。 • ご利用の回線事業者と契約上の問題があるか、回線事業者のサーバーに障害が発生している可能性があります。ご利用の回線事業者へお問い合わせください。 • 「LAN 回線 (DHCP) を使って接続する」(☞ 29 ページ) をご覧になり、[自動設定] のチェックを外して、回線の設定をしてください。
インターネットに接続していたのに突然切れた。	ルーターを使用している場合は、ルーターの自動回線切断機能が働いていませんか？
ホームページの一部が表示されないことがある。	<ul style="list-style-type: none"> • 場合によって画面表示の一部が欠けてしまうことがあります。[更新] を選んで再読み込みをしてください。 • 画像ファイルのリンクが切れている場合は、画像が正しく表示されません。
ホームページの文字が正しく表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • [更新] を選んで再読み込みしてください。 • [戻る] [進む] などを選んで、いったん違う画面を表示した後、もう一度そのホームページへ戻ってみてください。それでも正しく表示されない場合は、電源を切ってから入れ直してください。 • 本機で対応していない言語を表示している場合は、文字が正しく表示されません。
リンクを押してもページが表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • 本機に対応していない形式のファイルは表示できません。また、対応していないプラグインを使用しているホームページは表示できません。 • Flash を使っているホームページを表示する場合、「ホームページ」設定画面で「Flash コンテンツを見る」をチェックしてください。(☞ 61 ページ) • JavaScript を使っているホームページを表示する場合、正しく表示されなかったり、何度も読み込みを繰り返したりすることがあります。「ホームページ」設定画面で「JavaScript を有効にする」のチェックをはずして無効にすると正しく表示されることがあります。(通常は「JavaScript を有効にする」にチェックをつけ、有効にしておいてください。)(☞ 61 ページ) • JavaScript で作られたホームページの一部は本機で表示できないことがあります。

症状	対処のしかた
ホームページの一部の画像が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • [更新]を選んで再読み込みしてください。 •  は読み込みに失敗したファイル、または本機では表示できないファイルです。 • アイコンで表示されるファイルは本機では表示できません。 • ファイルサイズが大きい画像の場合は表示できないことがあります。 • 本機では、JPEG、GIF、PNG 以外の画像ファイルを表示できません。 • インターネットでは MPEG1 の動画ファイルは表示できません。 • 回線が混んでいて転送に時間がかかる場合があります。そのまま待つか、しばらくたってから [更新]を選んで再読み込みしてください。
接続しているのにホームページが表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • アクセスポイントやサーバーが混んでいる場合があります。少し時間を置いてもう一度接続し直してください。 • Flash を使っているホームページを表示する場合、「ホームページ」設定画面で「Flash コンテンツを見る」にチェックをつけてください。(☞ 61 ページ) • アドレスを確認してください。 • JavaScript を使っているホームページを表示する場合、正しく表示されなかったり、何度も読み込みを繰り返したりすることがあります。「ホームページ」設定画面で「JavaScript を有効にする」のチェックをはずして無効にすると正しく表示されることがあります(通常は「JavaScript を有効にする」にチェックをつけ、有効にしておいてください)。(☞ 61 ページ) • JavaScript で作られたホームページの一部は本機で表示できないことがあります。本機では Flash 以外のプラグインには対応していません。
マークしたいホームページが追加できない。	フレームに対応したホームページの中には、アドレスがそのページのものではないときがあります。
ボタンが押せない。	<ul style="list-style-type: none"> • ホームページの読み込み中はボタンが反応しにくくなる場合があります。ホームページの読み込みが完了してからボタンを選んでください。 • ホームページの読み込みが完了しないうちは、「マーク」リストパネル画面の「追加」や、「保存」リストのパネル画面の [追加] ボタンがうすく表示されて選べないことがあります。ホームページの読み込みが完了してからやり直してください。
ホームページに「入会 / 登録」とでてきたら	ホームページによっては本機では「入会 / 登録」ができないものがあります。
[ホーム]を選んで何も表示されない。	「ホーム」が設定されていません。ホームにしたいホームページの場所(アドレス)を直接入力してください。(☞ 52 ページ)
「このホームページは読み込みできませんでした。」というメッセージダイアログが表示される。	次のいずれかの可能性があります。
リストを選んで画面が反応しない。ボタンを選んでページが表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • 本機で対応していない形式のファイルや JavaScript を使用したホームページである。 • WWW サーバーに接続できなかった。 WWW サーバーに接続できなかった場合は、時間を置いて再度接続してみてください。

症状	対処のしかた
「サイズオーバーです」と表示される。	<ul style="list-style-type: none"> • 複数のタブを表示しているときは、タブを閉じてください。 • ページサイズの大きいホームページは表示できない場合があります。 • モニターの電源を入れ直してください。

メール

症状	対処のしかた
メールの送受信ができない。	<ul style="list-style-type: none"> • メールの設定が間違っていないですか？プロバイダからの情報を確認してください。 • 複数の相手に送るときは、送り先のアドレスをカンマで区切ってください。 • 多数のアドレスにメールを送るときは、メールを何回かに分けて送ってください。 • ネットワークの設定は正しいですか？ご利用の回線事業者またはプロバイダにお問い合わせください。
セキュリティのパスワードを忘れてしまった。	<p>いったんセキュリティパスワードを設定すると消去や変更にもそのパスワードの入力が必要です。メールを初期化してください。(☎ 149ページ)</p>
画像添付時の「画像一覧」画面で、あるはずの画像が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • 画像を保存してある場所は合っていますか？タブを切り換えて正しい整理箱を選んでください。 • パソコンで初期化した“メモリースティック”の場合、本体では表示できないことがあります。本機で初期化してください。
受信メールの文字が正しく表示されない。	<p>受信したメールに特殊な文字が使用されていると正しく表示できません。また特殊なメールも正しく表示できません。差出人に確認してください。</p>
HTMLメールの画像が表示されない。	<p>HTMLメールによっては、画像が表示されないものがあります。</p>
メールに添付された画像に「？」が表示される。	<ul style="list-style-type: none"> • 本機で表示できない画像ファイルです。対応しているソフトウェアの入っているパソコンに転送すれば表示できます。 • 画像が壊れています。
見覚えのない英文メールが届いた。	<p>存在しないメールアドレスに誤って送ってしまった場合、エラーを通知するメールが送られてきます。メールアドレスを確認してください。</p>
「サイズオーバーです」と表示される。	<ul style="list-style-type: none"> • インターネット画面で複数のタブを表示しているときは、タブを閉じてください。 • モニターの電源を入れ直してください。

アルバム

症状	対処のしかた
画面に「？」が表示される。	<ul style="list-style-type: none"> • 本機で表示できない画像ファイルです。また、これらの表示できる画像ファイルでも、ファイルサイズが大きい場合は正しく表示できないことがあります。 • 画像が壊れています。

症状	対処のしかた
保存した画像が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • 画像を保存してある場所は合っていますか? タブを切り換えてください。 • パソコンから“メモリースティック”に保存した画像のときは、正しいフォルダに保存したか確認してください。(☞ 84 ページ)
保存した画像が画像一覧の左上に表示されない。	日時の設定を確認してください。(☞ 130 ページ)
スライドショーができない。	1枚の画像だけにチェックがついていませんか? チェックを外すか、2枚以上の画像をチェックしてください。
お絵かきしている画像が見えなくなつた。	[明るく]や[暗く]をくり返し押すと、元の画像が見えなくなることがあります。[最初から]または[仮決めに戻る]を選んでください。

印刷

症状	対処のしかた
印刷できない	コピーガードがかかっている外部入力映像は印刷できません。
印刷ボタンが表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> • 使用環境が有線 LAN、NetAV のときは印刷ボタンは表示されません。使用環境の設定がワイヤレスになっているか確認してください。 • 画面上部の表示が  になっていませんか?  が表示される場所に移動してください。 • プリンターが接続されているか、またはプリンターの電源が入っているか確認してください。 • ホームページの読み込み中は印刷ボタンは表示されません。
印刷ボタンを押しても反応がない。	インデックス画面やメッセージダイアログが出ているときは、印刷ボタンを押しても印刷できません。
[印刷] ボタンを押したときに表示される印刷の選択画面でボタンが選べないものがある。	ボタンの表示が薄いものは選択できません。
「プリンターの準備ができていないようなので印刷を中断しました」というメッセージダイアログが出る。	エプソン製のプリンターをお使いの場合、インクカートリッジが正しくセットされているか、確認してください。
印刷の色合いがおかしかったり、文字がかすれたりする。	<ul style="list-style-type: none"> • インクカートリッジに問題があるようです。お使いのプリンターの取扱説明書をご覧になって、クリーニングをしてください。 • お使いのプリンターとは異なるメーカーの専用紙を使うと、色合いがおかしくなることがあります。
印刷した画像がきたない。	<ul style="list-style-type: none"> • お絵かき画面で [保存] を選ぶと、画像が JPEG 圧縮されるため、元の画質より悪くなります。印刷する場合は何度も保存することは避けてください。 • キヤノン製のプリンターをお使いのかたは、「保存したホームページを見る」(☞ 58 ページ)の一覧から本機に保存されている「プリンターメンテナンス」を選び、[プリントヘッド位置調整]を行ってください。
「印刷できない画像がありました」と表示され、チェックしたはずの画像が印刷されない。	<ul style="list-style-type: none"> • 「?」が表示される画像、サイズの大きい(高画質)画像は印刷できない場合があります。 • 画像が壊れています。

NetAV

症状	対処のしかた
[NetAV 接続] ボタンを押しても接続できない。	<ul style="list-style-type: none">• NetAV を利用するには、ベースステーションに電源が入っていて、インターネットに接続可能な状態になっていることが必要です。NetAV を利用するときは、常にベースステーションの電源を入れておくようにしてください。• LAN ケーブルを使って、モニターをインターネットに接続していますか？ NetAV を利用するときは、有線 LAN でインターネットに接続する必要があります。(143 ページ)• インターネット接続回線設定のモニターの設定 (回線設定) が正しくないかもしれません。もしくは、他の機器と IP アドレスが重複している可能性があります。再度設定を確認してください。• 設定の「インターネット」にある「プロキシ」設定を確認してください。• 「NetAV 有効 / 無効設定」画面で、ベースステーションのドメイン名が正しく入力されているか確認してください。(142 ページ)• DDNS のアドレスコード更新に時間がかかる場合があります。しばらくしてから再度接続してみてください。
画像が乱れる。	NetAV はインターネットを利用して通信を行いますので、回線が混み具合によっては、映像をスムーズに送受信できない場合があります。
画像が映るまで時間がかかる。	ベースステーションとモニターが接続されている場所や回線の混み具合によっては、通信に時間がかかることがあります。

その他

症状	対処のしかた
ワイヤレス LAN 使用中にテレビやビデオの画像が乱れる。	モニターでテレビやビデオを見ているときに、パソコンがワイヤレス LAN を使用してデータを送受信すると、画像や音声が乱れることがあります。

- インターネットの接続についてのご質問は、ご利用の回線事業者やプロバイダにお問い合わせください。
- よくある質問についてのページ <http://faq.sonydrive.jp>

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを「故障かな?と思ったら」の項を参考にして、故障かどうかをお調べください。

それでも具合の悪いときはエアボード カスタマーサポートセンターへ

エアボード カスタマーサポートセンター

(☎裏表紙)にご相談ください。

インターネットの接続については、ご利用の回線事業者またはプロバイダにお問い合わせください。

修理について

当社では、当社指定業者がお客様宅にうかがい、モニターとベースステーション、AC パワーアダプター（ベースステーション用、モニター用両方）を合わせて引取修理します。

修理完了後に、再度お届けします。詳しくは、本取扱説明書裏表紙の「ご案内」をご覧ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、テレビの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、エアボード カスタマーサポートセンターにご相談ください。

部品の交換について

この商品は、修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品はご同意を頂いた上で回収させていただきますので、ご協力ください。

ご相談になるときは、次のことをお知らせください。

型名： LF-X1

製造番号： ベースステーション底面、モニター裏面または保証書に記載されています

故障の状態：できるだけくわしく

購入年月日：

お買い上げ店

TEL.

This television is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

用語集

五十音順

あ

@ (アットマーク)

インターネットのメールアドレスを記述するとき、ドメイン名とユーザー名を区切る時に使います。

アドレス

インターネットのホームページのアドレス。URL とも言います。

アドレス帳

メールアドレスを登録しておくところ。

暗号鍵 (WEP key)

情報を暗号化するときに使われる文字列。

イーサネット

米国のゼロックス社が開発したローカルエリアネットワーク (LAN) のモデルの 1 つ。現在、ローカルエリアネットワークを構成するために広く普及しています。

インターネット

世界中のコンピューターが接続された通信網。メールや情報検索サービスなどが利用できます。

引用符 (>)

届いたメールの本文を返信の中にも含めるときに行頭に付く記号。相手の質問に対する返事というように区別できます。

オフタイマー

モニターの電源を、あらかじめ設定した時間で自動的に切る機能。

オンライン

回線を接続して、通信中の状態。ホームページをダウンロードしたり、メールを送受信したりするときは、オンラインである必要があります。

か

かな入力

キーボード上の「かな」で文字を入力する方法。

キャッシュ

ホームページで一度読み込んだ情報が自動的に本体に取り込まれ、いつでも表示できます。キャッシュは一定量以上になると、古いものから順に消えます。

キャプチャー

画面を静止画として保存する機能。テレビ・ビデオ画面を保存したりする際に便利です。

区点コード

日本工業規格 (JIS) が一般に使用する文字に定めたコード番号。本機は JIS 漢字コード第 1 水準と第 2 水準に対応しています。旧字体や難漢字は第 2 水準を使って表示できます。

ゲートウェイ

ネットワークの中で、異なる方式を使用している機器間の接続を可能にする仕組みです。

子画面

インターネットやメールを表示中に、同時に表示可能な小さなテレビまたはビデオ画面。

さ

サブネットマスク

IP アドレスの一部で、サブネットを特定するもの。

受信箱

受信メールが保存されているところ。

省エネタイマー

数分間本機を使用しないときに、バックライトを消して本機の消費電力を少なくする機能。あらかじめ設定した時間が過ぎるとモニターの画面が暗くなります。

常時接続

インターネットに常につながっている状態のことを常時接続といいます。料金定額のため、接続時間を気にすることなくインターネットを楽しめます。

初期化

「フォーマット」とも言います。「メモリースティック」を初期化すると、「メモリースティック」に保存してあるインターネットのホームページや整理箱にあるメールやアルバムの画像などが消去されてしまうので注意が必要です。

署名

メールの本文の末尾にあって、名前や連絡先、メールアドレスなどを記述するメッセージ。

ステルス

アクセスポイントがワイヤレス LAN のネットワーク名を示す ESS-ID を周囲に発信しないようにする機能。この機能を使うと、本機のワイヤレス LAN が周囲に公開されませんので、第三者からの不正アクセスを防ぐことができます。ただし、この機能を使用すると、Windows XP の「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」の「利用できるネットワーク」で検索できなくなりますので、ご注意ください。

スプリッター

電話線に混在している音声通話と ADSL の情報を 2 つに分けるために使用します。音声通話よりも ADSL が使用する周波数帯の方が高いため、ADSL の情報を分離できるようになっています。

整理箱

送受信メールや画像を保存しておくところ。「メモリースティック」を挿入しているときにのみ表示されます。整理箱を使ってメールや画像を分類して整理できます。

セキュリティ

受信メールや送信メールを他の人に読まれないようにするための機能。

接続 ID

インターネットに接続するときに使用します。パスワードと組み合わせて、利用者本人であることを確認します。

送信箱

すでに送ったメールや途中保存したメールが保存されているところ。

た

題名

メールの内容を示すためにつけるタイトル。受信したメールに返信するときは、冒頭に「RE:」(Reply = 返事、の略) が追加され、受信したメールに対する返事であることが分かります。受信したメールを他の人に転送するときは、冒頭に「FW:」(Forward = 転送、の略) が追加され、届いたメールを転送していることが分かります。

ダウンロード

サーバーから送られてくるホームページなどの情報を本機に取り込むことです。ダウンロードすることで、最新のホームページを表示できます。

転送

届いたメールを別のの人に送ること。題名に転送であることを示す「FW:」が追加されます。

添付

メールの本文と一緒に画像ファイルなどを送ること。

は

パスワード

プロバイダと契約したり、メールを送受信するときに入力する暗証番号。

半角

全角文字を、横方向に半分の大きさにした文字の種類。本機では、「小文字キーボード」や「大文字キーボード」で入力するアルファベットや数字は半角となります。

反転

文字列をなぞること。画面からタッチペンを離さないまま、反転したい文字列の最初から最後までをなぞります。黒い帯の上に文字列が白く表示されます。

プロキシ

ファイアウォール(外部からの不正侵入防壁)内にあるコンピューターが外部へアクセスできるようにしたり、インターネットのホームページなどを高速に表示したりできるプログラムまたはサーバー。

プロトコル

複数のコンピューターがお互いに通信するための規約。

ブロードバンド

広域の周波数帯域を使用して、大容量の映像・音声データを高速で送受信できる回線の総称。現在、ブロードバンドと言われるものには、ADSL、CATV、FTTHなどがあります。

ブロードバンドルーター

ADSL やケーブルテレビでインターネットに接続する場合、ADSL モデムやケーブルモデムという機器を使いますが、複数の端末からインターネットに接続するときは、ブロードバンドルーターという機器を使います。

プロバイダ

「インターネットサービスプロバイダ (ISP)」とも言います。インターネットへの接続サービスなどを提供する事業者。

返信

届いたメールに返事を書くこと。題名に返信であることを示す「RE:」が、文面の行頭には「>」(引用符)が追加されます。

ポートフォワード

ローカルコンピューターの特定のポートに送られてきたデータを、別に用意した通信経路を用いてリモートコンピューターの特定ポートに送信すること。通信経路を暗号化してセキュリティを高める用途に用いられることが多いため、ほとんどの場合は ssh 等の暗号化技術が併用されます。ポートフォワーディングが行われている最中は逆方向の通信も可能です。ローカルネットワークからの接続しか許可していないサーバに対して、いったん目的のサーバと同じネットワークにあるコンピュータにログインし、内部ネットワークからの通信としてサーバに接続を要求するという形を取ります。目的のサーバが外部ネットワークからの接続を認めている場合も、相手ネットワークまでの通信経路を暗号化することで安全性の高い通信が可能になります。

ホームページ

組織や個人が一般に情報を公開しているインターネットのページ。このページにリンクが張られている場合、リンクを選ぶと、あらかじめ

指定された別のホームページを表示することができます。

ホームページアドレス

ホームページの場所。

ま

マーク

インターネットでお気に入りのホームページや頻繁に見るホームページの登録。一度登録すると、ホームページを見たいときにアドレスを毎回入力する必要がなくなり便利です。

メール

「Eメール」や「電子メール」とも言います。インターネットを使って紙を使わないで文章の情報を相手のコンピューターなどと短時間でやりとりできます。

メールアドレス

「Eメールアドレス」や「電子メールアドレス」とも言います。

メールの送信先や受信先の住所です。@ (アットマーク) を間にはさんだアルファベットと数字記号の組み合わせで表わされます。このアドレスを入力することで、相手にメールを送信できます。

“メモリースティック”

小さくて軽く、フロッピーディスクよりも容量が大きい IC 記録メディア。本機では “メモリースティック” に画像やホームページを保存できます。

や

予測候補

予測入力機能で入力した文字に対して予測される単語や語句。キーボード画面上部に表示されます。

予測入力 (POBox) 機能

入力した頭文字から単語全体を予測したり、入力した単語から文脈を予測する入力機能。学習機能があり、使えば使うほど、入力の手間が省けて便利に入力できます。

ら

リンク

表示しているホームページに関連のあるページのアドレスが埋め込まれているところ。

ルーター

ネットワーク間を中継する装置のことで、相互のネットワークのプロトコルやアドレスの変換を行います。

ADSL や CATV に接続するためのブロードバンドルーターもあります。単に「ルーター」と言ったとき、これらの機器を指すこともあります。

ローマ字入力

キーボード上に表示されているアルファベットの組み合わせでひらがなを入力する方法。

わ

ワイヤレス LAN

ケーブルを使わず、電波を使って通信を行なうネットワーク。無線 LAN とも言います。

数字

10Base-T

Ethernet の規格の一つ。より対線 (UTP) をケーブルに利用し、集線装置 (ハブ) を介して各機器を接続するスター型 LAN で、通信速度は 10Mbps、最大伝送距離は 100m までになります。

100Base-TX

Fast Ethernet の規格の一つ。IEEE 802.3u として標準化されています。UTP カテゴリー 5 をケーブルに利用し、集線装置 (ハブ) を介して各機器を接続するスター型 LAN で、通信速度は 100 Mbps、最大伝送距離は 100 m までになります。100BASE-TX 用の機器は 10BASE-T と互換性のあるものが多く、1 つのネットワークに混在させることができます。

アルファベット順

A

ADSL

非対称デジタル加入者回線 (Asymmetric Digital Subscriber Line) の略。ブロードバンド回線の 1 つ。従来の銅線のアナログ電話回線を使用しますが、音声信号とは別の高周波帯域を利用するため、大容量のデータ伝送が可能です。上り方向 (ユーザーの端末から送信する方向) の通信速度は 16 ~ 640 kbps と遅いのですが、下り方向 (電話局からユーザーの端末へ流す方向) は数 M ~ 数十 Mbps と高速のため、「非対称」の名前がついています。通信速度は契約しているサービスにより、異なります。

AV マウス

ビデオなどを操作するために、本機から出される信号をビデオに送る機器。

B

BASE 表示

ベースステーションとモニターが通信していることを示すマーク。BASE と表示されていないときは、テレビが映らなかったり、メールの送受信ができません。

Bcc

Blind carbon copy の略。メールの受取人を表す言葉。

メッセージの主たる宛先を「To」に、二次的な宛先を「Cc」に表示するのに対して「Bcc」に表示する受取人は、メールを受け取ったほかの人には見えません。他の受取人には知らせずメールを送ることができます。

C

Cc

Carbon copy の略。メールの受取人を表す言葉。メッセージの主たる宛先を「To」に表示するのに対して、「Cc」に表示する受取人は、そのメッセージに対して「2 次的」な意味あいがあります。

Cookie

ホームページ運営者がホームページを閲覧している端末を識別するための情報。オンラインショッピングなどのように利用者を識別する場合によく使われます。

D

DDNS (Dynamic DNS)

「ドメイン名」とIPアドレスの対応を自動的に更新する機能。DHCP サーバと連携させることで、IPアドレスの割り当てとともにホスト名も割り当てることができます。ダイナミックDNSはRFC2136で規定された「DNS Update」の一般的な呼称です。

DHCP

動的ホスト構成プロトコル (Dynamic Host Configuration Protocol) の略。

インターネットの接続に必要な設定値を端末に自動的に割り当てるための仕組み。

DNS

「プライマリDNS」、「ドメインネームサーバー」、「DNSサーバー」などとも言います。ドメイン名をIPアドレスに置き換える機能を持つサーバーでIPアドレスで特定されています。

E

ESS-ID

Extended Service Set Identification の略。ワイヤレスLANの中で特定のグループを識別するための情報。

H

HUB (ハブ)

スター型LANで使われる集線装置。各機器に接続されたケーブルはいったんハブに接続され、ハブを介して相互に通信します。Ethernetではハブ同士を接続してネットワーク全体に接続できる機器の台数を増やすことができます (これをカスケード接続といいます)。

I

IP アドレス

TCP/IP (伝送制御プロトコル/インターネットプロトコル) ネットワークで使用される識別情報。

通常は、3桁の数字4組を点で区切ったものです (192.168.239.1 など)。

ISDN

総合サービスデジタルネットワーク

(Integrated Services Digital Network) の略。

通信速度 64 kbps (128 kbps) のデジタル電話回線。現在、インターネット接続に広く利用されています。

J

JavaApplet

ホームページを作るための言語のひとつ。

本機では、JavaAppletPJAE 1.2に対応したJavaAppletを利用できます。

JavaScript

ホームページを作成するための言語の中の1つ。本機の設定で「JavaScriptを有効にする」をチェックするとJavaScript対応のホームページを見ることができます。ただし、本機で対応していないJavaScriptが使われているホームページの場合は、表示できない、読み込みが終了しないなどの症状が起きることがあります。そのときは、チェックをはずしてJavaScriptを無効にすると、このような症状を避けられます。

L

LAN

ローカルエリアネットワーク (Local Area Network) の略。

オフィスや学校、ビルの中などの限定された地域に置かれたコンピューターやプリンター、ファクシミリなどを相互接続して通信できるように構成されたネットワークの総称。

M

MAC アドレス

Media Access Control の略。LAN 回線などの配線の上につながっている機器を識別するために各機器ごとに割り当てられている番号です。ケーブルテレビ会社によっては MAC アドレスの届け出が必要な場合があります。本機の MAC アドレスは「LAN 回線 (DHCP/ アドレス手動)」の設定画面に表示されています。

N

NetAV

外出先からインターネットを介して自宅にあるベースステーションにアクセスし、映像コンテンツなどを楽しむ機能。

P

POBox

Predictive Operation Based On eXample の略。本機のキーボードの予測入力機能のこと。

POP3

Post Office Protocol version 3 の略。メールを受け取るときに必要なプロトコル。

PPPoE

Point-to-Point Protocol over Ethernet の略。ADSL を使ってインターネットに接続するときに使われるプロトコルです。

S

SMTP

Simple Mail Transfer Protocol の略。メールを送るときに必要なプロトコル。

SSL

Secure Socket Layer の略。

インターネット上で情報を安全にやり取りするための規格。クレジットカードなどの情報をやり取りするようなホームページでよく使用されます。

SSL には、ホームページ作成者の身元を確認する機能と安全に情報をやりとりするために、情報を暗号化する機能があります。本機では SSL の情報を確認できます。

T

To

メールの主たる受取人を表す言葉。

U

URL

Uniform Resource Locator の略。インターネット上の情報 (ホームページ) のアドレス。インターネット画面でアドレスを入力すると、特定のホームページを表示できます。ただし、1文字でも間違えると、閲覧したいホームページは表示されません。

主な仕様

システム

受信方式	NTSC 方式
受信チャンネル	VHF 1 ~ 12 チャンネル UHF 13 ~ 62 チャンネル CATV C13 ~ C63 チャンネル
選局方式	PLL シンセサイザー方式
画面寸法	12.1 型、24.9 × 18.7 cm、 31.1 cm (幅 × 高さ、対角)
表示方式	透過型 TN 液晶パネル
駆動方式	TFT (薄膜トランジスタ) アク ティブマトリックス駆動方式
有効画素率	99.99 %
有効画素数	水平 800 ドット 垂直 600 ライン
使用スピーカー	4 × 2.8 cm 楕円 × 2
音声出力	実用最大 0.6 W × 2 (JEITA) × 8 Ω

Web ブラウザ

HTML	HTML 4.01、XHTML Basic 1.0、フレーム対応、 JavaScript、SSL (V2/3)、 TLS 1.0、JavaApplet (PJAE 1.2 対応)
イメージ ファイル	GIF、JPEG、PNG
漢字コード Flash	JIS、シフト JIS、EUC Ver. 6

電子メール

送信プロトコル	SMTP
受信プロトコル	POP3

アルバム

アルバム対応 ファイル	GIF、JPEG、PNG、BMP、 MPEG1 ムービー (MPG)
----------------	---------------------------------------

入出力端子

ベースステーション

VHF/UHF 端子 VHF/UHF 75 Ω F 型コネクター
ビデオ入力 1 端子

S 映像 : 4 ピンミニ DIN

Y : 1 Vp-p、75 Ω、不平衡、同期負

C : 0.286 Vp-p (バースト信号) ×
75 Ω

映像 : ピンジャック、1 Vp-p、75 Ω、
不平衡、同期負

音声 : ピンジャック、2 チャンネル、
500 mVrms、インピーダンス
47 kΩ

ビデオ入力 2 端子

映像 : ピンジャック、1 Vp-p、75 Ω、
不平衡、同期負

音声 : ピンジャック、2 チャンネル、
500 mVrms、インピーダンス
47 kΩ

ビデオ出力端子

映像 : ピンジャック、1 Vp-p、75 Ω、
不平衡、同期負

音声 : ピンジャック、2 チャンネル、
500 mVrms、インピーダンス 5
kΩ 以下

DC IN 端子

DC (12 V)

LAN 端子

RJ45 コネクター (1)

AV マウス出力

ミニジャック (1)

USB 端子

USB1.1 (2)

モニター

DC IN 端子

DC (16.0 V)

ヘッドホン端子

ステレオミニジャック
負荷インピーダンス 16Ω 以上

USB 端子

USB1.1 (1)

LAN 端子

RJ45 コネクター (1)

AV IN 端子

ミニジャック (1)

AC パワーアダプター

ベースステーション用 AC-LX1B

電源	AC100 V ~ 240 V、50/60 Hz、 70 VA
定格出力	DC OUT:DC12 V、3 A
動作温度	0 °C ~ 35 °C
保存温度	- 10 °C ~ + 60 °C
最大外形寸法	約 99.5 × 42.5 × 25.5 mm (幅×高さ×奥行き、最大突起部 含まず)
質量	200 g

モニター用 AC-LX1M

電源	AC100 V ~ 240 V、50/60 Hz、 130 VA
定格出力	DC OUT:DC16 V、3.75 A
動作温度	0 °C ~ 35 °C
保存温度	- 10 °C ~ + 60 °C
最大外形寸法	約 125 × 30 × 60 mm (幅×高 さ×奥行き、最大突起部含まず)
質量	300 g

バッテリー BP-LX1A

公称電圧	DC10.8 V
容量	4,400 mAh
種類	リチウムイオン蓄電池
最大外形寸法	約 123.6 × 88.0 × 20.5 mm (幅×高さ×奥行き、最大突起部 含まず)
質量	約 310 g
動作温度	0 °C ~ 35 °C
保存温度	- 10 °C ~ + 35 °C

電源部・その他

消費電力

ベースステーション：
約 12 W (テレビ視聴時)
約 0.6 W (電源オフ、AC アダプ ター装着時)

モニター：

約 50 W (テレビ視聴時、AC ア ダプター装着時)	
約 24 W (テレビ視聴時、バッテ リー使用時)	
約 39 W (電源オフ、バッテリー 充電時)	
動作温度	0 °C ~ 35 °C
保存温度	- 10 °C ~ + 45 °C
最大外形寸法	

ベースステーション：

5.8 × 22.2 × 18.0 (cm) (幅×高さ×奥行き) (突起部含 まず)

モニター：

36.5 × 24.0 × 3.1 (cm) (幅×高さ×奥行き) (突起部含 まず)

質量

ベースステーション：

約 550 g

モニター：

約 2.4 kg (バッテリー装着時)	
通信距離	屋内約 30 m (ただし周辺環境の 条件によって変わります)
準拠規格	IEEE802.11 a/b/g
使用周波数帯	2.4 GHz、5 GHz
変調方式	DS-SS/OFDM
電源	AC パワーアダプター使用時： 100 V、50/60 Hz バッテリー使用時：4,400 mAh
バッテリー使用可能時間	約 4 ~ 4.5 時間 (バックライトの明るさ、最小) 約 3 ~ 3.3 時間 (バックライトの明るさ、中) 約 100 ~ 110 分 (バックライトの明るさ、最大)
バッテリー充電時間	約 3 時間 (モニター電源入のとき) 約 2 ~ 2.5 時間 (モニター電源切のとき)

付属品 バッテリー BP-LX1A (1)
タッチペン (1)
リモコン (1)
リモコン用乾電池 (2)
モニター用 AC パワーアダプター
AC-LX1M (1)
ベースステーション用
AC パワーアダプター AC-LX1B (1)
電源コード (2)
アンテナ接続ケーブル (1)
AV マウス (1)
カスタムパネル (1)
ベースステーション用スタンド (1)
取扱説明書 (1)
安全のために (1)
区点コード表 (1)
保証書 (1)
So-net 入会申込書 (1)

別売りアクセサリ

リチャージャブルバッテリーパック BP-LX1A
お風呂ジャケット LFA-F1
USB-PSTN モデムアダプター UNA-PSTN
小型 IC 記録メディア “メモリースティック”
ヘッドホン
映像・音声コード
プラグアダプター PC-230M
AV マウス延長ケーブル RK-G131 (3 m)
AV マウス VM-50
アンテナ接続ケーブル EAC-D15SS など
AV ケーブル VMC-20FF、VMC-20FR

2004 年 3 月現在の別売りアクセサリです。
万一、品切れや生産完了のときはご容赦ください。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

索引

A

AV マウス 156

C

Cookie 62

D

DHCP 29

F

Flash 61

J

JavaApplet 62

JavaScript 61

L

LAN ケーブル 26

N

NetAV 140

P

PPPoE 31

U

USB-PSTN モデムアダプター
UNA-PSTN 28

あ

アクセスポイント 145

宛先 67

アドレス 52

アドレス手動 30

アドレス帳 75

アドレス帳から登録した送り先を
選ぶ [アドレス] 77

アドレス帳に宛先を登録する [登
録] 75

アドレス帳を使う 75

アナログ電話回線 28

アナログ電話回線 (USB-PSTN
モデムアダプター UNA-PSTN)

を使って接続する 33

アルバムの画像を見る 84

アルバムを整理する 92

アルバムを見る 44

アンテナをつなぐ 18

い

印刷する 123

印刷例 124

インターネット

つなぐための準備 25

見るための設定 29

インターネットナンバー 54

インターネットに切り換える 52

インターネット用回線

接続のしかた 26

つなぐのに必要な機器 25

インデックス画面 38

インデックス (メニュー) を表示
する 38

え

エアボードって何? 7

選んだ文章を他の場所にも使う
[コピー / 貼付] 110

お

お絵かき 88

お絵かきパレットの使いかた 89

お買い上げ時の設定に戻す .. 148

オフタイマーを設定する 132

音質を調整する 129

音声を切り換える [二重音声] 49

か

外出先でエアボードを使う .. 140

回線の設定をする 29

拡大画像を順番に見る [スライド
ショー] 91

拡大画像を見る 85

各部の名前とはたらき

アルバム画面 87

インターネット画面 53

キーボード 97

テレビ / ビデオ画面 47

ベースステーション 12

メール画面 64

モニター 10

リモコン 13

過去に表示したホームページを見

る [履歴] 57

画質を調整する 128

画像添付 68

画像の一覧を表示する 84

画像の詳細を表示する 93

画像を送る 90

家庭内 LAN で使うとき 138

かな / ローマ字入力切り換え
103

画面上のリモコン 156

画面に絵を描く [お絵かき] .. 88

画面の明るさを調整する 128

画面保存 39, 59

簡易キーボードを使う 104

き

キーボード 97

キーボードをつなぐ 113

キャッシュ 62

キャプチャー (画面保存) する ...
39, 59

こ

子画面 48

故障かな?と思ったら 161

好みのホームページのアドレスを
登録する 55

コピー 61, 110

さ

最初に表示されるホームページを
設定する [ホーム] 55

し

自己診断表示 160

自動的にモニター電源を切る ...
132

市販のキーボードを使う 113

充電時間 21

受信したメールを読む 72

仕様 178

省エネタイマーの時間を設定する
131

消音 47

初期化 148

署名をつける 78

す

スライドショー 91

せ

整理箱	77, 92
セキュリティパスワード	79
接続	
AC パワーアダプター	19
ADSL モデム	26
AV アンプ	154
AV マウス	156
DVD プレーヤー / レコーダー	154
LAN ケーブル	26
NetAV	140
USB-PSTN モデムアダプター	
UNA-PSTN	28
家庭内 LAN	138
ケーブルモデム	26
市販のキーボード	113
デジタルチューナー	154
デジタルビデオカメラ	154
テレビアンテナ	18
電源コード	19
ハードディスクレコーダー	154
ビデオ	154
プリンター	122
有線 LAN	138
ルーター	27

そ

操作音を消す	136
送信する	67

た

タッチペンの位置を調整する	151
---------------	-----

ち

近くでワイヤレス LAN を使用する とき	137
チャンネルスライド	46
チャンネルを選ぶ	46
チャンネルを変える	40

て

定期受信	78
手書きの絵を送る [メモ作成]	70
テレビアンテナ	18
テレビチャンネル	
自動設定する	22
手動で設定する	133
消去する	134
放送局名を編集する	135
テレビチャンネル一覧	46
テレビを見る	40, 46
子画面で見る	48
電源コードをつなぐ	19

電源を入れる	19
転送する	74

と

動画を見る [動画再生]	86
時計を合わせる	130

に

二重音声	49
------	----

は

箱の中身を確認する	16
パスワードを消去する	62
バッテリー使用可能時間	22
貼り付け	110

ひ

ビデオを見る	41, 46
--------	--------

ふ

プリンターをつなぐ	122
-----------	-----

へ

返信する	73
------	----

ほ

ホーム	55
ホームページ内で文字を検索する	60
ホームページを見る	42, 52

ま

マーク	55
-----	----

み

見たまま印刷	124
--------	-----

め

メールアドレス	67
メールの設定をする	35
メールを書く	67
メールを検索する	79
メールを整理する [整理箱]	77
メールを使う	43, 64
メモ作成	70
“メモリースティック”	
アルバムを整理する	92
初期化する	118
使いかた	116

ホームページを保存する	57
メールを整理する	77
メモリの残量を確認する	150

も

文字入力	
英数字の入力	107
顔文字	105
かな入力	103
記号の入力	107
文字の削除、編集	108
予測入力を使わない入力	109
ローマ字入力	103
文字のサイズを変更する	78
文字を入力する	96
モニター	
電源を入れる	20
バッテリーを充電する	21
バッテリーを取り付ける	20
モニタースタンドの使いかた	17
モニターハンドルの使いかた	17
モニタースタンド	17

ゆ

ユーザー辞書	111
--------	-----

よ

よく使う単語を登録する [ユー ザー辞書]	111
よく見るホームページのアドレス を登録する [マーク]	55

り

リモコン (付属)	
キャプチャーボタン	39
チャンネルを選ぶ	46
電源を入 / 切する	21
電池を入れる	17
履歴	57

れ

レートを切り換える	49
-----------	----

わ

ワイヤレス LAN	145
ワイヤレスチャンネルを手動で変 更する	136

商標などについて

- 本製品はインターネット機能として 株式会社ACCESS の **NetFront**® を搭載しています。
 - **NetFront**® は 株式会社ACCESS の日本国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - エアボードはソニー株式会社の登録商標です。
 - 本ソフトウェアの一部に、Independent JPEG Group が開発したモジュールが含まれています。
 - “メモリースティック”、、 “マジックゲートメモリースティック”、**MAGICGATE**、LocationFree、POBox はソニー株式会社の登録商標です。
 - “メモリースティック デュオ” および “**MEMORY STICK DUO**” はソニー株式会社の商標です。
 - “MagicGate Memory Stick Duo”(“マジックゲートメモリースティック デュオ”)はソニー株式会社の商標です。
 - “メモリースティック PRO” および “**MEMORY STICK PRO**” はソニー株式会社の商標です。
 - “メモリースティック PRO デュオ” および “**MEMORY STICK PRO DUO**” はソニー株式会社の商標です。
 - Ethernet は米国 XEROX 社の登録商標です。イーサネットは富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
 - ATOK は株式会社ジャストシステムの登録商標です。
 - インターネットナンバーはインターネットナンバー株式会社の登録商標です。
 - 本機は、Macromedia® Flash™ Player 技術を使用しています。Macromedia、Flash および Macromedia Flash は、Macromedia,Inc. の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
 - So-net は、ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社の登録商標です。
 - 、Intent は Tao Group Limited. の登録商標です。
 - Java およびすべての Java 関連の商標およびロゴは、米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems,Inc. の商標または登録商標です。
 - その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
- なお、本文中では™、® マークは明記していません。

ご案内

本製品に関するお問い合わせは「エアボードカスタマーサポートセンター」へ

エアボード カスタマーサポートセンター

ナビダイヤル..... 0570-05-0005
(全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます)

携帯電話・PHS でのご利用は 0191-32-2951
受付時間：月～金 午前9時～午後6時(ただし、年末、年始、祝日を除く)

よくある質問についてのページ <http://faq.sonydrive.jp>

ケーブルモデムや ADSL モデムの設定、インターネットへの接続、メールボックスの容量など、ネットワークへの接続については、ご利用の回線事業者またはプロバイダへお問い合わせください。

万一不具合が生じた場合は

製品の品質には万全を期しておりますが、万一ご使用中に動作しない、記録できないなどの故障が生じた場合は、上記の「エアボード カスタマーサポートセンター」までご連絡ください。修理に関するご案内をさせていただきます。

また修理が必要な場合は、当社指定宅配業者がお客様宅まで伺い、引取修理をさせていただきます。その際には、故障箇所にかかわらず、ベースステーションとモニター、AC パワーアダプター(ベースステーション用、モニター用両方)を合わせて、お渡しください。

エアボードのホームページ

<http://www.sony.co.jp/airboard>

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35



この取扱説明書は100%古紙再生紙と、VOC(揮発性有機化合物)ゼロ植物油型インキを使用しています。